

# 郡山市ふれあい科学館年報

— 平成30年度版 —



「ドリームアートロケットプロジェクト」お披露目  
松本零士名誉館長と小山宙哉先生



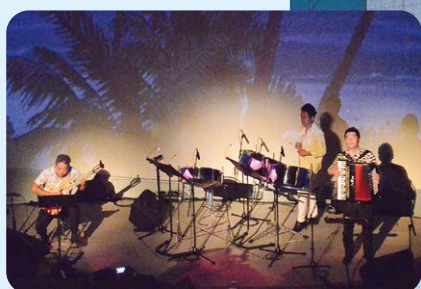
「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」<先行試写会>  
松本零士名誉館長挨拶



スペースパーク企画展  
「犯人はだれだ! 科学捜査にチャレンジ」  
入場者15,000人記念セレモニー



スペースパーク企画展  
「きかんしゃトーマスとなかまたち」



プラネタリウム サマーコンサート  
「星の楽園〜スティールパンが奏でる夏〜」



「ワンワンとあそぼうショー」

郡山市ふれあい科学館指定管理者

公益財団法人郡山市文化・学び振興公社



# 目 次

はじめに

## Ⅰ 施設のあらまし

- 1 設置目的…………… 1
- 2 運営方針…………… 2
- 3 施設概要…………… 3
- 4 組織概要…………… 5
- 5 歴代館長…………… 6
- 6 沿 革…………… 6

## Ⅱ 平成30年度事業活動実績

- 1 宇宙劇場運営
  - (1) プラネタリウム番組投映 …… 17
  - (2) 音楽コンサート…………… 23
- 2 展示ゾーン運営
  - (1) 体験型展示物の運転…………… 26
  - (2) 科学の実験ショー・実験工作教室等 26
  - (3) パソコン工房…………… 30
  - (4) 実験工房…………… 31
  - (5) 団体利用向け科学教室…………… 32
  - (6) Nゲージ鉄道ジオラマショー… 32
  - (7) 学校長期休業期間中の特別事業 33
- 3 資料の収集・展示等
  - (1) 資料の収集保管…………… 36
  - (2) 資料の展示…………… 36
  - (3) 資料の解説…………… 37
- 4 教育普及活動
  - (1) 講演会…………… 38
  - (2) 講座・体験学習・ワークショップ 41
  - (3) 天体観望会…………… 47
  - (4) 企画展…………… 48
  - (5) 学習支援…………… 53
  - (6) アウトリーチ事業(出前講座) … 53
  - (7) クラブ活動 …… 57
  - (8) 作品募集…………… 60
  - (9) 社会的弱者に配慮した事業 … 64
  - (10) 出版…………… 64
  - (11) 情報発信…………… 65

## 5 調査・研究・発表

- (1) 天文関連協議会調査…………… 66
- (2) 天文関連先進館調査…………… 66
- (3) 天文関連最新情報調査…………… 66
- (4) 天文学術会議調査…………… 66
- (5) 天文資料収集…………… 66
- (6) 展示協議会等調査…………… 67
- (7) 展示関連先進館調査…………… 67
- (8) 展示最新情報調査…………… 67

## 6 その他

- (1) 運営協力…………… 68
- (2) ボランティア活動の推進 …… 69
- (3) 博物館実習プログラム…………… 76
- (4) インターンシップ(就業体験)受入れ 77

## Ⅲ 平成30年度広報・サービス活動

### 1 広報PR活動

- (1) 広報戦略活動…………… 79
- (2) 広報紙及び雑誌・看板等…………… 79

### 2 営業活動…………… 80

## Ⅳ 令和元年度事業活動計画

- 1 宇宙劇場運営…………… 81
- 2 展示ゾーン運営 …… 85
- 3 資料の収集・展示等 …… 89
- 4 教育普及活動…………… 89
- 5 調査・研究・発表…………… 95
- 6 その他 …… 95

## Ⅴ 予算・決算

- 1 平成30年度決算…………… 98
- 2 令和元年度予算…………… 99

## Ⅵ 施設利用状況

- 1 月別入館者数…………… 100
- 2 施設別入館者数…………… 101
- 3 宇宙劇場区分別入館者数…………… 105
- 4 展示ゾーン区分別入館者数 …… 106
- 5 平成25年から平成29年度までの入館者数の変遷 108
- 6 平成30年度施設利用状況の結果分析 111

## Ⅶ その他

- 1 条例・規則 …… 114
- 2 利用案内…………… 123
- 3 スペースパークボランティアの会会則 124

## は じ め に

平成 30 年度は、郡山市ふれあい科学館を管理運営する「公益財団法人郡山市文化・学び振興公社」が郡山市より指定管理を受けてから 5 年目の最終年度を迎えました。この 5 年間の集大成として、当館の設置目的である「理科離れ、科学技術離れへの対応」「市民の生涯学習意欲への対応」「都市部の回遊性と集客」実現のため、各関係機関との連携などにより一つ一つの事業の充実に努めて参りました。市内はもちろんのこと県内外から多数の皆様方にご来館いただき、おかげさまで有料入館者数が今年度 250 万人を達成し、8 月に記念のセレモニーを行いました。ご支援をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

平成 30 年度の主な事業としましては、宇宙劇場では、夏休みドーム映像番組として「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」を放映し、のべ 10,000 人を超えるお客様にご来場いただきました。その先行試写会では、お忙しい中、当館名誉館長の松本零士先生にもご出席いただきました。また、同時開催となった「ドリームアートロケットプロジェクト」タペストリーのお披露目会も行われ、その原作者であり、「宇宙兄弟」の作者、小山宙哉先生と松本零士先生のビッグ対談も実現し、宇宙少年団こおりやま分団の皆様をはじめ多くの市民の皆様にお二人の宇宙への夢と希望に溢れたトークを楽しんでいただきました。今年度は、科学館専用車に松本先生の「銀河鉄道 999」のラッピングカーが加わり、市内はもちろんのこと県内各地を訪問させていただいております。また、宇宙を立体視できる 3D 天文シミュレーションシステム「Mitaka3D」を導入いたしました。夏の企画展では、「犯人はだれだ! 科学捜査にチャレンジ」を開催し、郡山警察署の鑑識課のご協力をいただき、のべ 15,000 人を超えるお客様にご来場いただきました。秋ドーム映像では KAGAYA スタジオの「星の旅 世界編」が放映され、プラネタリウムウインターコンサートでも、加賀谷玲氏の「星空と音楽のシンフォニー ～月と星の夢物語～」が開催され、多くの加賀谷ファンを魅了いたしました。冬の企画展の「きかんしゃトーマスとなかまたち」、2 月開催の「ワンワンとあそぼうショー」では、小さなお子様に多数ご来場いただき、ご家族で人気キャラクターと一緒に楽しい時間を過ごしていただきました。

こうしたドーム映像番組や企画展、通常の展示やプラネタリウム放映のほかに、教育普及活動の充実もふれあい科学館の使命であり、重要な事業です。「サイエンスフェスティバル」や「ロボットで遊ボット」、「高校天文支援事業」など県内高校生の活動を支援する事業、大学や企業などと連携した「科学ゼミナール」や科学館「クラブ活動」では、未来を担う子供たちに科学の芽を育てる事業や活動を展開しました。星の宅配便では、7 つの公民館で観望会が開催され、科学の宅配便でも小学校など 9 か所を訪問し、実験や工作の面白さを体験していただきました。また、定例の駅前観望会の他に、今年度は火星大接近が話題になりましたが、科学館でも 8 月に平成記念郡山こどものもり公園を会場に火星観望会を開催し、ご家族連れなど 300 名を超える皆様に、夏の夜空に明るく赤い輝きを放つ火星を楽しんでいただきました。今後ともアウトリーチを含めた科学館事業全体の充実を図ってまいります。

次年度からは、新しい指定管理の初年度がスタートします。これまでの事業評価と来館者の皆様のアンケートなどのご意見をもとにしながら、さらに進化した、皆様に愛される科学館を目指し鋭意努力してまいります。今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

郡山市ふれあい科学館  
館長 岡 崎 強



## I 施設のあらまし

### 1 設置目的

郡山市ふれあい科学館スペースパークは、宇宙の時代といわれている 21 世紀において、人類が羽ばたこうとしている広大な宇宙やそれを支える様々な科学などに触れ、子どもから大人までの幅広い年代の皆さんに、宇宙や科学に対しての夢や希望を育むとともに、多くの皆さんがこの場に集い、様々なふれあいを通じて、市民文化が向上することを目指しており、具体的には、以下の目的で設置した施設となっています。

#### (1) 理科離れ、科学技術離れへの対応

近年の子どもたちの理科離れや科学技術離れに歯止めをかける県内初の本格的な理工系科学館を建設し、楽しみながら学べるような施設とする。

#### (2) 市民の生涯学習意欲への対応

科学技術の普及を通じ、多世代の市民が利用できる生涯学習施設として活用する。

#### (3) 都心部の回遊性と集客

21 世紀の郡山を象徴する高層ビル“ビッグアイ”のシンボル施設として設置し、回遊性と集客力を向上することにより、市街地の活性化を図る。



## 2 運営方針

### 基本コンセプト

#### 宇宙の中のわたしたち

わたしたちの存在する宇宙とわたしたちの関わり

### 基本テーマ

#### 地球人から宇宙人へ

地球人も宇宙に存在する宇宙人の一人であることをさまざまな宇宙的体験で認識し、宇宙の視点から地球人であることを再認識

上記のコンセプトやテーマのほか、施設設置の目的等を達成し、常に成長する科学館“グローピング・ミュージアム”を実現するため、以下のポイントを重視した施設運営を図っています。

#### ポイント1 科学する心を喚起する科学館

科学に関する一通りの知識を理解させる情報発信を重視した「完結型の科学館」から、能動的・主体的な活動を促し、無関心層にもアピールできる参加者の視点を重視した「科学する心を喚起する科学館」へと成長することを目指しています。

#### ポイント2 コミュニケーション重視の科学館

体験性やインタラクティブ性を重視し、機械的に情報を発信する「展示情報重視の科学館」から、人と人とのコミュニケーションを通じた知的体験により情報を発信する「コミュニケーション重視の科学館」へと成長することを目指しています。

#### ポイント3 ボランティア参加型科学館

科学館が一方向的に運営体制や案内、安全管理等を行う「サービス型の科学館」から、経験や知識の有効活用、市民交流の活性化等の視点を取り入れた「ボランティア参加型の科学館」となることを目指しています。

また、来館者や地域と科学館が有機的に結びつき、レベルを向上することができるよう、以下の視点を重視した事業展開を行っています。



#### ◎無関心層◎

展望ロビーの一般利用者のほか、郡山駅や商業施設の利用者など、特に宇宙や科学に興味のない無関心層に対しては、遊び感覚で宇宙や科学を楽しむことができ、興味を喚起させる事業展開を図ります。

#### ◎関心層◎

子ども連れの家族や小中学校等の団体など、宇宙や科学というテーマに興味をもって来館する関心層に対しては、テーマ性のある番組や参加体験型の展示のほか、講演

会やサイエンスショー・ワークショップなどを通じて、関心の度合いを高める事業展開を図ります。

### ◎探求層◎

宇宙や科学に興味があり、自らその先にあるものを追求する探求層に対しては、目的に応じてデータ化された情報の提供や専門機関等からの情報支援等により、様々な知的欲求を満足できる事業展開を図ります。

## 3 施設概要



所在地：福島県郡山市駅前二丁目 11 番 1 号  
(ビッグアイ 20～24 階)

構 造：地下 1 階、地上 24 階、鉄骨造  
※ビル全体の構造 (地上高 133 m)

面 積：4,337.37㎡ (内専用部分 3,459㎡)

### 郡山市ふれあい科学館 フロア案内

#### 宇宙劇場 — 23・24F —

##### 劇場、ホワイエ

###### ○規模

直径 23 m (傾斜型)、座席数 238 席

###### ○機器

スーパーヘリオス、全天ビデオシステムほか

###### ○展示品

アースタッチング

#### 展望ロビー — 22F —

##### メインエントランス、カフェ・ショップほか

###### ○展示品

Nゲージ鉄道ジオラマ (運転シミュレーター)、シンボルオブジェ「プライマル」、マップオンプラネット、ドリームアートロケットプロジェクトタペストリーほか

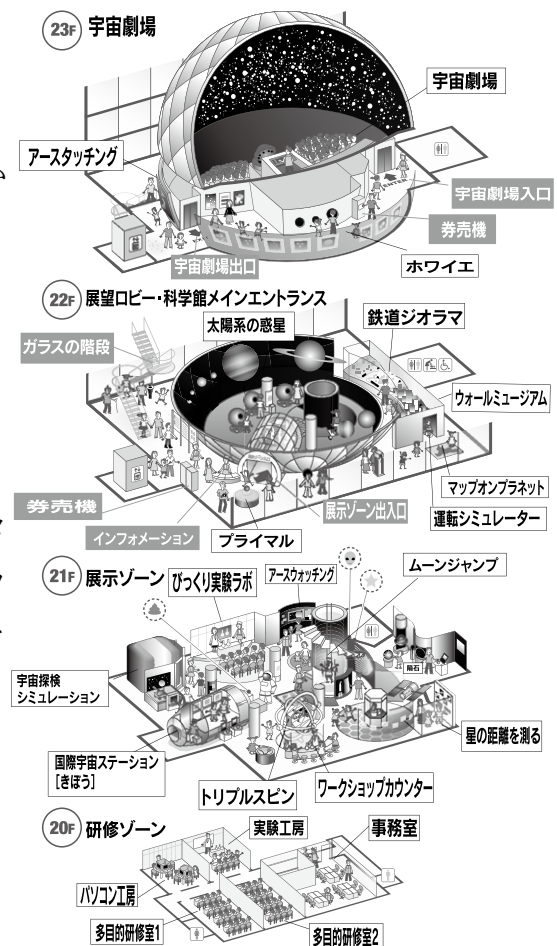
#### 展示ゾーン — 21F —

###### ○展示品

— プロローグ —

プロローグ「惑星」、コペルニクスのかえ

#### スペースパークフロアマップ



- た宇宙、ハーシェルの考えた宇宙、ハッブルの考えた宇宙ほか
- －スペースフロンティア－
- 国際宇宙ステーション「きぼう」、宇宙探検シミュレーション、ムーンジャンプ、トリプルスピンほか
- －クエスト・オブ・ザ・ユニバース－
- すばる望遠鏡模型&主鏡、宇宙のポートレート、進化する宇宙・ふくらむ宇宙、プラズマボール、隕石、太陽系シミュレーターほか
- －アースウォッチング－
- アースウォッチングほか

## **研修ゾーン** － 20F －

多目的研修室、パソコン工房、実験工房、ボランティア室、事務室ほか

### 総事業費

4,331,480,716 円

－年度別内訳－

H11： 542,395,000円

H12： 2,594,887,000円

H13： 1,194,198,716円

－内容別内訳－

建設費： 2,810,762,998円

床取得費： 1,509,000,000円

事務費： 11,717,718円

－財源別内訳－

地域総合整備事業債： 911,300,000円

基金繰入金（寄附金）： 2,810,762,998円（寄附金総額： 3,023,812,680円）

\* 寄附金残額（213,049,682円）は展示更新基金として積立

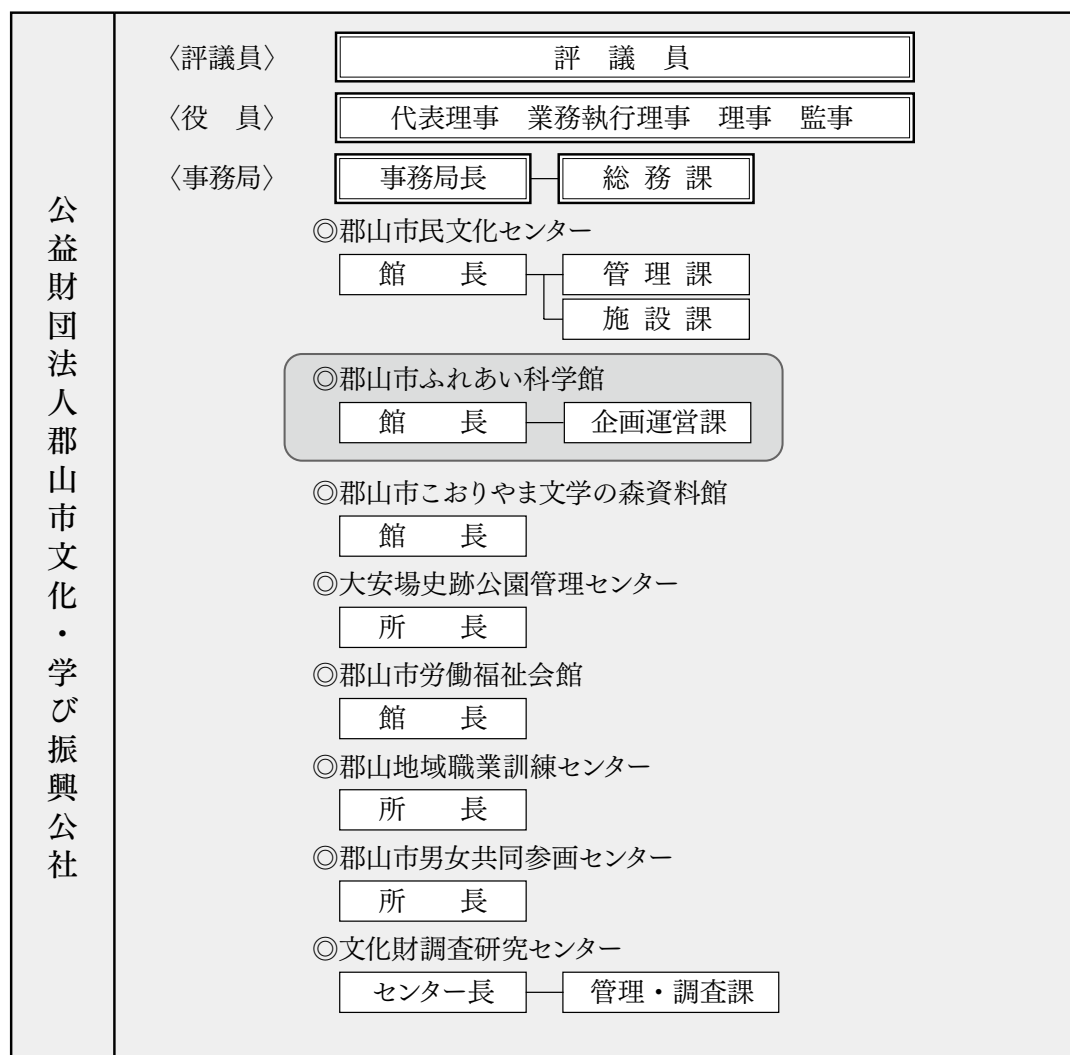
雇用保険料個人負担分： 14,583円

一般財源： 609,403,135円



## 4 組織概要

### (1) 組織図〈平成 30 年度〉



### (2) 職員配置 〈平成 31 年 3 月 31 日現在〉

館長（1）

－企画運営課（32）－

課長（1）、主任（4）、主査（2）、主事（4）、常勤嘱託職員（3）、非常勤嘱託職員（1）  
臨時職員（17）

合計 33 人

## 5 歴代館長

|       |       |                       |
|-------|-------|-----------------------|
| 初代館長  | 永戸法夫  | 平成13年10月1日～平成14年3月31日 |
| 第2代館長 | 大森高志  | 平成14年4月1日～平成16年3月31日  |
| 第3代館長 | 箭内政勝  | 平成16年4月1日～平成19年3月31日  |
| 第4代館長 | 佐藤秀一  | 平成19年4月1日～平成22年3月31日  |
| 第5代館長 | 遠藤育夫  | 平成22年4月1日～平成25年3月31日  |
| 第6代館長 | 伊東利幸  | 平成25年4月1日～平成28年3月31日  |
| 第7代館長 | 市川正道  | 平成28年4月1日～平成29年3月31日  |
| 第8代館長 | 佐久間政彦 | 平成29年4月1日～平成30年3月31日  |
| 第9代館長 | 岡崎 強  | 平成30年4月1日～            |

## 6 沿革

### ▶平成10年度

#### <平成10年4月>

- 郡山駅西口再開発ビルの建設計画発表→（仮称）ふれあい科学館建設構想発表  
※郡山市教育委員会青少年課が所管

#### <平成10年10月～平成11年1月>

- 基本計画策定

### ▶平成11年度

#### <平成11年5月～11月>

- 基本実施設計策定

#### <平成12年3月>

- 財団法人郡山市文化施設管理公社への管理運営委託協定書締結

### ▶平成12年度

#### <平成12年4月>

- 郡山市教育委員会内に科学館準備室設置

#### <平成12年9月>

- 科学館キャラクター決定（制作者：漫画家 松本零士氏）

#### <平成12年12月>

- 科学館愛称決定（愛称：スペースパーク）※応募総数：2,849点

#### <平成13年3月>

- 郡山市ふれあい科学館条例制定

### ▶平成13年度

#### <平成13年4月>

- ビッグアイに科学館準備室移転

#### <平成13年7月>

- シンボルマーク及びロゴタイプ決定

<平成 13 年 8 月>

○22階展望ロビーをプレオープン

<平成 13 年 10 月>

○郡山市ふれあい科学館開館

※郡山市ふれあい科学館オープン式を開催、名誉館長を松本零士氏に委嘱

○郡山市ふれあい科学館開館記念“宇宙へワープ”開催（会場：郡山市民文化センター）

※日本科学未来館館長 毛利衛氏、松本零士氏、国立天文台助教授広報普及室長 渡部潤一氏ほか出席

<平成 13 年 11 月>

○郡山市ふれあい科学館開館記念“第 1 回星の講演会「すばる望遠鏡が見た新たな宇宙」”開催

<平成 13 年 12 月>

○郡山市ふれあい科学館開館記念“サイエンスショー”開催

<平成 14 年 1 月>

○ギネス認定（「地上から世界で一番高いところにあるプラネタリウム」）

<平成 14 年 2 月>

○郡山市ふれあい科学館開館記念“エネルギー体験館”開催（会場：ビッグパレットふくしま）

○有料ゾーン入館者が10万人突破

<平成 14 年 3 月>

○展望ロビー入館者が郡山市人口（336,943人）突破

○ロボット犬アイボ導入

▶平成 14 年度

<平成 14 年 6 月>

○鉄道ジオラマボランティア33人活動開始

<平成 14 年 7 月>

○開館 1 周年記念“松本零士講演会”開催

<平成 14 年 8 月>

○展望ロビー入館者が50万人突破

<平成 14 年 10 月>

○常陸宮両殿下御視察

○開館 1 周年記念事業“鉄道フェスティバル”開催

<平成 14 年 12 月>

○開館 1 周年記念“サイエンスショー”開催

<平成 15 年 3 月>

○展示ゾーン新展示物設置

H2 ロケットフェアリング（協力：宇宙開発事業団）

船外活動装置装備宇宙服レプリカ（協力：日本宇宙少年団）

▶平成 15 年度

<平成 15 年 4 月>

○特別展“毛利宇宙飛行士の部屋～ユニバソロジーの世界～”開催

<平成 15 年 6 月>

○宇宙飛行士で日本宇宙少年団団長の毛利衛氏がこおりやま分団の激励のため来館

<平成 15 年 7 月>

○“松本零士のスペースアニメ展”開催

○“松本零士のふれあいトーク”開催

○スペースパークボランティア活動開始

<平成 16 年 2 月>

○スペースパークボランティアの会設立

<平成 16 年 3 月>

○展望ロビー入館者が100万人突破

▶平成 16 年度

<平成 16 年 5 月>

○リニア彗星、ニート彗星の接近に合わせ彗星大観望会を開催

<平成 16 年 6 月>

○有料ゾーン入館者が50万人突破

<平成 16 年 9 月>

○高円宮妃殿下御視察

<平成 16 年 10 月>

○“郡山市制施行80周年・合併40年記念 郡山市ふれあい科学館開館 3 周年記念  
小柴昌俊講演会「心に夢のタマゴを持とう」”開催

<平成 16 年 11 月>

○展示ゾーン新展示物設置 パラボラアンテナ（協力：国立天文台野辺山電波観測所）

○天文教育普及研究会・東北支部会開催

<平成 17 年 2 月>

○県内 5 館連携事業“100年前の実験に挑戦!!—石井研堂とその時代—”開催（福島県立博物館、福島県立図書館、磐梯山噴火記念館、郡山市立美術館、郡山市ふれあい科学館）

○郡山市制施行80周年・合併40年記念事業・郡山市ふれあい科学館開館 3 周年記念事業“第10回星の講演会「神田 紅 宇宙を語る」”開催

▶平成 17 年度

<平成 17 年 9 月>

○アインシュタイン特別企画 ～不思議な世界 紹介～開催（9・10月）

<平成 18 年 3 月>

○展示ゾーンに「びっくり実験ラボ」オープン

オープニングイベント“杉木優子びっくりサイエンスショー”開催

▶平成 18 年度

＜平成 18 年 9 月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館 5 周年記念“全館企画「宇宙飛行士スペシャル」”開催（9・10月）

＜平成 18 年 10 月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館 5 周年記念事業“「飛び出せ！郡山から未来へ！～宇宙開拓の未来～」”開催
- 郡山市ふれあい科学館開館 5 周年記念投映“「銀河鉄道の星物語 宮沢賢治が見た風景～小岩井農場から見る銀河鉄道の星座たち～」”開催
- 郡山市ふれあい科学館開館 5 周年記念投映“「螺旋の宇宙誌」”開催
- 国際宇宙ステーション（ISS）の日本上空通過に合わせ観望会を開催

＜平成 18 年 11 月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館 5 周年記念投映“「ふくしまから宇宙へ」”開催

＜平成 19 年 3 月＞

- “ロボットで遊ボット！特別企画「ASIMOが郡山にやってくる！」”開催

▶平成 19 年度

＜平成 19 年 7 月＞

- “夏休み特別番組「銀河鉄道999 ～星空はタイムマシーン～ 太陽系・恐竜絶滅編」”投映開始

＜平成 19 年 10 月＞

- 「第 5 回郡山地域ホームページコンテスト2007」教育・公的機関部門 優秀賞受賞

＜平成 19 年 12 月＞

- “スペースパーク企画展「ダンボールで遊ぼう～迷路でたんけん♪～」”開催
- 展望ロビー入館者が200万人突破

＜平成 20 年 1 月＞

- 有料ゾーン入館者が100万人突破

▶平成 20 年度

＜平成 20 年 6 月＞

- “「JAXA太陽ふしぎ展」”開催
- “特別展「星出さん宇宙へ行く！～星出彰彦宇宙飛行士企画展～」”開催

＜平成 20 年 7 月＞

- スペースパークの新しい仲間アザラシロボットパロ命名「ミライ」
- “夏休み特別番組「ダイナソーDXパタゴニア・巨大恐竜の謎」”投映開始

＜平成 20 年 12 月＞

- “全館企画「月の科学」オープニングイベント「月の石がやってきた！」”開催
- “冬休み特別番組「宇宙エレベーター～科学者の夢見る未来～」”投映開始

▶平成 21 年度

＜平成 21 年 4 月＞



○世界天文年2009 世界主要企画「世界一周観望会in郡山」開催

<平成 21 年 7 月>

○“夏休み特別番組「3 Dワンダフルプラネット」”放映開始

○“世界天文年2009「部分日食観望会」”開催

<平成 21 年 11 月>

○“全館企画「世界天文年2009～ガリレオの世界を体験しよう～」”開催

<平成 21 年 12 月>

○“スペースパーク企画展「ようこそ！ダーウィンの部屋へ」”開催

○“冬休み特別番組「アースストーリー～恐竜の進化とヒトの未来～」”放映開始

○“世界天文年2009 グランドフィナーレ in 郡山”開催

▶平成 22 年度

<平成 22 年 7 月>

○“宇宙劇場 夏休み特別番組「プレヒストリック・パーク」”放映開始

<平成 22 年 11 月>

○“全館企画「ようこそ！宇宙ステーションへ」”開催

<平成 22 年 12 月>

○“スペースパーク企画展「レゴ・エデュケーション展 ～みて・さわって・うごかして～」開催

○“宇宙劇場 冬休み特別番組「サンタVSスノーマン」”放映開始

<平成 23 年 3 月>

○「東日本大震災」により 3 月11日より休館

▶平成 23 年度

<平成 23 年 4 月>

○「東日本大震災」により 4 月28日まで休館、4 月29日より開館

○“スペースパーク企画展「～視覚の科学～トリックアート展」”開催

<平成 23 年 7 月>

○“宇宙劇場 夏休み特別番組「Bugs! ～昆虫たちの不思議な物語～」”放映開始

○“はやぶさがやってきた～はやぶさ帰還カプセル特別展示～”開催

<平成 23 年 8 月>

○“「『宙（そら）のまにまに』の世界～作品原画展&柏原麻実先生講演会～」”開催

○有料ゾーン入館者が150万人突破

<平成 23 年 10 月>

○郡山市ふれあい科学館開館10周年記念イベント開催

・開館10周年記念セレモニー

・記念講演 渡部潤一氏「宇宙この10年とその未来」

・科学の祭典 in こおりやま

・鉄道フェスティバル「きかんしゃトーマスとなかまたち」

<平成 23 年 12 月>

○“郡山市ふれあい科学館開館10周年記念「ドラえもんの科学みらい展」”開催

○“宇宙劇場 冬休み特別番組「シーレックス」”投映開始

<平成 24 年 1 月>

○「宇宙劇場の改修」により 1 月10日より休館

<平成 24 年 2 月>

○展望ロビー入館者が300万人突破

▶平成 24 年度

<平成 24 年 4 月>

○“宇宙劇場リニューアルオープン記念セレモニー”を開催

<平成 24 年 5 月>

○郡山駅西口駅前広場及びペDESTリアンデッキを会場に、“金環日食観望会”を開催

<平成 24 年 6 月>

○郡山駅西口駅前広場を会場に、“金星太陽面通過観望会”を開催

<平成 24 年 7 月>

○“夏休みドーム映像番組「月の魔法とサンゴの海」”を 7 月14日から16日、 7 月21日から 8 月26日まで投映

<平成 24 年 12 月>

○“スペースパーク企画展「からくり人形の世界展」”を12月 1 日から 1 月14日まで開催

○“冬のドーム映像番組「いきものがたり」”を12月 1 日から 2 月24日までロングラン投映

<平成 25 年 1 月>

○全国のプラネタリウム22施設の関係者とプラネタリウムメーカー技術者の合わせて55人が参加して“ハイブリッドプラネタリウム研修会”を開催

<平成 25 年 2 月>

○“イブニングアワー「アラスカからオーロラ生中継！」”を夜間投映

○独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と共催し、“星出宇宙飛行士ミッション報告会～こおりやまに宇宙飛行士がやってくる！～”を郡山市民文化センター中ホールで開催

▶平成 25 年度

<平成 25 年 5 月>

○“パークス天文台遠隔操作による電波観測実習”を開催

<平成 25 年 7 月>

○“夏休みドーム映像番組「宇宙兄弟 一点のひかり」”を 7 月20日から 8 月25日まで投映

<平成 25 年 11 月>

○“全館企画「アイソンスペシャル！」”を11月 9 日から12月 8 日まで開催

○“アイソン彗星観望会”を郡山市総合地方卸売市場駐車場で開催

<平成 25 年 12 月>

○“冬のドーム映像番組「恐竜探検隊 パンゲアのひみつ」”を12月1日から1月13日まで放映

○“スペースパーク企画展「エレメントハンター」～元素の謎を探れ！～”を12月7日から1月13日まで開催

#### <平成 26 年 1 月>

○“天文教育普及研究会東北支部研究会”を開催

#### <平成 26 年 3 月>

○“スペースパークボランティアの会設立10周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会”を開催

### ▶平成 26 年度

#### <平成 26 年 7 月>

○“夏休みドーム映像番組「大恐竜時代 恐竜パッチの大冒険」特別試写会”を開催

○“夏休みドーム映像番組「大恐竜時代 恐竜パッチの大冒険」”を7月19日から8月24日まで放映

#### <平成 26 年 9 月>

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 ホワイエ企画展「郡山から見上げた星空」写真展”を9月2日から10月31日まで開催

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 第5回国際科学映像祭 優秀作品上映会”を9月27日・28日に開催

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 ドーム映像番組「銀河鉄道999 赤い星 ベテルギウス いのちの輝き」特別試写会”を開催

#### <平成 26 年 10 月>

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 ドーム映像番組「銀河鉄道999 赤い星 ベテルギウス いのちの輝き」”を10月4日から26日まで放映

○“皆既月食観望会”を「ミュージカルがくと館」と「開成山公園自由広場」で開催

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念「鉄道の日」鉄道フェスティバル”を開催

#### <平成 26 年 11 月>

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 第26回星の講演会「ファンタジック・オーロラ in 郡山」”を開催

○JAXAによる惑星探査機「はやぶさ2」が平成26年12月に打ち上げられるのに合わせ、はやぶさ2について紹介する企画展“飛び立て！はやぶさ2”を11月26日から1月12日まで展示ゾーンエレベーターホールで開催

#### <平成 26 年 12 月>

○“郡山市制施行90周年・合併50年記念 スペースパーク企画展「見て聞いて、さわって感じよう！～感覚体感フィールド～」を12月6日から1月12日まで開催

### ▶平成 27 年度

#### <平成 27 年 4 月>

○“皆既月食観望会”を「ミュージカルがくと館」と「開成山公園自由広場」で開催

○有料ゾーン入館者が200万人突破

#### <平成 27 年 7 月>

- “夏休みドーム映像番組「ガラパゴス ～地上で唯一の楽園～」 特別試写会”を開催
- “夏休みドーム映像番組「ガラパゴス ～地上で唯一の楽園～」”を 7 月 18 日から 8 月 24 日まで投映

#### <平成 27 年 9 月>

- 第 5 回国際科学映像祭ドームフェスタにおいて、人気投票上位でクオリティの高い科学映像作品の投映を行う、「第 6 回国際科学映像祭ドームフェスタ プレイベント」を開催
- 第 6 回国際科学映像祭実行委員会（事務局：国立天文台天文情報センター内）などとの共催で、国内外からの最新の科学映像の上映のほか、海外からの科学者の招待講演などを行う「第 6 回国際科学映像祭ドームフェスタ」を 9 月 23 日から 26 日に開催
- 第 6 回国際科学映像祭ドームフェスタにおいて人気投票 1 位となったクオリティの高い科学映像作品の投映を行う、「第 6 回国際科学映像祭ドームフェスタ アフターイベント」を開催

#### <平成 27 年 10 月>

- “「鉄道の日」鉄道フェスティバル”を開催

#### <平成 27 年 11 月>

- 名古屋市科学館が主催し、ブラザー工業株式会社の協力のもと全国 7 カ所の科学館と共催して、国際宇宙ステーションに滞在中の油井亀美也宇宙飛行士とのリアルタイム交信を行うイベント「ブラザーアーストーク ～JAXA 油井宇宙飛行士とリアルタイムで交信～」を開催

#### <平成 27 年 12 月>

- スペースパーク企画展「錯覚美術館」を 12 月 5 日から 1 月 11 日まで開催
- “冬のドーム映像番組「ポラリス-氷のナゾに挑むペンギンとシロクマの宇宙大作戦！-」”を 12 月 5 日から 1 月 11 日まで投映

#### <平成 28 年 3 月>

- “春のドーム映像番組「ポラリス-氷のナゾに挑むペンギンとシロクマの宇宙大作戦！-」”を 3 月 5 日から 31 日まで投映

#### ▶平成 28 年度

#### <平成 28 年 4 月>

- “春のドーム映像番組「ポラリス -氷のナゾに挑むペンギンとシロクマの宇宙大作戦！」”を 4 月 1 日から 5 日まで投映

#### <平成 28 年 7 月>

- “夏休みドーム映像番組「ウォーキングwithダイナソー 太古の地球へ」 特別試写会”を開催
- “夏休みドーム映像番組「ウォーキングwithダイナソー 太古の地球へ」”を 7 月 16 日から 8 月 24 日まで投映

## <平成 28 年 8 月>

- 展望ロビー入館者が400万人突破

## <平成 28 年 10 月>

- 郡山市ふれあい科学館開館15周年記念イベント開催

- ・開館15周年記念式典
- ・記念講演 渡部潤一氏（国立天文台副台長）
- ・記念コンサート 辻村結實子氏（シンガーソングライター）
- ・ハイスクール科学祭
- ・トリックアート展

- 開館15周年記念「鉄道の日鉄道フェスティバル～きかんしゃトーマスとなかまたち」を開催

## <平成 28 年 12 月>

- 開館15周年記念スペースパーク企画展「プラレールフェスティバル」を12月3日から1月9日まで開催
- “冬のドーム映像番組「ナットのスペースアドベンチャー」”を12月3日から1月9日まで投映

## <平成 29 年 3 月>

- 春のドーム映像番組「くまのがっこう ジャッキーのおほしさま」、  
「Planetarian ～ちいさなほしのゆめ～ プラネタリウム特別版」を3月4日から31日まで投映

## ▶平成 29 年度

### <平成 29 年 4 月>

- “春のドーム映像番組「くまのがっこう ジャッキーのおほしさま」  
「planetarian～ちいさなほしのゆめ～プラネタリウム特別編」”を4月1日から5日まで投映

### <平成 29 年 7 月>

- “夏休みドーム映像番組「ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」特別試写会”を開催
- “夏休みドーム映像番組「ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」”を7月14日から8月24日まで投映
- スペースパーク企画展「3Dゴーストハウスの科学」を7月15日から8月24日まで開催

### <平成 29 年 10 月>

- “「鉄道の日」鉄道フェスティバル”を開催
- “春のドーム映像番組「くまのがっこう ジャッキーのおほしさま」”を10月7日から9日までアンコール投映

### <平成 29 年 11 月>

- “春のドーム映像番組「planetarian～ちいさなほしのゆめ～プラネタリウム特別編」”を11月1日から30日までアンコール投映

#### <平成 29 年 12 月>

- スペースパーク企画展「びっくり!鏡のふしぎな世界 鏡の魔法展」を12月2日から1月8日まで開催
- “冬のドーム映像番組「ノーマン・ザ・スノーマン〜北の国のオーロラ〜」”を12月2日から1月8日まで放映

#### <平成 30 年 3 月>

- 春のドーム映像番組「グレーの子パンダ 小さなグレートの成長日記」を3月3日から31日まで放映

#### ▶平成 30 年度

#### <平成 30 年 4 月>

- 第9代館長 岡崎強就任
- 春のドーム映像番組「グレーの子パンダ 小さなグレートの成長日記」を4月1日から5日まで放映

#### <平成 30 年 7 月>

- “夏休みドーム映像番組「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」特別試写会”を開催
- “夏休みドーム映像番組「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」”を7月14日から8月26日まで放映
- スペースパーク企画展「犯人はだれだ! 科学捜査にチャレンジ」を7月14日から8月26日まで開催

#### <平成 30 年 8 月>

- 有料ゾーン入館者が250万人突破

#### <平成 30 年 9 月>

- 3D天文シミュレーション「Mitaka 3D」導入
- 科学館専用車に松本零士名誉館長原作の「銀河鉄道999」をデザインしたラッピングカー導入

#### <平成 30 年 10 月>

- “秋のドーム映像番組「星の旅 ―世界編―」”を10月6日から12月2日まで放映
- “「鉄道の日」鉄道フェスティバル”を10月6日から8日まで開催
- 「2018全国少年少女発明クラブ創作展」が、10月13日・14日に「ビッグパレットふくしま」を会場に開催され、運営協力している郡山市少年発明クラブからも5作品を出展した。13日には当クラブの活動の様子を公益財団法人発明協会の野間口会長以下役員の方々が視察した。

#### <平成 30 年 12 月>

- スペースパーク企画展「きかんしゃトーマスとなかまたち」を12月8日から1月7日まで開催
- “冬のドーム映像番組「ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密」”を12月8日から1月7日まで放映

#### <平成 31 年 3 月>

○春のドーム映像番組「星の旅 ―世界編―」を3月1日から31日までアンコール  
投映



## Ⅱ 平成 30 年度事業活動実績

### 1 宇宙劇場運営

#### (1) プラネタリウム番組投映

様々な年代や利用目的に合ったプラネタリウム番組を制作するとともに各種映像等の収集を行い、宇宙劇場において、天文や宇宙などに関する番組の投映を実施した。

#### <宇宙劇場の番組投映開始時刻> ※投映時間は約 45 分間

| 曜日／回            | 第1回目      | 第2回目      | 第3回目 | 第4回目      | 第5回目      | 第6回目      |
|-----------------|-----------|-----------|------|-----------|-----------|-----------|
| 平 日             | 10 時 15 分 | 11 時 30 分 | 14 時 | 15 時 30 分 | 17 時(※ 1) | 19 時(※ 2) |
| 土曜・日曜・祝日        | 11 時      | 12 時 30 分 | 14 時 | 15 時 30 分 | 17 時      |           |
| 夏休み期間等<br>(※ 3) | 10 時 30 分 | 11 時 40 分 | 13 時 | 14 時 20 分 | 15 時 40 分 | 17 時      |

※ 1 10/6 ～ 12/2、12/11 ～ 21、3/4 ～ 22 のみ投映

※ 2 金曜日のみ投映

※ 3 夏休み期間、10 月～ 1/7 の土曜・日曜・祝日・冬休み期間、3 月の土曜・日曜・祝日・春休み期間

#### 一般番組

子どもから大人までの幅広い年代層の方が、季節の星空を楽しみ、天文や宇宙開発、地球環境などの様々な事柄を知ることのできるプラネタリウム番組を制作し、基本的に 2 ケ月ごとに更新して投映した。

投映時間：平日の第 3 回目及び土曜・日曜・祝日の第 2・4 回目、団体利用がない平日の第 1・2 回目、夏休み期間の第 3・5 回目、10 月～ 1/7・3 月の土曜・日曜・祝日・冬休み期間・春休み期間の第 2・5 回目

| 番組タイトル                     | 投映期間                    | 投映回数  | 観覧者数    |
|----------------------------|-------------------------|-------|---------|
| 宇宙はじまりの物語<br>～ビッグバン～       | 平成30年4月1日(日)～4月30日(月)   | 59 回  | 1,081 人 |
| はやぶさ2 小惑星に到着!              | 平成30年5月1日(火)～6月30日(木)   | 97 回  | 2,471 人 |
| 火星大接近中!<br>～赤い惑星のひみつ～      | 平成30年7月1日(金)～8月31日(土)   | 110 回 | 4,444 人 |
| 天の川ツアー                     | 平成30年9月1日(日)～10月31日(水)  | 89 回  | 2,823 人 |
| 流れ星を見る!                    | 平成30年11月1日(木)～12月30日(月) | 102 回 | 2,005 人 |
| 星のふしぎな正体<br>～星の"トップスター"～   | 平成31年1月2日(水)～2月28日(木)   | 97 回  | 1,847 人 |
| 宇宙の体重のなぞ<br>～ダークマター・ミステリー～ | 平成 31 年3月1日(金)～3月31日(日) | 62 回  | 1,019 人 |

観覧者総数 15,690 人



宇宙はじまりの物語  
～ビッグバン～



はやぶさ2  
小惑星に到着



火星大接近中!  
～赤い惑星のひみつ～



天の川ツアー



流れ星を見る!



星のふしぎな正体  
～星の“トップスター”～



宇宙の体重のなぞ  
～ダークマター・ミステリー～

## キッズアワー

季節の星座紹介と星座神話・映像演出を組み合わせ、子どもと大人が一緒に楽しめるように、易しい解説を加えたプラネタリウム番組を放映した。

放映時間：土曜・日曜・祝日、春休み・ゴールデンウィーク期間の第1・3回目、夏休み期間の第2回目、10月～1/7・3月の土曜・日曜・祝日・冬休み期間・春休み期間の第3回目

| 番組タイトル          | 放映期間                        | 放映回数 | 観覧者数    |
|-----------------|-----------------------------|------|---------|
| おたんじょうびのせいざ     | 平成30年4月1日(日)～5月27日(日)       | 43 回 | 1,617 人 |
| たなばたのものがたり      | 平成30年6月2日(土)～8月17日(金)       | 53 回 | 2,366 人 |
| かぐやひめのおはなし      | 平成30年8月18日(土)～9月30日(日)      | 33 回 | 1,331 人 |
| あきのせいざを見つけよう    | 平成30年10月6日(土)～11月25日(日)     | 18 回 | 659 人   |
| うちゅうたんけんに出かけよう! | 平成30年12月1日(土)～平成31年1月27日(日) | 34 回 | 1,231 人 |
| ふゆのほしめぐり        | 平成31年2月2日(土)～3月31日(日)       | 32 回 | 4,519 人 |



おたんじょうびのせいざ



たなばたのものがたり



かぐやひめのおはなし



あきのせいざを見つけよう



うちゅうたんけんに  
出かけよう！



ふゆのほしめぐり

ドーム映像番組

全天周映像（ドーム映像）に星空紹介を加えた娯楽性の高い番組を学校長期休業期間中に放映した。特に夏休みの放映にあたっては先行試写会など、広く市民県民に番組を周知していただけるよう、番組の話題作りを行ったほか、モルティ事業部と連携し商業施設での展示や飲食店での関連グッズのプレゼント、スタンプラリーなどの企画を行った。また、冬期間にも全天周映像に星空紹介を加えたドーム映像番組の上映及びモルティ事業部とのスタンプラリーなどの企画を実施した。

| 番組タイトル                   | 放映期間                                              | 放映回数         | 観覧者数               |
|--------------------------|---------------------------------------------------|--------------|--------------------|
| グレーの子パンダ<br>小さなグレートの成長日記 | 平成 30 年4月1日(日)～4月5日(木)                            | 10 回         | 453 人              |
| ジュラシックヒーローズ<br>星空の警備隊    | 平成 30 年7月 14 日(土)<br>～8月 26 日(日)                  | 119 回        | 10,156 人           |
| 星の旅 一世界編一                | 平成 30 年10月6日(土)～12月2日(日)<br>平成 31 年3月1日(土)～31日(日) | 68 回<br>44 回 | 3,042 人<br>1,767 人 |
| ポラリス2<br>ロシアと流れ星の秘密      | 平成 30 年12月8日(土)<br>～平成 31 年1月7日(月)                | 40 回         | 3,181 人            |

また、指定管理者の自主事業として、平成 30 年 4 月に春のドーム映像番組 1 作品を、

10月6日～12月2日及び3月にドーム映像番組それぞれ1作品を放映した。

＜春のドーム映像番組「グレーの子パンダ 小さなグレートの成長日記」＞

放映期間：春休み期間（平成30年4月1日～5日）の第1・4回目

＜夏休みドーム映像番組「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」＞

放映期間：夏休み期間（7月14日～8月26日）の第1・3・5回目

※7/17～20を除く。

＜秋のドーム映像番組および春のドーム映像番組「星の旅 ―世界編―」＞

放映期間：平成30年10月6日～12月2日の土曜・日曜・祝日・の第1・4回目  
及びの平日の第5回目

平成31年3月1日～31日の土曜・日曜・祝日・春休み期間（3月23日～31日）の第1・4回目及び3月4日～22日の平日の第5回目

＜冬のドーム映像番組「ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密」＞

放映期間：12月8日～平成31年1月7日の土曜・日曜・祝日・冬休み期間（12月22日～27日・平成31年1月5日～8日）の第1・4回目、年末・年始（12月28日～30日・平成30年1月2日～4日）の第3回及び12月11日～21日の平日の第5回目

観覧者総数 18,599人



グレーの子パンダ  
小さなグレートの成長日記



ジュラシックヒーローズ  
星空の警備隊



星の旅 ―世界編―



ポラリス2  
ルシアと流れ星の秘密

＜夏休みドーム映像番組「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」先行試写会＞

夏休みドーム映像番組の先行試写会を行い、話題づくりと作品の見どころについて紹介した。

☆開催日時 平成30年7月7日（土） 11時30分～12時30分

☆開催場所 宇宙劇場

☆参加者数 一般参加者 195人

☆内 容 主催者あいさつ、松本零士名誉館長あいさつ、作品の見どころ紹介、番組鑑賞、1階関連展示テープカット



試写会 松本零士名誉館長挨拶の様子



関連展示テープカットの様子

### イブニングアワー

一般に天文に関する興味関心の高い時季に、その話題を大人向けに紹介するなど、夜間の利用が増加すると見込まれる時季に宇宙劇場を夜間開館し、通常の宇宙劇場番組放映の幅を広げたニーズに応えるプラネタリウム番組を放映した。

| 番組タイトル                             | 放映日時                                   | 放映回数 | 観覧者数 |
|------------------------------------|----------------------------------------|------|------|
| 星空ライブ 60<br>～こどもの日スペシャル!～          | 平成30年5月5日(土)<br>18時30分～19時30分          | 1回   | 30人  |
| 七夕伝説                               | 平成30年7月7日(土)<br>18時30分～19時30分          | 1回   | 125人 |
| 星まつりの夜<br>～ゆかた de プラネタリウム!～        | 平成30年8月2日(木)～4日(土)<br>18時30分～19時       | 3回   | 106人 |
| 星空ライブ 60<br>～夏休みスペシャル～             | 平成30年8月8日(水)・9日(木)<br>18時30分～19時30分    | 2回   | 23人  |
| 中秋の名月                              | 平成30年9月22日(土)・23日(日)<br>18時30分～19時30分  | 2回   | 53人  |
| 星空ライブ 60<br>～秋の星空編～                | 平成30年10月13日(土)<br>18時30分～19時30分        | 1回   | 17人  |
| Christmas Night<br>～星空からのプレゼント～    | 平成30年12月24日(月)・25日(火)<br>18時30分～19時30分 | 2回   | 199人 |
| 星空ライブ 60<br>～冬の星空編～                | 平成31年1月12日(土)<br>18時30分～19時30分         | 1回   | 33人  |
| 大探訪!4次元デジタル宇宙 ～コンピュータが解き明かした最新宇宙像～ | 平成31年2月・3月の土曜<br>18時30分～19時30分         | 9回   | 211人 |

観覧者総数 797人

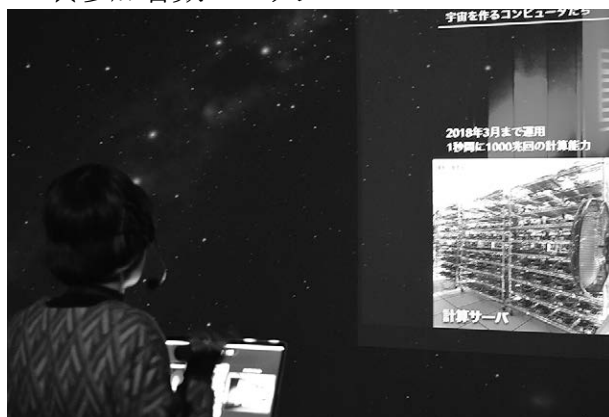
### <イブニングアワー「大探訪! 4次元デジタル宇宙 ～コンピュータが解き明かした最新宇宙像～」スペシャル編>

国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトメンバーの福士比奈子さんをゲスト解説に迎え、科学館のプラネタリウム解説員とともに、さまざまな映像のなかでも、特に見どころやおすすめの映像を中心に解説していただいた。

☆開催日時 平成31年2月23日(土) 18時30分～19時30分

☆開催場所 宇宙劇場

☆参加者数 42 人



イブニングアワースペシャル編の様子

**学習番組** ※番組の選択は申込順

小学校や中学校などの学校団体を対象に、理科や総合的な学習の時間など、学習の目的に合った番組を選択して観覧できるプラネタリウム番組を投映した。

投映期間：学校長期休業期間及びゴールデンウィーク期間を除く平日の第1・2回目

| 番組タイトル（対象）         | 投映期間 | 投映回数 | 観覧者数    |
|--------------------|------|------|---------|
| 星座をみつけよう（小学校低学年以上） | 通 年  | 17回  | 1,205 人 |
| 日なたと日かげ（小学校中学年以上）  |      | 5回   | 260 人   |
| 月と星の動き（小学校中学年以上）   |      | 41回  | 3,956 人 |
| 月と太陽（小学校高学年以上）     |      | 3回   | 188 人   |
| 地球と宇宙（中学生向け）       |      | 9回   | 1,098 人 |
| 宇宙のお話（中学生以上）       |      | 1回   | 104 人   |

観覧者総数 6,811 人

**幼児番組** ※幼児週間に集中して投映したほか幼児週間以外には学習番組枠で希望により投映した。

幼稚園や保育所などの団体を対象に、星座にまつわる神話などを交えて、小さな子どもが星空に対して興味をもてるプラネタリウム番組を投映した。

投映期間：学校長期休業期間及びゴールデンウィーク期間を除く平日の第1・2回目

| 番組タイトル        | 投映期間            | 投映回数 | 観覧者数    |
|---------------|-----------------|------|---------|
| ほしぞらのどうぶつたち   | 平成 30 年4月～5月    | 1 回  | 26 人    |
| たなばたのほしとあまのがわ | 平成 30 年6月～7月中旬  | 16 回 | 2,009 人 |
| つきにいてみよう！     | 平成 30 年8月下旬～9月  | 7 回  | 298 人   |
| ながればしをさがそう    | 平成 30 年10月～12 月 | 9 回  | 405 人   |

|                         |              |      |       |
|-------------------------|--------------|------|-------|
| おたすけじぞう<br>～すばるぼしのおはなし～ | 平成 31 年1月～3月 | 12 回 | 478 人 |
|-------------------------|--------------|------|-------|

観覧者総数 3,216 人

### 字幕つきプラネタリウム

プラネタリウム番組の解説内容にあわせて、要約筆記された字幕を映し出し、聴覚障がい者と一般の方が共に観覧できる番組を投映した。(字幕作成協力：要約筆記こおりやま)

- ☆ 開催日時 平成 30 年 8 月 25 日(土) 14 時 20 分～15 時 05 分
- ☆ 内 容 プラネタリウム一般番組「火星大接近中 ～赤い惑星のひみつ～」
- ☆ 観覧者数 88 人

- ☆ 開催日時 平成 31 年 3 月 23 日(土) 14 時 20 分～15 時 05 分
- ☆ 内 容 ドーム映像番組「星の旅 ―世界編―」
- ☆ 観覧者数 88 人

## (2) 音楽コンサート

宇宙劇場における通常の番組以外に、多目的な利用も考慮したコンサートを開催し、市民の天文や宇宙への興味関心を高めながら、文化芸術に接する機会を提供した。

### 星と音楽のひととき

様々なジャンルの音楽(CD)を聴きながら、ゆったりと星空を楽しむリラクゼーション番組を投映した。

投映時間：平日(祝日・学校長期休業期間等を除く。)の第4回目

土曜・日曜・祝日・学校長期休業期間の第5回目(夏休み期間を除く。)

毎週金曜日の第6回目

| 番組タイトル                   | 投映期間                                             | 投映回数 | 観覧者数    |
|--------------------------|--------------------------------------------------|------|---------|
| 宙とロック2                   | 平成 30 年4月1日(日)～5月31日(木)<br>※4月20日(金)～5月6日(日)を除く。 | 43 回 | 795 人   |
| 星夜の花園<br>～野口勝宏の花の世界～     | 平成 30 年4月20日(金)～5月6日(日)                          | 17 回 | 761 人   |
| ゲーム音楽特集                  | 平成 30 年6月1日(金)～7月27日(火)                          | 48 回 | 823 人   |
| 80 年代洋楽コレクション            | 平成 30 年8月3日(金)～9月30日(日)                          | 38 回 | 746 人   |
| 月夜のメロディー<br>～加賀谷 玲の音楽世界～ | 平成 30 年10月2日(火)～11月30日(金)                        | 60 回 | 903 人   |
| アニメソング特集2                | 平成 30 年12月1日(土)<br>～平成 31 年1月31日(木)              | 54 回 | 1,152 人 |

|                     |                       |     |      |
|---------------------|-----------------------|-----|------|
| 90年代ヒット曲特集 -Part.1- | 平成31年2月1日(金)～3月31日(日) | 60回 | 975人 |
|---------------------|-----------------------|-----|------|

観覧者総数 6,155人

### 宇宙劇場コンサート

宇宙劇場の機能を効果的に活用した生演奏の星空コンサートを開催した。

#### <プラネタリウム サマーコンサート「星の樂園～スティールパンが奏でる夏～」>

☆開催日 平成30年7月8日(日)

☆開催時間 ①14時30分～15時30分 ②17時～18時

☆演奏 伊澤 陽一さん、愛川 聡さん、田ノ岡 三郎さん

☆演奏回数 2回

☆観覧者数 377人(1回目230人、2回目147人)

※6月2日(土)から観覧券の前売販売を開始

#### <プラネタリウム ウィンターコンサート「星空と音楽のシンフォニー～月と星の夢物語～」>

☆開催日 平成30年12月2日(日)

☆開催時間 ①14時30分～15時30分 ②17時～18時

☆演奏 加賀谷 玲さん、斎藤 三弥さん、富樫 亜紀さん、吉久 亜紀さん、MIGAさん、hanaさん

☆演奏回数 2回

☆観覧者数 372人(1回目227人、2回目145人)

※11月3日(土)から観覧券の前売販売を開始

#### <「ワンワンとあそぼうショー」>

☆開催日 平成31年2月11日(月・祝)

☆開催時間 ①11時～12時 ②13時30分～14時30分

☆出演 ワンワン

☆演奏回数 2回

☆観覧者数 540人(1回目276人、2回目264人)

※12月1日(土)から12月31日(月)の期間内に往復はがきにより申込。申込多数の場合は抽選。

観覧者総数 1,289人





サマーコンサートの様子



ウィンターコンサートの様子



ワンワンとあそぼうショーの様子

## 2 展示ゾーン運営

### (1) 体験型展示物の運転

#### ムーンジャンプ

地球の約 6 分の 1 に相当する月面の重力環境を疑似体験できる装置の運用を行った。

- ☆開催時間 10 時～17 時 30 分（随時）
- ☆開催場所 展示ゾーン スペースフロンティア
- ☆対 象 展示ゾーン入館者
- ☆定 員 30 分ごとに 10 人程度

#### トリプルスピン

宇宙飛行士がかつて行っていた訓練メニューの一部を疑似体験できる装置の運用を行った。

- ☆開催時間 10 時～17 時 30 分（随時）
- ☆開催場所 展示ゾーン スペースフロンティア
- ☆対 象 展示ゾーン入館者
- ☆定 員 30 分ごとに 7 人程度

#### 宇宙探検シミュレーション

宇宙船の搭乗を疑似体験できる装置の運用を行った。

- ☆開催時間 10 時～17 時 30 分（随時）※土・日・祝日・学校長期休業期間中は  
10 時 20 分から 17 時 40 分まで 20 分ごとに整理券を配布
- ☆開催場所 展示ゾーン スペースフロンティア
- ☆対 象 展示ゾーン入館者
- ☆定 員 1 回 8 人

### (2) 科学の実験ショー・実験工作教室等

#### サイエンスショー

来館者の科学に関する興味を喚起するため、身近なものや大掛かりな装置などを使った科学実験を展示ゾーン内のびっくり実験ラボにおいて実施した。2 ヶ月ごとにメニューを更新して実施した。（約 20 分間）

- ☆開催時間 平日 10 時 30 分～、13 時～  
土曜・日曜・祝日・学校長期休業期間 10 時 30 分～、13 時～、16 時～
- ☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ
- ☆対 象 展示ゾーン入館者
- ☆定 員 30 人程度

| 開催期間                       | メニュー                  | 開催回数 | 参加者数    | 内 容                                                                                |
|----------------------------|-----------------------|------|---------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年<br>4月                | 魔法の粉で<br>大実験          | 52 回 | 473 人   | 高吸水性ポリマーを使用して水がなくなる実験や、洗剤を混ぜた過酸化水素水に触媒としてヨウ化カリウムを加えると信じられない量の泡が発生するなどの粉を用いた実験を行った。 |
| 平成30年<br>5～6月              | 振り子のひみつ               | 77 回 | 821 人   | 振り子が使われている身近なものを紹介し、振り子の重さや長さによって振れる周期が変わるのかなどの実験を行った。                             |
| 平成30年<br>7～8月              | 不思議な素材で<br>大実験        | 95 回 | 1,119 人 | $\beta$ ゲルマット、低融点合金、高吸水性ポリマー、超電導セラミックスなどの素材を使い、その素材の性質を紹介するなどの実験を行った。              |
| 平成30年<br>9～10月             | 台所で科学実験               | 97 回 | 1,060 人 | 電子レンジへ蛍光灯を入れてスイッチを入れると光る実験や紫芋粉末を水に溶かした溶液を使い、台所にある色々な液体の酸性・中性・アルカリ性を調べるなどの実験を行った。   |
| 平成30年<br>11～12月            | ビリリッ!<br>電気の科学実験      | 78 回 | 679 人   | シャープペンシルの芯に電気を流して光らせるエジソン電球や発電機が設置された自転車で電気を起こし、電球を点灯させるなどの実験を行った。                 |
| 平成31年<br>1～2月              | 風船で大実験                | 68 回 | 736 人   | 柑橘系果物の皮に含まれるリモネンがゴムを溶かす性質を利用したゴム風船割りやゴム風船の伸び縮みで温度が変わるなどの実験を行った。                    |
| 平成31年<br>3月                | ドレミの音で<br>大実験         | 56 回 | 465 人   | ドレミパイプを叩いて、音が鳴る仕組みについて解説し、ドレミパイプの長さを短くすると音が高くなるなどの実験を行った。                          |
| 平成30年5月<br>(ゴールデン<br>ウィーク) | 酸アルカリ大実験<br>～色水で遊ぼう!～ | 4 回  | 118 人   | ムラサキイモの粉末を使用して、家庭にある身近なものが酸性なのかアルカリ性なのかを調べたり、塩酸にマグネシウムリボンを入れ水素を発生させるなどの実験を行った。     |
| 平成30年<br>7・8月<br>(夏休み)     | びっくり!<br>超低温の世界       | 40 回 | 732 人   | 液体窒素の中に花やボールなどを入れて凍らせる実験や、液体窒素が気体になるとどのぐらい体積が増えるかなどの実験を行った。                        |

参加者数 6,203 人



振り子のひみつの様子



不思議な素材で大実験の様子



台所で科学実験の様子

## サイエンススタジオ

科学の幅広い分野を楽しみながら体験できる実験工作のワークショップを、1ヶ月ごとにメニューを替えて開催した。(約 20 分間)

☆開催時間 ① 11 時 30 分～、② 14 時 30 分～

☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆定 員 30 人程度

| 開催期間         | メニュー                 | 開催回数 | 参加者数  | 内 容                                                                                                                               |
|--------------|----------------------|------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年<br>4月  | カラフルサイエンス            | 54 回 | 469 人 | 色が見える仕組みを体感する実験をはじめ、光の三原色や色の三原色の違いを実験した。また、分光シートを使ったメガネの工作を行った。                                                                   |
| 平成30年<br>5月  | ゆらゆらドキドキ!<br>バランスの科学 | 46 回 | 269 人 | バランスをとるために重要な重心を見つける実験や複雑な形のものの重心や物体内部に重心がない例なども実験した。また、うまく指先に乗せられるようにバランスが工夫されたトンボの工作を行った。                                       |
| 平成30年<br>6月  | 酸・アルカリを<br>調べよう      | 52 回 | 504 人 | 酸・アルカリをテーマに、身近な液体を指示薬とした実験やそのほか、BTB 溶液をしみこませた紙に電気を流すことで、液性の変化による色変わりを利用したお絵かき実験を行った。また、家でも酸・アルカリ実験ができるよう、リトマス紙を使った液性調べができる工作を行った。 |
| 平成30年<br>7月  | 不思議の海の<br>科学実験       | 53 回 | 786 人 | 海の日にちなんで「海」をテーマに、海水が塩水である理由や海が青く見える理由、深海の水圧がどのくらい強いのかなどを実験した。また、ペットボトルを利用して、中に入れた醤油差しが浮き沈みする浮沈子の工作を行った。                           |
| 平成30年<br>8月  | 見えない光!<br>紫外線のひみつ    | 60 回 | 978 人 | 紫外線をテーマに、紫外線も電磁波の一種(光の仲間)であること、紫外線で変色するカードを使って日焼け止めグッズやUVカットフィルムが有効なのかを検証するなどの実験を行った。そして、UV チェックビーズを使ったアクセサリーの工作を行った。             |
| 平成30年<br>9月  | いろいろな洗剤<br>で実験しよう!   | 52 回 | 659 人 | 身近な洗剤をテーマに、洗剤で油污れを落とす実験や洗剤で水の表面張力を弱める実験、洗剤の液性を調べるなどの実験を行った。また、洗剤を使ってシャボン液づくりの工作を行った。                                              |
| 平成30年<br>10月 | 音の秘密をさぐろ<br>う!       | 52 回 | 348 人 | 芸術の秋に合わせて音をテーマに、弦楽器を使って音の性質を比べる実験や、真空中での音の聞こえ方を調べる実験、そして、音でロウソクの火を消すなどの実験を行った。また、音の性質を利用した工作を行った。                                 |

|                             |                      |      |       |                                                                                        |
|-----------------------------|----------------------|------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成30年<br>11月                | ほのかな灯かり<br>“ろうそくの科学” | 52 回 | 407 人 | ろうそくをテーマに、ろうそくが燃えるためには、どのような条件が必要か確かめる実験やろうそくの芯の役割を見るなどの実験を行った。オリジナルろうそくの工作を行った。       |
| 平成30年<br>12月<br>平成31年<br>1月 | コマで<br>実験しよう！        | 88 回 | 818 人 | お正月に合わせてコマをテーマに、まわりやすいコマの形や条件を実験で探ったほか、コマが回るために必要な力や性質を確かめるなどの実験を行った。また、不思議なコマの工作を行った。 |
| 平成31年<br>2月                 | 氷のふしぎ                | 48 回 | 499 人 | 氷をテーマに、氷の温度を調べる実験や、氷の温度を下げる実験、氷釣りの実験、氷が水に浮かぶ理由を調べるなどの実験を行った。また、雪の結晶の形を製作した。            |
| 平成31年<br>3月                 | 伸びたり縮んだり！<br>ゴムのひみつ  | 56 回 | 676 人 | ゴムをテーマに、ゴムの弾性や非弾性、電気に関する性質、衝撃を和らげる性質などを確認するなどの実験を行った。また、工作としてゴム動力飛行機を製作した。             |

参加者数 6,413 人



カラフルサイエンスの様子



見えない光！紫外線のひみつの様子



コマで実験しよう！の様子

## ロボットショー

### ＜ロボットショー＞

二足歩行ロボット「パルミー」「ロボベえ」によるダンスやジャンケンなどの様々なパフォーマンスショーを開催し、ロボット技術への興味関心を高めた。

☆開催日時 土曜・日曜・祝日・学校長期休業期間

① 12 時 30 分～、② 15 時 30 分～

☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆開催回数 302 回

☆参加者数 3,949 人



ロボットショーの様子

### <ロボット展示>

声を掛けると返事したり、ダンスをしたりする犬型のロボット「アイボ」や、自由に触ることができるセラピー用アザラシ型メンタルコミットロボット「パロ」などを展示し、ロボットとのコミュニケーションの機会を設けた。

### わくわくカウンター

科学の幅広い分野を、楽しみながら体験できる実験工作のワークショップを開催した。

☆開催日 不定期（土曜・日曜・祝日及び学校長期休業期間等）に開催）

☆開催場所 ワークショップカウンター

☆対象 展示ゾーン入館者

| メニュー     | 内 容                                    |
|----------|----------------------------------------|
| 偏光万華鏡    | 偏光板を使って、光の見え方を観察できる万華鏡を製作した。           |
| ミニこいのぼり  | こいのぼりにちなんだペーパークラフトを製作した。               |
| ひっくりカエル  | ゴムの弾性で跳ね返るペーパークラフトを製作した。               |
| ぶつとびロケット | スーパーボールの反発力でストローロケットを飛ばすペーパークラフトを製作した。 |
| バランストンボ  | やじろべえの原理を利用したペーパークラフトを製作した。            |
| 分光万華鏡    | 分光シートで作る七色の光が見える万華鏡を製作した。              |
| クリスマスカード | 期間限定のクリスマスカードを製作した。                    |
| ビー玉ごま    | 回すと模様が変わって見えるコマを製作した。                  |

### (3) パソコン工房

#### デジタルスタジオ

展示ゾーンへの入館者を対象に、パソコンやデジタルカメラを使用して紙工作等を作成する教室を開催した。（約 50 分間）

☆開催時間 土曜日 13 時 30 分～（イベント開催日は除く。）

☆開催場所 パソコン工房

☆対象 展示ゾーン入館者

☆定 員 16 人

| 開催期間                  | メニュー      | 開催回数 | 参加者数 | 内 容                               |
|-----------------------|-----------|------|------|-----------------------------------|
| 平成30年<br>4月           | 名前シール作り   | 4 回  | 36 人 | 自分の顔写真を使用して、オリジナルの名前シールを製作した。     |
| 平成30年<br>5月           | うちわ作り     | 3 回  | 25 人 | 自分の顔写真を使用してオリジナルのうちわを製作した。        |
| 平成30年<br>6・7月         | 下じき作り     | 6 回  | 66 人 | イラストなどを使用したオリジナルの下じきを製作した。        |
| 平成30年<br>9月           | パズル作り     | 4 回  | 40 人 | 自分の顔写真でオリジナルのパズルを製作した。            |
| 平成30年<br>10月          | マグネット作り   | 3 回  | 16 人 | オリジナルのフレームに顔写真を入れた、マグネットを製作した。    |
| 平成30年<br>11月          | ポストカード作り  | 4 回  | 48 人 | 顔写真とイラストを使用して、オリジナルのポストカードを製作した。  |
| 平成30年<br>12月<br>31年1月 | カレンダー作り   | 4 回  | 43 人 | イラストを使用して、オリジナルのカレンダーを製作した。       |
| 平成31年<br>2月           | クリアファイル作り | 4 回  | 54 人 | 顔写真とイラストを使用して、オリジナルのクリアファイルを製作した。 |
| 平成31年<br>3月           | 名刺作り      | 3 回  | 33 人 | 顔写真とイラストを使用して、オリジナルの名刺を製作した。      |
| 平成31年<br>3月           | トートバッグ作り  | 1 回  | 19 人 | 顔写真とイラストを使用して、オリジナルのトートバッグを製作した。  |

**参加者数 380 人**

#### (4) 実験工房

##### **サイエンス広場**

展示ゾーンへの入館者を対象に、身近な材料を使用して科学工作教室を開催した。(約 40 分間)

☆開催時間 日曜・祝日 13 時 30 分～(イベント開催日は除く。)

☆開催場所 実験工房

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆定 員 30 人

| 開催期間        | メニュー      | 開催回数 | 参加者数 | 内 容                                       |
|-------------|-----------|------|------|-------------------------------------------|
| 平成30年<br>4月 | 混ぜて遊ぼう    | 5 回  | 94 人 | 紙粘土に洗濯のりなどを混ぜて、ふわふわとしたマシュマロのようなスライムを製作した。 |
| 平成30年<br>5月 | 紫外線で遊ぼう   | 3 回  | 56 人 | レジン液を使用し、紫外線ライトで固めるレジンアクセサリを製作した。         |
| 平成30年<br>6月 | 湿度で遊ぼう    | 4 回  | 50 人 | 湿度によって色が変わる卓上フラワーアレンジメントを製作した。            |
| 平成30年<br>7月 | 浮かべて遊ぼう   | 2 回  | 22 人 | 磁力で浮かぶ七夕のペーパークラフトを製作した。                   |
| 平成30年<br>9月 | リサイクルで遊ぼう | 6 回  | 97 人 | サラダ油と凝固剤を使用し、アロマキャンドルを製作した。               |

|                               |                       |    |      |                                            |
|-------------------------------|-----------------------|----|------|--------------------------------------------|
| 平成30年<br>10月                  | くっつけて遊ぼう              | 3回 | 30人  | マジックテープを使用し、くっつけて遊べるペーパークラフトを製作した。         |
| 平成30年<br>11月                  | 光で遊ぼう                 | 5回 | 103人 | 光ファイバーとLEDライトを使用し、キャンドルライトを製作した。           |
| 平成30年<br>12月～<br>平成31年<br>1月～ | あたためて遊ぼう              | 5回 | 69人  | 鉄粉と活性炭素等を使用し、あたためるカイロを製作した。                |
| 平成31年<br>2月                   | 溶かして遊ぼう               | 5回 | 104人 | 砂糖でべっこうあめを作った。また、おゆまるを使用し、ストラップアクセサリを製作した。 |
| 平成31年<br>3月                   | 牛乳パックで遊ぼう             | 4回 | 18人  | 牛乳パックを使用し、飾って楽しめるカードを製作した。                 |
|                               | リクエスト特集<br>スライムコレクション | 3回 | 65人  | 工作で特に人気があるスライムを取り上げ、複数のスライムを製作した。          |

※ 8月は企画展開催のため実施なし

参加者数 708人

## (5) 団体利用向け科学教室

### サイエンス教室（団体向け）

学校や子ども会などの団体向けに、簡単な科学の実験や工作を体験する「ワークショップ」や楽しい科学実験を見ることができる「サイエンスショー」を開催した。

☆開催日 平日の午前・午後に1回ずつ

☆開催場所 多目的研修室又は実験工房

☆対象 幼稚園・小学校・中学校団体

☆参加者数 1,997人

☆内容 ワークショップ（ぐにゅっとスライム、ビー玉顕微鏡、コケッココップ等40種類）、サイエンスショー（パワフル空気の力、超低温の世界）、ロボットショー

## (6) Nゲージ鉄道ジオラマショー

### Nゲージ鉄道ジオラマ

線路の幅が9mmのNゲージ鉄道模型を使用し、明治の郡山、昭和初期の郡山、現代の郡山を再現し、郡山の発展の様子を紹介した。

### <鉄道ジオラマショー>

☆開催時間 開館日の①11時～、②15時～、③17時～（約20分間）

☆見学者数 5,443人





鉄道ジオラマショーの様子

#### <簡易シミュレーター>

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時（ショー開催時間以外）

#### <運転シミュレーター>

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時

☆料 金 200 円（約 5 分間）

☆運転者数 3,021 人

#### <ウォールミュージアム>

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時 30 分

#### <たんけん！鉄道ジオラマシート>

質問の答えを探して、シートに書き込みながら鉄道ジオラマを見学することにより、鉄道ジオラマの主なポイントを巡るワークシートを設置した。

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時

#### <トレインガイド>

☆展示時間 随時

### (7) 学校長期休業期間中の特別事業

#### サイエンスフェスティバル

県内学校の先生や生徒、科学館支援グループの先生、ふくしまサイエンスぷらっとフォーム、スペースパークボランティアの会などの皆様に協力をいただき、展示ゾーンの入館者を対象に、科学の面白実験や工作を屋台形式で体験できる科学工作教室を開催した。

☆開催日時 ゴールデンウィーク：平成 30 年 5 月 3 日（木・祝）～ 6 日（日）  
10 時～ 17 時

夏期：平成 30 年 7 月 14 日（土）～ 16 日（月・祝） 10 時～ 17 時

☆開催場所 展示ゾーン

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆参加者数 ゴールデンウィーク：2,666 人

夏期：1,444 人

☆参加団体 福島県立福島高等学校、福島県立安積黎明高等学校、福島県立郡山高等学校、福島県立郡山萌世高等学校、郡山女子大学附属高等学校、帝京安積高等学校、日本大学東北高等学校、ふくしまサイエンスぷらっとフォーム個人会員、ムシテックワールド、新福島芸能倶楽部、折紙造形・四季折々、折紙倶楽部、福島県ハイテクプラザ、スペースパークボランティアの会

☆内 容 <ゴールデンウィーク>

紙トンボ、宝つりゲーム、的当てゲーム、ガウス加速器で射的をしよう！、森のミニこいのぼり、ツイン☆スライム、バッテリー・チェッカーシートを作る！、簡単創作ペーパークラフト、アイス作り、化石発掘、音の不思議～カリンバを作ろう～、こいのぼりなど

<夏期>

星空警備隊を折ろう♪、バルーンアート、サイエンスフラワー、プラスチックキーホルダーを作ろう、革工作～革で作る虫・鳥・動物～、べっこうあめ、ぶっとびロケット、ねこひねりなど



福島県立安積黎明高等学校の様子



福島県ハイテクプラザの様子



折紙倶楽部の様子

### 夏休み科学工作コーナー

科学を楽しむことができる工作コーナーを実施した。

☆開催日時 平成 30 年 7 月 21 日 (土) ～ 8 月 26 日 (日) 10 時～ 17 時

☆開催場所 展示ゾーン

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆参加団体 福島県立郡山萌世高等学校、福島県ハイテクプラザ、折紙造形・四季折々、折紙倶楽部、永盛小学校、スペースパークボランティアの会

☆内 容 DNAを見てみよう！、コマ相撲～ふれあい科学館場所～、スーパーボールを作ろうなど 10 種類の工作メニューを数日ごとに替えて行った。

### 理科大好き！自由研究講座

理科作品展などの自由研究の審査に長年取り組んでいる小学校の先生が、自由研究の進め方やまとめ方などのポイントを実演や実験をしながら実施した。

☆開催日時 平成 30 年 7 月 21 日 (土)

① 10 時 30 分～ 12 時 小学校 1・2 年生向け

「輪っか飛行機」を題材に指導

② 14 時～ 15 時 30 分 小学校 3 ～ 6 年生向け

「C D コマ」を題材に指導

☆開催場所 ビッグアイ 6 F 市民ふれあいプラザ 展示室 3 控室 1

☆講 師 小学校 1・2 年生：横田 俊徳先生（多田野小学校）  
加茂 幸子先生（緑ヶ丘第一小学校）  
小学校 3 ～ 6 年生：宍戸 智紀先生（芳山小学校）  
白井 孝拓先生（西田学園）

☆参加者数 85 人



小学校 1・2 年生向けの様子



小学校 3 ～ 6 年生向けの様子

### 3 資料の収集・展示等

#### (1) 資料の収集保管

展示ゾーンにて、常設展示されている資料について、維持・管理を行った。

##### 宇宙開発の資料収集

日本の宇宙開発についての理解に有益な資料について、今年度下表のとおり資料を収集した。

| 資料名                  | 寄贈・借用元           |
|----------------------|------------------|
| 小惑星リュウグウ模型           | 公立大学法人 会津大学 (制作) |
| 小惑星探査機「はやぶさ2」の衝突装置模型 | 日本工機株式会社 (寄贈)    |

##### 天文関係の資料収集

当館に所蔵する金子式プラネタリウムの図面及び時代背景を記す資料を収集した。

| 資料名                                             | 借用元           |
|-------------------------------------------------|---------------|
| コロネット プラネタリウム ダイア型総組立図<br>ほか3点及び図面データ 107点 (複写) | 東栄町森林体験交流センター |
| ジュピタープラネタリウムカタログ<br>ほか 19点 (複写)                 | 名古屋市科学館       |

#### (2) 資料の展示

展示ゾーンにて、下表のとおり資料の展示を行った。

| 展示区分            | 展示物                  | 備考                   |
|-----------------|----------------------|----------------------|
| クエスト オブ ザ ユニバース | 石質隕石                 | 産地：モロッコ (サハラ砂漠)      |
|                 | 石鉄隕石                 | 産地：チリ (アタカマ砂漠)       |
|                 | 鉄隕石                  | 産地：アルゼンチン チャコ        |
|                 | パラボラアンテナ             | 国立天文台野辺山宇宙電波観測所 (寄贈) |
| スペースフロンティア      | 宇宙服 (レプリカ)           |                      |
|                 | さわれる宇宙服 (レプリカ)       | 所有：日本宇宙少年団 (借用)      |
|                 | H-IIA ロケット フェアリング    | 所有：JAXA (借用)         |
|                 | H-IIB ロケット (1/25 模型) | 日本宇宙少年団 (借用)         |

展望ロビーにおいて、下表のとおり資料の展示を行った。

| 展示区分       | 展示物                         | 備考           |
|------------|-----------------------------|--------------|
| スペースフロンティア | ドリームアートロケットプロジェクト<br>タペストリー | 日本宇宙少年団 (借用) |

宇宙劇場において、下表のとおり資料の展示を行った。

| 展示区分 | 展示物                        | 備考                             |
|------|----------------------------|--------------------------------|
| ホワイエ | 金子式ジュピター型<br>プラネタリウム投影機    | 郡山市児童文化会館<br>昭和 45 年～昭和 55 年使用 |
|      | プラネタリウム投影機<br>M-2 型投影機 惑星棚 | 杉並区教育委員会（寄贈）                   |

### (3) 資料の解説

#### 展示解説

館内に、展示物に精通した職員を配置し、来館者の案内、質問等に対応した。

#### 展示解説シート

展示物について、より詳しく知りたい人向けにお持ち帰り用解説シートを制作し、配布した。

#### たんけんシート

質問の答えを探してシートに書き込みながら展示物を見学することにより、展示ゾーンの主なポイントを巡ることができるワークシートを設置した。

☆開 催 日 随時

☆開催場所 展示ゾーン

☆対 象 展示ゾーン入館者

## 4 教育普及活動

### (1) 講演会

#### 星の講演会

天文現象や宇宙開発など様々なテーマについて、宇宙や科学に関する興味関心を高めることのできる講演会を、専門の講師を招いて開催した。

#### 第34回星の講演会

##### <世界に星空と夢を求めて>

☆講師 KAGAYA 氏 (KAGAYA studio)

☆開催日時 平成30年11月25日(日) 15時30分～17時

☆開催場所 宇宙劇場

☆参加者数 214人

☆内容 ドーム映像番組「星の旅―世界編―」の制作者であり星景写真家のKAGAYAさんから撮影で見てきた世界の星空や制作についてのお話を映像を交えて紹介した。講演内ではドーム映像番組「星の旅―世界編―」も投映した。終了後にはサイン会を実施した。



開催中の様子



サイン会の様子

#### 第35回星の講演会

##### <スーパーコンピュータで探る惑星の秘密>

☆講師 小久保 英一郎 氏 (国立天文台教授)

☆開催日時 平成31年3月2日(土) 16時～17時30分

☆開催場所 宇宙劇場

☆参加者数 134人

☆内容 国立天文台教授の小久保英一郎氏をお迎えし、シミュレーション天文学の手法と、それによりわかった惑星の様子について、映像を交えてご紹介いただいた。



講演中の様子



質問コーナーの様子

## スターレクチャー

### <『はやぶさ2』探査最前線～見えてきたリュウグウの姿～>

☆講師 寺藺 淳也 氏（会津大学准教授）

☆開催日時 平成30年9月17日（月・祝） 14時～15時30分

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 38人

☆内容 会津大学の寺藺淳也先生にお越しいただき、小惑星「リュウグウ」の探査を行った「はやぶさ2」についてお話いただいた。



開催中の様子



開催中の様子

## 講座

### <見えてきた！宇宙のなぞ —最新天文学ニュース—>

☆講師 縣 秀彦 氏（国立天文台天文情報センター 准教授・普及室長）

☆開催日時 平成30年6月30日（土） 15時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 40人

☆内容 最新の天文学の話題を国立天文台の取り組みを中心に紹介していただいた。



講座の様子



講座の様子

## 講座

### <3D天文シミュレーションシステム Mitaka3D オープニング公開>

- ☆講師 伊東 昌市 氏 (国立天文台特別客員研究員)  
永井 智哉 氏 (筑波大学計算科学研究センター主任研究員)
- ☆開催日時 平成30年9月9日(日) 11時～16時の毎時00分から約40分間  
合計6回
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆参加者数 136人
- ☆内容 当公社で導入した3D天文シミュレーションシステム Mitaka3D のオープニング公開を行い、立体視で映像を見ながら宇宙の最新の話題を紹介いただいた。



講座の様子



講座の様子

## ワークショップ

### <宇宙の旅と立体星図づくり>

- ☆講師 波田野 聡美 氏 (国立天文台天文情報センター)
- ☆開催日時 平成30年10月14日(日) 10時30分～12時、14時～15時30分  
合計2回
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆参加者数 29人
- ☆内容 当公社で導入した3D天文シミュレーションシステム Mitaka3D 解説と立



体星図づくりにより、宇宙での天体の分布について理解を深めた。



講座の様子



講座の様子

## (2) 講座・体験学習・ワークショップ

### 科学ゼミナール

県内の文化施設、県内外の大学等と連携し共同でワークショップを開催した。

#### <福島大学との連携事業 おもしろ科学びっくり箱>

##### 第1回「自分で遊べる木のおもちゃを作ろう」

- ☆講 師 片野 一 氏 (福島大学特任教授)
- ☆開催日時 平成 30 年 12 月 1 日 (土) 14 時～16 時
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆対 象 小学 1 年生以上 (小学 4 年生以下は保護者同伴)
- ☆参加者数 17 名
- ☆内 容 木材をのこぎりややすりを使って加工し、組み合わせることでオリジナルの「車」を作る講座を開催した。



「自分で遊べる木のおもちゃを作ろう」の様子

##### 第2回「砂のひみつをさぐろう」

- ☆講 師 平中 宏典 氏 (福島大学准教授)
- ☆開催日時 平成 30 年 12 月 2 日 (日)  
14 時～16 時
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆対 象 小・中学生  
(小学 2 年生以下は保護者同伴)

- ☆参加者数 30 人
- ☆内 容 砂をテーマにした実験・工作教室を開催した。粒度表を使って砂と砂以外のものを見分ける体験、地層のでき方や液状化を実験できる実験道具「エキジョッカー」の制作・実験、そして、福島県内で採取した砂を使った「ふくしますなマップ」の制作を行った。



「砂のひみつをさぐろう」の様子

### 第3回「どうして分かるの？心理テストのひみつ」

☆講師 高原 円 氏（福島大学准教授）

☆開催日時 平成31年2月2日（土）

14時～16時

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 小学4年生～一般

☆参加者数 20人

☆内容 人の性格や特徴をはかる「ものさし」として、心理検査があるということを学び、実際に心理検査を実施した。



「どうして分かるの？心理テストのひみつ」の様子

### <日本大学工学部との連携事業>

#### 「化学を利用してオリジナルグッズを作ろう！」

☆講師 佐藤 公俊 氏（日本大学工学部専任講師）

☆開催日時 平成30年9月9日（日） 14時～16時

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）

☆参加者数 28人

☆内容 「化学」変化を楽しみながら学ぶこと、用した「青写真」、リモネンというプラスチックを溶かす成分を使用した「スタンプ作り」、あたためるとでやわらかくなる樹脂を使った「アクセサリー作り」を行った。



「化学を利用してオリジナルグッズを作ろう!」の様子

#### 「音でカラダを探る」

☆講師 片岡 則之 氏（日本大学工学部教授）

☆開催日時 平成30年9月23日（日） 14時～16時

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 小学4年生～一般

☆参加者数 9人

☆内容 「音」と「カラダ」をテーマに、音の振動を目で見る実験や、モスキート音がどのくらいの周波数まで聞こえるかの実験、さらに、超音波を利用して、カラダの内部にあるものや血液の流れを調べる実験を行った。



「音でカラダを探る」の様子

### <科学技術週間 一家に1枚 ポスター解説ミニ講座>

☆講師 郡山市ふれあい科学館職員

☆開催日時 平成30年4月22日（日） 11時～11時15分、14時～14時15分

☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ

☆対象 展示ゾーン入館者

- ☆参加者数 25 人
- ☆内 容 文部科学省で毎年制作している一家に 1 枚ポスターシリーズの 13 作目である「量子ビームの図鑑」ポスターの解説及び、「量子」に関する実験として、紫外線を使った実験や身近に役立っている「量子」についても紹介した。



「一家に1枚 ポスター解説ミニ講座」の様子

#### <科学ゼミナール 地質の日記念 野外講座「郡山で化石をさがそう」>

- ☆講 師 猪瀬 弘瑛 氏  
(福島県立博物館副主任学芸員)
- 弦巻 優太 氏  
(福島県立博物館副主任学芸員)
- 相田 優 氏 (福島県立博物館専門員)
- ☆開催日時 平成 30 年 5 月 27 日 ( 日 )  
9 時 30 分～ 17 時
- ☆開催場所 郡山市逢瀬町河内地内、郡山市ふれあい科学館多目的研修室
- ☆対 象 小学校 3 年生以上 ( 小・中学生は必ず保護者同伴)
- ☆参加者数 35 人
- ☆内 容 地元郡山の自然科学に興味を持っていただくべく、福島県立博物館と連携して、野外で化石を発掘する講座を開催した。講座は、逢瀬町にて野外での「化石発掘」及び、科学館内での「化石クリーニング」の 2 部構成で行った。



科学ゼミナール 地質の日記念  
野外講座「郡山で化石をさがそう」

#### <科学ゼミナール「香りの魅力～オリジナル香水を作ってみよう～」>

- ☆講 師 宇田川 亜希 氏  
(曾田香料株式会社 調香師)
- ☆開催日時 平成 31 年 2 月 23 日 ( 土 )  
13 時 30 分～ 16 時 30 分
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆対 象 小学 5 年生以上 (小学生は保護者同伴)
- ☆参加者数 29 人
- ☆内 容 「香り」に関する講座を開催した。講座では、郡山市内に工場を持つ曾田香料株式会社の調香師の方に講師を依頼し、「香り」に関する講話や、オリジナル香水づくりを行った。



科学ゼミナール「香りの魅力 ～オリジナル香水を作ってみよう～」の様子

## <科学技術へのいざない>

新潟大学工学部と連携し新潟大学で研究している最新の科学や、簡単な科学実験・工作を行った。

☆開催日時 平成30年11月27日(土)・28日(日)

11時～16時

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 展示ゾーン入館者

☆参加者数 331人

☆内容 「水素、半端ないって、放射線測ってみよう！防いでみよう！、 $\alpha$ 線が飛んだあとには？（東北放射線科学センター）、手作り！キラキラ・スーパーボール、たたくと水のような砂～液状化のふしぎ～、厚紙イヤホンを作って、骨で音を聞いてみよう、回転アニメーション」の実験を行った。科学館のブースでは、「空気ホー」の工作を行った。



科学技術へのいざない開催の様子

## コズミックカレッジ

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と連携し小学1年生～4年生とその保護者を対象にしたキッズコースを開催した。

☆開催日時 平成30年11月4日(日) 10時30分～15時30分

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 小学1年生～4年生と保護者

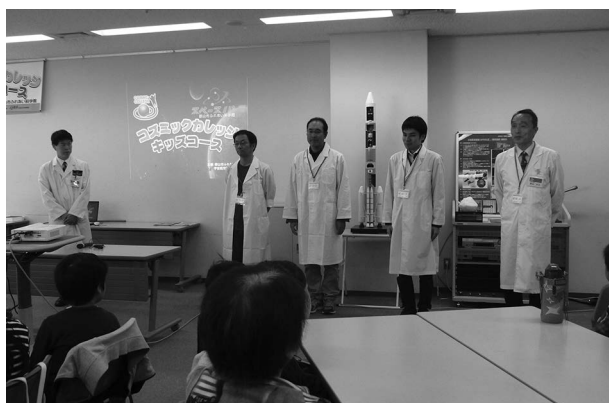
☆講師 赤間 祐市氏（郡山市立永盛小学校教諭 宇宙教育リーダー）

佐野 亮二氏（郡山市立郡山第七中学校教諭 宇宙教育リーダー）

梅本 顕史・恵川 司・橋本 宏克（郡山市ふれあい科学館職員）

☆参加者数 20組（39人）

☆内容 コズミックカレッジの宇宙教育リーダーの認定を取得した市内の小・中学校の先生が講師となり、宇宙に関する実験・工作教室を行った。今回は、「宇宙たんさ」をメインテーマに「(1) 宇宙へ行こう！、(2) 宇宙ってどんなところ？、(3) 小惑星へ「はやぶさ2」が行く！」という3部構成で、宇宙へ行くためのロケットに関する実験・工作、探査機が旅する宇宙空間にちなんだ真空の実験、そして、小惑星探査機「はやぶさ2」と小惑星「リュウグウ」について、クイズや工作を行った。



講師紹介



手作りロケット発射の様子

## 天文カレッジ

探求層である高校生以上の大人を対象に、天文学の話題や天体観察の手法を学習する講座を、テーマ別に3期開催した。

### <第1期：『星のソムリエ』になりませんか？>

☆開催回数 8回（平成30年5月～11月）

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆対象 高校生以上

| メニュー             | 開催日時                  | 参加者数 |
|------------------|-----------------------|------|
| さあ、はじめよう         | 平成30年5月16日(水)19時～21時  | 29人  |
| 星座を見つけよう         | 平成30年6月13日(水)19時～21時  | 28人  |
| 望遠鏡のしくみ          | 平成30年7月11日(水)19時～21時  | 25人  |
| 望遠鏡を使ってみよう       | 平成30年8月29日(水)19時～21時  | 24人  |
| 宇宙はどんな世界         | 平成30年9月19日(水)19時～21時  | 23人  |
| 星空の文化に親しむ        | 平成30年10月17日(水)19時～21時 | 22人  |
| 星空案内の実際          | 平成30年10月31日(水)19時～21時 | 24人  |
| 特別講座：講演会及び認定証授与式 | 平成30年11月11日(日)15時～18時 | 36人  |

参加者数 211人

### <第2期：「見えない光の天文学 ～光の波長や方法で変わる宇宙の見かた～」>

☆開催回数 4回（平成30年11月～平成31年2月）

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆対象 高校生以上

| メニュー     | 開催日時                  | 参加者数 |
|----------|-----------------------|------|
| 可視光で見る宇宙 | 平成30年11月21日(水)19時～21時 | 31人  |

|                 |                       |     |
|-----------------|-----------------------|-----|
| 電波で見る宇宙         | 平成30年12月12日(水)19時～21時 | 27人 |
| X線・ガンマ線で見る宇宙    | 平成31年1月16日(水)19時～21時  | 28人 |
| マルチメッセンジャーで見る宇宙 | 平成31年2月6日(水)19時～21時   | 26人 |

延べ参加者数 112人

### <第3期：「宇宙カレンダー」を読む ～宇宙 138 億年の歴史を知る～>

☆開催回数 3回(平成31年1月～3月)

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆対象 高校生以上

| メニュー            | 開催日時                 | 参加者数 |
|-----------------|----------------------|------|
| 宇宙の誕生から天体ができるまで | 平成31年1月30日(水)19時～21時 | 28人  |
| 天体の進化           | 平成31年2月20日(水)19時～21時 | 25人  |
| 太陽系の誕生と地球のあゆみ   | 平成31年3月6日(水)19時～21時  | 20人  |

延べ参加者数 73人



天文カレッジ第1期講座の様子



天文カレッジ第2期講座の様子



天文カレッジ第3期講座の様子

### 星空案内人資格認定制度(星のソムリエ)

山形大学理学部などが提唱する「星空案内人資格認定制度」の全国運営組織に参加し、天文カレッジ・天文ボランティア研修等の一環として資格認定講座を開講し、「星空案内人」資格認定を行った。

☆開催期間 平成30年4月～平成31年3月

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆開催回数 24回(うち天文カレッジ内8回)

☆受講者総数 366人

### <星空案内人資格認定証授与式>

所定の認定基準を満たした受講者に対して、資格認定証の授与を行った。

☆開催日 平成30年11月11日(日)

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 星空案内人2人、星空案内人(準案内人)20人

☆内容 資格認定証授与

## 記念講演

講師：柴田 晋平 氏（山形大学理学部教授）

### 天体望遠鏡操作講習会

天体望遠鏡の操作の習熟を図り、天体観察をより幅広く行うことができるよう、操作講習を実施した。

☆開催日時 平成 30 年 8 月 29 日（水） 19 時～ 21 時

☆開催場所 宇宙劇場

☆参加者数 24 人

☆内 容 天体望遠鏡の組み立て方、観察方法などの実技に関する講習  
（天文カレッジ 第 1 期講座内で実施）

### （3） 天体観望会

#### 火星観望会

7 月 31 日に地球と火星が最接近した。火星の観察が好機となる 8 月に火星観望会を開催した。

☆開催日時 平成 30 年 8 月 11 日（土） 19 時～ 21 時

☆開催場所 平成記念郡山子どもの森公園 太陽の広場

☆参加者数 約 300 人

☆内 容 望遠鏡、双眼鏡により火星を中心に、金星・木星・土星などを観察。火星大接近に関する資料の配布。



火星観望会の様子

#### 部分日食観望会

太陽投影板や日食グラスなどを使用して安全に部分日食を観察する観望会を開催した。

☆開催日時 平成 31 年 1 月 6 日（土） 8 時 30 分～ 11 時 40 分

☆開催場所 郡山駅前歩行者連絡橋

☆参加者数 約 150 人

☆内 容 太陽投影板、日食グラスなどによる観察コーナー



部分日食観望会の様子

### 駅前観望会

駅前において、天体望遠鏡などを使用し、少しの時間で気軽に参加でき、宇宙への興味関心を高める自由参加形式の天体観望会を開催した。

☆開催場所 郡山駅西口駅前広場、郡山駅歩行者連絡橋

☆対 象 一般（当日自由参加）

| 開 催 日 時                    | 観望内容          | 参加者数     |
|----------------------------|---------------|----------|
| 平成30年4月21日(土)19時～20時       | 月など           | 約 80 人   |
| 平成30年5月19日(土)19時～20時       | 月・木星など        | 6 人      |
| 平成30年6月23日(土)19時30分～20時30分 | 月・木星など        | 悪天候のため中止 |
| 平成30年7月21日(土)19時30分～20時30分 | 月・木星・土星<br>など | 約 120 人  |
| 平成30年8月18日(土)19時～20時       | 月・土星・金星<br>など | 約 100 人  |
| 平成30年9月15日(土)18時30分～19時30分 | 月・土星・火星<br>など | 悪天候のため中止 |
| 平成30年10月20日(土)18時～19時30分   | 月・火星など        | 約 20 人   |
| 平成30年11月17日(土)17時～18時      | 月・火星など        | 約 120 人  |
| 平成31年3月16日(土)18時30分～19時30分 | 月など           | 約 30 人   |

参加者総数 約 476 人



駅前観望会の様子



駅前観望会の様子

## (4) 企画展

### ホワイエ企画展

宇宙劇場ホワイエにおいて、投映する番組に合わせた写真やデータなどのパネル展示



を開催した。

| テ ー マ                    | 展 示 期 間                     |
|--------------------------|-----------------------------|
| 第5回ふくしま星・月の風景フォトコンテスト作品展 | 平成30年4月1日(日)～5月31日(木)       |
| 宇宙探査機のあゆみ                | 平成30年6月2日(土)～8月31日(金)       |
| 日本星景写真協会「星の風景」写真展        | 平成30年9月1日(土)～11月25日(日)      |
| 一番身近な星 太陽                | 平成30年12月1日(土)～平成31年1月27日(日) |
| KAGAYA 写真展               | 平成31年2月1日(金)～3月31日(日)       |

### 学校向け巡回展

ホワイエ企画展で使用したパネルやコンピュータグラフィックス展の作品を、市内の小中学校に貸出し、宇宙の不思議やコンピュータグラフィックスの楽しさに身近に触れることができる巡回展を行った。

☆開催期間 平成30年4月～平成31年3月（学校長期休業期間を除く。）

☆貸出回数 41回

### スペースパーク企画展「犯人はだれだ！ 科学捜査にチャレンジ」

科学的な手法で事件解決に挑む「科学捜査」。その仕組みを学んで、事件解決に挑戦する企画展を開催した。

☆開催日時 平成30年7月14日(土)～平成30年8月26日(日) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室・実験工房

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆参加者数 15,422人

☆展示内容 科学捜査展示ゾーン、名探偵トレーニングゾーン、未解決事件を解明せよなど



郡山警察署の協力出展の様子



「未解決事件を解明せよ」の様子

### 鉄道の日「鉄道フェスティバル」

10月14日の「鉄道の日」にちなみ、スペースパークボランティアの会、JR郡山駅、元鉄道ボランティアなどの協力のもと、鉄道ジオラマや鉄道関連資料を展示したフェスティバルを開催した。

- ☆開催日時 平成 30 年 10 月 6 日 ( 土 ) ～ 8 日 ( 月 ・ 祝 )
- ☆開催場所 展望ロビー、多目的研修室、実験工房
- ☆対 象 展示ゾーン入館者
- ☆参加者数 2,569 人
- ☆内 容
- (1) 「きかんしゃトーマスとなかまたち」コーナー  
トーマスに関する木製レールジオラマ、アイキャッチディスプレイ、CG バナーを展示した。
  - (2) 鉄道ジオラマショー  
1 日 3 回行っているジオラマショーを、期間中は毎日 1 時間ごと、計 7 回行った。また、11 時、13 時、15 時、17 時からの 4 回は、鉄道の童謡に合わせてジオラマ内の列車を走らせる「鉄道ジオラマショースペシャル」を行った。
  - (3) N ゲージ鉄道車両操作体験  
人気の N ゲージ鉄道模型の操作体験を行った。
  - (4) 鉄道関連写真展示  
JR 東日本郡山駅、元鉄道ボランティアの協力により、郡山駅の歴史に関する貴重な資料を展示した。
  - (5) ミニチュアリニアモーターカーコーナー  
磁石の力で動く本格的なミニチュアリニアモーターカーを展示し、走行させた。
  - (6) 鉄道フェスティバルスタンプラリー  
会場内にあるスタンプを全て集めた方に電車のペーパークラフトをプレゼントした。
  - (7) 顔出しパネルコーナー  
大きな新幹線の写真をバックに記念写真を撮ることが出来るコーナーを設置した。
  - (8) 工作コーナー  
ボランティアの方などの協力により、「ペーパーサンバイザー」を製作した。
  - (9) プラレールコーナー  
プラレールで自由に遊べるコーナーを設置し、子どもたちに自由に遊んでいただいた。



Nゲージ鉄道車両操作体験の様子



鉄道関連資料展示の様子

### スペースパーク企画展「きかんしゃトーマスとなかまたち」

テレビ、絵本、グッズなど子どもたちに人気の高い「トーマス」を取り上げ、子どもから大人まで、見て触れて楽しめる「トーマス」の魅力いっぱいの企画展を開催した。

☆開催日時 平成30年12月8日(土)～平成31年1月7日(月) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆対象 展示ゾーン入館者

☆参加者数 16,198人

☆展示内容 アイキャッチディスプレイ、キャラクターパネル、バナー、迷路ふわふわ、レッツゴートーマス、木製レールジオラマ、体験乗車、ゲーム機ほか



木製レールジオラマ



レッツゴートーマス

### ロボットで遊ボット！

ロボット大会等で活躍している福島県立清陵情報高等学校・福島県立郡山北工業高等学校・福島県立白河実業高等学校との連携事業を開催した。

#### <ロボット展示・操作体験>

福島県立清陵情報高等学校や福島県立郡山北工業高等学校、福島県立白河実業高等学校で製作したロボットの展示や、ロボットの操作体験ができる催しを開催した。

☆開催日時 平成31年3月23日(土)～4月7日(日) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆参加者数 4,737 人

#### <ロボット工作ワークショップ>

福島県立郡山北工業高等学校や福島県立清陵情報高等学校の先生・生徒を講師に招いて、簡単なロボット工作が楽しめるワークショップを開催した。

☆開催日時 平成 31 年 3 月 30 日(土) 4 月 6 日(土) 14 時～16 時

☆開催場所 実験工房

☆対 象 小学 3 年生～中学生の展示ゾーン入館者

☆参加者数 40 人(3 月 30 日:20 人、4 月 6 日:20 人)

#### <スペースパーク春場所 ロボット相撲大会>

相撲ロボットを使って、ロボット競技大会を開催した。

☆開催日時 平成 31 年 3 月 24 日(日) 14 時～15 時、3 月 31 日(日) 14 時～15 時

☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 小中学生の展示ゾーン入館者

☆参加者数 32 人(3 月 24 日:16 人、3 月 31 日:16 人)



ロボット展示・操作体験の様子



ロボット展示・操作体験の様子



スペースパーク春場所 ロボット相撲大会の様子



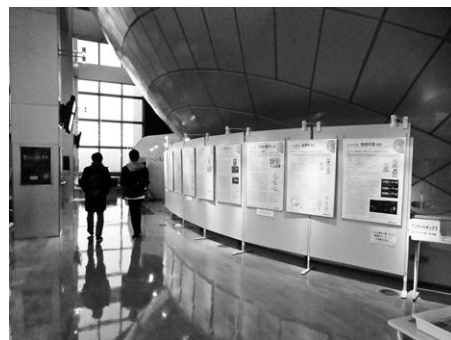
スペースパーク春場所 ロボット相撲大会の様子

### 展望ロビーパネル展

全国科学館連携協議会が加盟館に貸出している巡回パネルを借り受け、ノーベル賞に関する展示を行った。

☆開催期間 平成31年2月2日(土)～24日(日)

☆開催場所 展望ロビー



展望ロビーパネル展開催の様子

## (5) 学習支援

### 天体望遠鏡貸出

市内地域の指導者的な人を対象に天体望遠鏡の貸し出しを行った。

☆実施期間 平成30年4月～平成31年3月

### 高校天文部支援事業

市内各高校の天文クラブ等との交流を深め、天文に関する知識や技術面の向上を目指し、クラブ活動を支援した。

☆参加校 福島県立安積高等学校、福島県立安積黎明高等学校、日本大学東北高等学校

| 開催日            | 開催場所        | 内 容                    | 参加者数 |
|----------------|-------------|------------------------|------|
| 平成30年6月12日(火)  | 多目的研修室・宇宙劇場 | 交流会&今年の天文現象            | 11人  |
| 平成30年7月10日(火)  | 宇宙劇場        | 火星大接近に備えよう!<br>望遠鏡のしくみ | 9人   |
| 平成30年9月11日(火)  | 宇宙劇場        | 金星を撮ろう!<br>星の写真の撮影法    | 7人   |
| 平成30年10月16日(火) | 多目的研修室・宇宙劇場 | 「星の探し方」を伝えよう           | 6人   |
| 平成30年11月13日(火) | 多目的研修室      | 「3D Mitaka」を体験しよう      | 10人  |

参加者総数 43人

### 科学館支援グループ

小・中・高等学校及び大学の先生で構成するグループが、ゴールデンウィークや夏休みに開催するサイエンスフェスティバルへ出展して科学館の運営をサポートした。また、理科教材の企画立案への助言を行った。

## (6) アウトリーチ事業（出前講座）

### 星の宅配便

科学館の職員と天文ボランティアが天体望遠鏡を持参して市内の各地区に出向き、星空の観察などを行う観望会を、市内公民館との共催により開催した。

|     | 開催日時                        | 開催場所         | 共催団体         | 参加者数 | 内 容                   |
|-----|-----------------------------|--------------|--------------|------|-----------------------|
| 第1回 | 平成30年5月26日(土)<br>19時30分～21時 | 久留米<br>地域公民館 | 久留米<br>地域公民館 | 47人  | 月・木星の観察、<br>星の見方の紹介など |

|     |                              |              |              |     |                                      |
|-----|------------------------------|--------------|--------------|-----|--------------------------------------|
| 第2回 | 平成30年6月16日(土)<br>19時30分～21時  | 小原田<br>地域公民館 | 小原田<br>地域公民館 | 34人 | 悪天候のため、星図<br>の使い方、「風船ロケッ<br>ト」工作など   |
| 第3回 | 平成30年7月22日(日)<br>19時30分～21時  | 東部<br>地域公民館  | 東部<br>地域公民館  | 56人 | 月・金星の観察、星<br>の見方の紹介など                |
| 第4回 | 平成30年8月25日(土)<br>19時～20時30分  | 安積<br>公民館    | 安積<br>公民館    | 11人 | 月・金星の観察、星<br>の見方の紹介など                |
| 第5回 | 平成30年9月22日(土)<br>18時30分～20時  | 逢瀬<br>公民館    | 逢瀬<br>公民館    | 36人 | 火星・の観察、星の<br>見方の紹介など                 |
| 第6回 | 平成30年10月14日(日)<br>18時～19時30分 | 行徳<br>地域公民館  | 行徳<br>地域公民館  | 25人 | 悪天候のため、星図<br>の使い方、探査機「はや<br>ぶさ」の紹介など |
| 第7回 | 平成30年11月24日(土)<br>18時～19時30分 | 二瀬<br>地域公民館  | 二瀬<br>地域公民館  | 20人 | 火星の観察、星の見<br>方の紹介など                  |

参加者総数 約 229 人



望遠鏡での観察の様子



室内講座の様子

### 科学の宅配便

市内各地に出向き、科学館で行っている実験工作の出前講座を開催した。出前講座を通して科学の普及と広報を行った。

|     | 開催日時                           | 開催場所    | 参加者数 | 内 容                          |
|-----|--------------------------------|---------|------|------------------------------|
| 第1回 | 平成30年6月27日(水)<br>15時30分～16時30分 | 希望ヶ丘図書館 | 20人  | 「にづくりリングライダー」を親子で製作し、実験を行った。 |
| 第2回 | 平成30年7月10日(火)<br>14時35分～15時20分 | 富田東小学校  | 296人 | 「風船ロケット」を親子で製作し、実験を行った。      |
| 第3回 | 平成30年8月30日(木)<br>13時30分～14時15分 | 薫小学校    | 129人 | 「ぶっとびロケット」を親子で製作し、実験を行った。    |
| 第4回 | 平成30年8月31日(金)<br>14時45分～15時30分 | 桑野小学校   | 123人 | 「ぶっとびロケット」を親子で製作し、実験を行った。    |
| 第5回 | 平成30年9月 6日(木)<br>14時40分～15時40分 | 小山田小学校  | 187人 | 「ぶんぶんコマ」を親子で製作し、実験を行った。      |

|     |                                |         |      |                            |
|-----|--------------------------------|---------|------|----------------------------|
| 第6回 | 平成30年9月28日(金)<br>13時30分～14時15分 | 朝日ヶ丘小学校 | 201人 | 「ばつとびロケット」を親子で製作し、実験を行った。  |
| 第7回 | 平成30年10月17日(水)<br>14時～15時      | 富田小学校   | 24人  | 「偏光万華鏡・スィットレー」を製作し、実験を行った。 |
| 第8回 | 平成30年11月8日(木)<br>13時35分～14時20分 | 富田西小学校  | 159人 | 「ぶんぶんコマ」を親子で製作し、実験を行った。    |
| 第9回 | 平成31年2月6日(金)<br>15時15分～16時     | 行健小学校   | 51人  | 「種!タネ!たね!」を製作し、実験を行った。     |

参加者総数 1,190人



工作の様子



実験の様子

### 教員のための科学教室

市内の各小学校に出向き、「理科」に関する出前講座を開催した。出前講座を通して、教員の理科に関する資質向上と科学の普及・広報を行った。

| 開催日            | 開催場所        | 内 容                                                                                               | 参加者数 |
|----------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 平成30年11月22日(木) | 郡山市立安積第三小学校 | 月の満ち欠けに関する指導法の改善について、講義と実験例を紹介しての指導を行った。また、郡山市内で産出する化石について、実物とともに紹介を行った。さらに「はやぶさ2」の最新情報についても紹介した。 | 12名  |



講義の様子



実験の様子

## 講師派遣

各種機関や公共施設などの団体からの依頼に応じて、当館の職員を講師として派遣した。

### <郡山市あさかの学園大学の授業>

☆派遣日時 平成30年5月11日(金)・16日(水)・17日(木) 10時10分～12時

☆派遣場所 郡山市ふれあい科学館

### <二本松市市民交流センター「全国同時七夕講演会」>

☆派遣日時 平成30年8月18日(土) 18時～20時

☆派遣場所 二本松市市民交流センター

### <須賀川市大東公民館>

☆派遣日時 平成30年9月22日(土) 18時～20時

☆派遣場所 須賀川市大東公民館

### <大安場史跡公園市民参加型事業「古墳でお月見」>

☆派遣日時 平成30年9月24日(月) 18時30分～20時

☆派遣場所 大安場史跡公園

### <第3回 こおりやま みらい☆シティ>

☆派遣日時 平成30年9月29日(土)・30日(日)

☆派遣場所 開成山公園

### <教員のための科学教室>

☆派遣日時 平成30年11月22日(木) 15時30分～16時30分

☆派遣場所 郡山市立安積第三小学校

### <2018年度星空アンバサダー資格認定講座(第1期)修了証授与式>

☆派遣日時 平成30年12月19日(水) 19時～20時30分

☆派遣場所 いわき産業創造館

### <第2回いなわしろフェスティバル 冬>

☆派遣日時 平成31年2月17日(日) 10時～15時

☆派遣場所 国立磐梯青少年交流の家

### <日本宇宙少年団こおりやま分団>

☆派遣日時 平成31年3月16日(土) 10時～12時

☆派遣場所 郡山市ふれあい科学館



<いしかわ子ども交流センター「フリースペースプラネタリウム」>

☆派遣日時 平成31年3月17日(日) 13時30分～14時30分

☆派遣場所 いしかわ子ども交流センター

**ふくしまサイエンスぷらっとフォームアウトリーチ活動**

福島大学や県内の公設研究機関と科学・博物館で構成される機関に加盟し、連携して科学普及のイベントを行った。

<ふくしま森の科学体験センター開館記念イベント『ムシテック祭り』>

☆開催日時 平成30年11月10日(土) 9時30分～16時

☆開催場所 ふくしま森の科学体験センター(ムシテックワールド)

<平成30年度 第9回 s p f f サイエンス屋台村>

☆開催日時 平成30年11月17日(土) 10時～17時

☆開催場所 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館

(7) クラブ活動

**天文クラブ**

プラネタリウムの特性や天体望遠鏡を活用し、四季を通じて天文学の基礎や天文現象などを総合的かつ体験的に学習するクラブを開催した。

☆開催回数 7回(平成30年6月～平成31年2月)

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆対象 小学3年生～中学3年生

☆クラブ員 30人

| メニュー            | 開催日時                       | 参加者数             |
|-----------------|----------------------------|------------------|
| 星空を見上げてみよう      | 平成30年6月9日(土)18時30分～20時     | 47人<br>(保護者を含む。) |
| プラネタリウムをつくろう    | 平成30年6月30日(土)9時45分～11時45分  | 21人              |
| ロケットを飛ばしてみよう    | 平成30年9月8日(土)9時45分～11時45分   | 43人<br>(保護者を含む。) |
| 天体観望会 ～月を見てみよう～ | 平成30年10月20日(土) 18時30分～20時  | 44人<br>(保護者を含む。) |
| 日本の宇宙開発を調べよう    | 平成30年11月10日(土)9時45分～11時45分 | 14人              |
| 宇宙ってどんなところ?     | 平成31年1月12日(土)9時45分～11時45分  | 18人              |
| 展示ゾーン探検ツアー      | 平成31年2月9日(土)9時45分～11時45分   | 18人              |

延べ参加者数 205人



プラネタリウム作りの様子



宇宙探検の様子

## 科学クラブ

実験・観察・工作を一人一人が体験することで、自然に対するものの見方や考え方を養い、自然の様々な現象に対する興味を喚起するクラブを開催した。

☆開催日時 毎月第3・第4土曜日 10時～12時

☆開催回数 7回（平成30年6月～平成31年2月）

☆開催場所 実験工房

☆対 象 小学3年生～中学3年生

☆クラブ員 50人（Aクラス：25人、Bクラス：25人）

| メニュー        | クラス | 開催日            | 参加者数 |
|-------------|-----|----------------|------|
| リサイクルを考えよう  | A   | 平成30年6月16日（土）  | 18人  |
|             | B   | 平成30年6月23日（土）  | 23人  |
| 岩石探検        | A   | 平成30年6月30日（土）  | 20人  |
|             | B   | 平成30年7月7日（土）   | 19人  |
| ろうそくの科学     | A   | 平成30年9月15日（土）  | 17人  |
|             | B   | 平成30年9月22日（土）  | 20人  |
| ゴムで実験       | A   | 平成30年10月20日（土） | 14人  |
|             | B   | 平成30年10月27日（土） | 7人   |
| カラダの不思議     | A   | 平成30年11月17日（土） | 16人  |
|             | B   | 平成30年11月24日（土） | 19人  |
| 酸・アルカリを調べよう | A   | 平成31年1月19日（土）  | 14人  |
|             | B   | 平成31年1月26日（土）  | 13人  |
| パチパチ静電気     | A   | 平成31年2月16日（土）  | 16人  |
|             | B   | 平成31年2月23日（土）  | 20人  |

延べ参加者数 236人



ゴムで実験の様子



カラダの不思議の様子

### 科学情報クラブ

コンピュータを使い、写真加工、動画編集、ロボット製作などを、楽しみながら学ぶことのできるクラブを開催した。

☆開催日時 毎月第1・第2土曜日 10時～12時

☆開催場所 パソコン工房

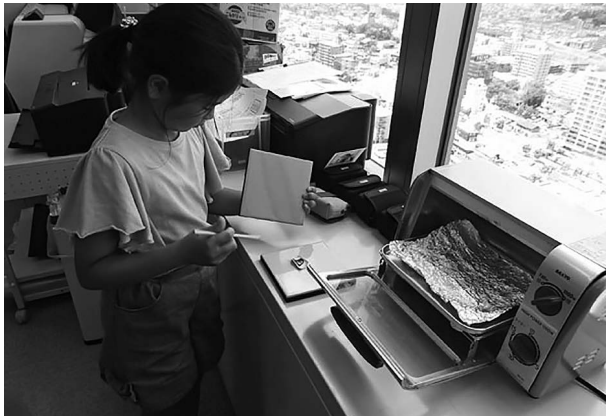
☆開催回数 7回（平成30年6月～平成31年2月）

☆対 象 小学3年生～中学3年生

☆クラブ員 32人（Aクラス：16人、Bクラス：16人）

| メニュー          | クラス | 開催日            | 参加者数 |
|---------------|-----|----------------|------|
| 名刺を作ろう        | A   | 平成30年6月9日(土)   | 12人  |
|               | B   | 平成30年6月9日(土)   | 16人  |
| プラ板キーホルダーを作ろう | A   | 平成30年6月30日(土)  | 14人  |
|               | B   | 平成30年7月7日(土)   | 13人  |
| ロボットを作ろう      | A   | 平成30年9月1日(土)   | 12人  |
|               | B   | 平成30年9月8日(土)   | 13人  |
| ペーパークラフトを作ろう  | A   | 平成30年9月22日(土)  | 11人  |
|               | B   | 平成30年10月13日(土) | 15人  |
| ペン立てを作ろう      | A   | 平成30年11月3日(土)  | 10人  |
|               | B   | 平成30年11月10日(土) | 12人  |
| DVDを作ろう       | A   | 平成30年12月1日(土)  | 13人  |
|               | B   | 平成31年1月12日(土)  | 13人  |
| アルバムを作ろう      | A   | 平成31年2月2日(土)   | 13人  |
|               | B   | 平成31年2月9日(土)   | 14人  |

延べ参加者数 181人



「プラ板キーホルダーを作ろう」の様子



「ペーパークラフトを作ろう」の様子

## (8) 作品募集

### 第 18 回コンピュータグラフィックス展

コンピュータグラフィックス作品を子どもから大人まで広く募集し、審査を経て展示を行うことにより発表の機会を提供するとともに、コンピュータグラフィックスの知識や技術の向上を図った。

☆テ ー マ 宇宙でまちづくり

☆募集締切 平成 30 年 9 月 30 日 ( 日 )

☆応募作品 静止画部門 小学生以下の部 259 点 中学生の部 71 点 一般 ( 高校生以上 ) の部 103 点  
動画部門 32 点

☆審査委員 新井 浩 氏 ( 福島大学 教授 )

伊藤 峰洋 氏 ( 有限会社峰洋デザイン代表 )

内田 章 氏 ( 学校法人新潟総合学院 FSG カレッジリーグ新環境事業室長 )

金子 伸之 氏 ( 郡山市教育委員会 教育研修センター 指導主事 )

菅野 洋人 氏 ( 郡山市立美術館 主任主査 )

西村 憲 氏 ( 会津大学 上級准教授 )

佐々木 雅彦 氏 ( 福島県立清陵情報高等学校 教諭 )

岡崎 強 ( 郡山市ふれあい科学館長 )

☆展示期間 平成 30 年 11 月 10 日 ( 土 ) ～平成 31 年 1 月 14 日 ( 月・祝 )

※表彰式 : 平成 30 年 11 月 18 日 ( 日 ) 10 時 30 分～ 11 時

☆展示場所 展望ロビー

☆受賞作品 < 静止画部門 【大賞】 館長賞 >

「どんな街になるのかな」

吉田 潤さん ( 国際アート & デザイン大学校 1 年生 )

< 静止画部門 【準賞】 スペースパーク賞 >

「とてもカラフルなうちゅうのまち」

遠藤 真希さん ( 郡山市立行健第二小学校 4 年生 )

「スペース郡山シティー」

加藤 環さん ( 郡山市立郡山第三中学校 2 年生 )

< 静止画部門 小学生以下の部 優秀賞 >

「UFO で惑星へ」

関本 創さん（会津美里町立高田小学校 4 年生）

「ようこそ！うちゅうまちへ！」

小林 綾莉さん（郡山市立高瀬小学校 4 年生）

「ふわふわなうちゅう」

小野 毅さん（郡山市立行健第二小学校 4 年生）

< 静止画部門 中学生の部 優秀賞 >

「ギャラクシー！」

鈴木 加奈子さん（郡山市立郡山第三中学校 3 年生）

「宇宙人の生活」

佐藤 槇之介さん（郡山市立郡山第三中学校 1 年生）

「無重力、浮かぶ宇宙の町」

内山 直之さん（本宮市立本宮第二中学校 2 年生）

< 静止画部門 一般（高校生以上）の部 優秀賞 >

「星間飛行」

長谷川 亜美里さん（一般）

「Space city」

長田 知大さん（国際アート & デザイン大学校 1 年生）

「宇宙電車」

加藤 桃香さん（群馬県立渋川青翠高等学校 2 年生）

< 動画部門【大賞】館長賞 >

「どせいでどうせい！？」

安達 直紀さん、遠藤 駿介さん（国際アート & デザイン大学校  
2 年生）

< 動画部門【準賞】スペースパーク賞 >

「鳥」

渡辺 樹さん（国際アート & デザイン大学校 2 年生）

「猫たちの街づくり」

山本 あやねさん（群馬県立渋川青翠高等学校 2 年生）

< 学校賞 >

郡山市立行健第二小学校（応募数 169 点）

本宮市立本宮第二中学校（応募数 19 点）

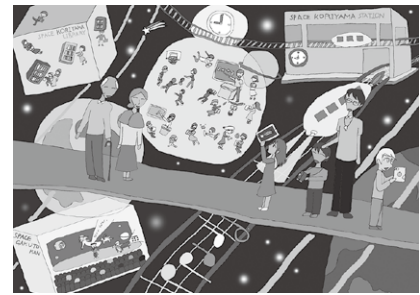
群馬県立渋川青翠高等学校（応募数 53 点）



静止画部門【大賞】館長賞  
「どんな街になるのかな」



静止画部門【準賞】スペースパーク賞  
「とてもカラフルなうちゅうのまち」



静止画部門【準賞】スペースパーク賞  
「スペース郡山シティ」

### ふくしま星・月の風景フォトコンテスト事業

福島県内の風景と星・月が撮影された写真を募集し、選出された作品展を開催することで、福島県の星・月の風景を通して天文普及を図った。また、これまでのコンテスト作品の巡回展示及び会場でのギャラリートークを県内外で行い、広く普及活動を実施した。

#### <第5回 ふくしま 星・月の風景 フォトコンテスト 作品展示>

- ☆展示期間 平成30年4月1日(日)～平成30年5月31日(木)
- ☆展示場所 23階ホワイエ
- ☆内 容 第5回コンテスト選出写真40点

#### <ふくしま 星・月の風景 フォトコンテスト作品展 巡回展示>

##### 福島展

- ☆展示期間 平成30年9月1日(土)～9月30日(日)
- ☆展示場所 福島テルサ2階ロビー (福島県福島市)
- ☆主催共催 公益財団法人福島市振興公社 福島テルサ
- ☆内 容 第4・5回コンテスト選出写真30点

##### 中野展

- ☆展示期間 平成31年1月22日(火)～2月15日(金)
- ☆展示場所 ケンコー・トキナー ミニギャラリー (東京都中野区)
- ☆主催共催 株式会社ケンコー・トキナー
- ☆内 容 第5回コンテスト選出写真40点

##### 三鷹展

- ☆展示期間 平成31年2月22日(金)～4月14日(日)
- ☆展示場所 天文・科学情報スペース (東京都三鷹市)
- ☆主催共催 三鷹天文・科学情報スペース
- ☆内 容 第3～5回コンテスト選出写真27点  
※3月24日(日)にギャラリートークを実施

## いわき展

- ☆展示期間 平成 31 年 3 月 2 日 (土) ～ 24 日 (日)
- ☆展示場所 いわき市民ギャラリー (いわき市)
- ☆主催共催 いわき・ら・ら・ミュウ
- ☆内 容 第 5 回コンテスト選出写真 40 点

## 「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテスト

「全国小・中学生作文絵画コンテスト」のうち、絵画の部についての募集から審査までを共催で実施し、入選作品の展示会を開催した。

- ☆主 催 文部科学省、自然科学研究機構国立天文台、宇宙航空研究開発機構、日本科学未来館、リモート・センシング技術センター、日本宇宙フォーラム、郡山市、郡山市教育委員会、郡山市ふれあい科学館（公益財団法人郡山市文化・学び振興公社）
- ☆後 援 内閣府宇宙戦略推進事務局
- ☆メディアパートナー 朝日新聞デジタル
- ☆テ ー マ 太陽系探査隊
- ☆部 門 小学生部門、中学生部門
- ☆募集期間 平成 30 年 5 月 5 日 (土・祝) ～ 7 月 31 日 (火)
- ☆応募作品 139 点 (小学生部門：83 点、中学生部門：56 点)
- ☆審 査 員 渡邊 紘一 氏 (福島県公立学校退職校長会郡山支部)  
村上 勝彦 氏 (福島県公立学校退職校長会郡山支部)

### <表彰式>

- ☆開催日時 平成 30 年 9 月 23 日 (日) 11 時～ 11 時 30 分
- ☆開催場所 多目的研修室

### <受賞作品展>

各部門で受賞した作品を 22 階展望ロビーに展示した。

- ☆展示期間 平成 30 年 9 月 23 日 (日) ～ 10 月 7 日 (日)
- ☆展示場所 展望ロビー
- ☆受賞作品

#### <小学生部門【最優秀賞】>

太田 里美さん (郡山市立緑ヶ丘第一小学校 3 年)

#### <小学生部門【優秀賞】>

星 智絵さん (郡山市立緑ヶ丘第一小学校 3 年)

渡邊 駿さん (郡山市立緑ヶ丘第一小学校 2 年)

#### <小学生部門【佳作】>

小野 光稀さん (郡山市立富田小学校 3 年)

木村 太陽さん (本宮市立本宮まゆみ小学校 2 年)

瀬谷 理月さん（郡山市立富田小学校 3 年）

<中学生部門【最優秀賞】>

押田 梨花さん（郡山市立郡山第五中学校 3 年）

<中学生部門【優秀賞】>

大橋 未紗さん（郡山市立小原田中学校 1 年）

佐藤 樹音さん（郡山市立行健中学校 3 年）

<中学生部門【佳作】>

郡司 百華さん（郡山市立小原田中学校 2 年）

添田 日奈さん（郡山市立小原田中学校 2 年）

宗像 千晴さん（郡山市立小原田中学校 1 年）



表彰式後の記念撮影



小学生部門【最優秀賞】  
太田 里美さん



中学生部門【最優秀賞】  
押田 梨花さん

## (9) 社会的弱者に配慮した事業

### 字幕つきプラネタリウム

プラネタリウム番組の解説内容にあわせて、要約筆記された字幕を映し出し、聴覚障がい者と一般の方が共に観覧できる番組を放映した。（字幕作成協力：要約筆記こおりやま）

☆ 開催日時 平成 30 年 8 月 25 日（土） 14 時 20 分～15 時 05 分

☆ 内 容 プラネタリウム一般番組「火星大接近中 ～赤い惑星のひみつ～」

☆ 観覧者数 88 人

☆ 開催日時 平成 31 年 3 月 23 日（土） 14 時 20 分～15 時 05 分

☆ 内 容 ドーム映像番組「星の旅 ―世界編―」

☆ 観覧者数 88 人

## (10) 出版

### 科学館ニュース「ほしのうみ」の発行

天文トピックス、科学実験アラカルト、スペースパークの出来事、宇宙劇場の番組紹介、科学館案内&募集コーナー等、様々な情報を掲載した季刊誌「ほしのうみ」を発行し、市町村教育委員会や学校等教育施設などに配付した。



☆A 4 カラー 8 ページ 67 号～70 号（年間 4 回）

☆発行部数：10,000 部 / 各号

## （11） 情報発信

### プログラムガイド

宇宙劇場の番組案内やイベント情報などを掲載したリーフレットを作成し、年 5 回発行した。

☆構成 成：A 4 カラー 4 ページ

☆発行総数：435,000 部

### 学校・団体利用の手引き

小学校や中学校などの団体が、授業の一環として科学館を利用する際に学年や目的に応じて有効に活用できるよう、冊子にまとめ、市内及び県内の小中学校等に配付し、学校団体利用の促進を図った。

☆構成 成：A 4 カラー 21 ページ

☆発行部数：5,000 部

### ウェブサイト

季節ごとの星空紹介や科学館のイベントなど、宇宙や科学に関する様々な情報を発信した。

☆更新回数：281 回

☆参照回数：255,064 回

### メールマガジン

科学館の最新ニュース・イベント案内のほか、星座の紹介などを毎月メールで配信した。

☆配信回数：12 回

☆配信先：944 か所（平成 31 年 3 月現在）

### テレビ、新聞等による情報発信

夏休みイベント及び冬季イベントの告知を行うため、テレビ広告を行った。また、年末年始の誘客を図るため、新聞広告を行った。そのほかタウン誌、フリーペーパー、観光雑誌、子育て情報誌などへ積極的に記事の投稿を行い、情報発信に努めた。

## 5 調査・研究・発表

### (1) 天文関連協議会調査

宇宙や天文に関する様々な情報の集積を図るとともに、関係機関との連携を強化し、新たな事業の企画立案及び既存事業の充実を図るための調査研究を行った。

| 調 査 日          | 調 査 先                                          | 内 容                            |
|----------------|------------------------------------------------|--------------------------------|
| 平成 30 年6月4日～6日 | 全国プラネタリアム大会・福井 2018 (セーレンプラネット)                | プラネタリアム運営及び事業に関する調査            |
| 平成 31 年3月3日・4日 | 第 13 回 星空案内人(星のソムリエ)シンポジウム (大阪府立青少年海洋センター 海風館) | 星空案内人資格認定制度に関する情報収集および運営に関する調査 |

### (2) 天文関連先進館調査

プラネタリアム投映などの最新の天文関連活動のありかたを調査し、事業の企画及び内容の充実を図るための調査研究を行った。

| 調 査 日               | 調 査 先       | 内 容                     |
|---------------------|-------------|-------------------------|
| 平成 31 年3月5日         | 名古屋市科学館     | プラネタリアム解説手法及び天文事業に関する調査 |
| 平成 31 年3月 20 日・21 日 | かわさき宙と緑の科学館 | プラネタリアム事業の実施手法に関する調査    |

### (3) 天文関連最新情報調査

プラネタリアム投映における最新の技術や手法の情報を入手し、新たな教育普及活動の可能性を調査研究した。

| 調 査 日                       | 調 査 先                              | 内 容              |
|-----------------------------|------------------------------------|------------------|
| 平成 30 年 11 月 12 日<br>～ 14 日 | JGSS フィルムフェスティバル 2018 (府中市郷土の森博物館) | 最新のドーム映像作品に関する調査 |

### (4) 天文学術会議調査

最新の天文学や天文普及の手法に関する調査研究及び発表を行った。

| 調 査 日                    | 調 査 先                               | 内 容                      |
|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| 平成 30 年9月 19 日<br>～ 21 日 | 日本天文学会 2018 秋季年会 (兵庫県立大学 姫路工学キャンパス) | 最新の天文学に関する情報収集及び運営に関する調査 |
| 平成 30 年 11 月 29 日        | ICOM フォーラム『世界の博物館事情とその取組み』(東京国立博物館) | 世界の博物館の活動に関する情報収集        |

### (5) 天文資料収集

天文に関する展示や調査研究に資する資料収集を行った。

| 調 査 日                    | 調 査 先                    | 内 容                |
|--------------------------|--------------------------|--------------------|
| 平成 30 年5月 24 日<br>～ 26 日 | 東栄町森林体験交流センター<br>名古屋市科学館 | 金子式プラネタリアムに関する資料収集 |

## (6) 展示協議会等調査

科学館として長期的・継続的な観点に立ち、科学館・博物館でつくる協議会などに参加し市民への教育普及活動に資する資料収集や調査活動を行った。

| 調 査 日                  | 調 査 先                                            | 内 容                                  |
|------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 平成 30 年 10 月 11 日・12 日 | 全国科学館連携協議会 2018 年度国内研修(大阪市立中央図書館、大阪市立科学館、大阪市役所)  | 全国の科学館に関する情報収集及び施設視察                 |
| 平成 30 年 11 月 15 日・16 日 | 全国科学館連携協議会 平成 30 年度第1回東北ブロック会議(スリーエム仙台市科学館)      | 東北地域の科学館に関する情報収集、ワークショップに関する事例発表及び調査 |
| 平成 31 年2月7日            | 平成 30 年度福島県博物館連絡協議会研修会(郡山市立美術館)                  | 福島県内の博物館に関する情報収集及び施設視察               |
| 平成 31 年2月 14 日・15 日    | 平成 30 年度第2回全国科学博物館協議会総会及び第 26 回研究発表大会(豊橋市自然史博物館) | 全国の科学博物館に関する情報収集及び施設視察               |

## (7) 展示関連先進館調査

展示手法や事業など、先進館の運営方法を調査し、事業の企画及び内容の充実を図るための調査研究を行った。

| 調 査 日               | 調 査 先                               | 内 容                               |
|---------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 平成 30 年9月 24 日・25 日 | 科学館・博物館若手職員向けグロースアップ研修交流会(静岡科学館めぐる) | 実験ショー・ワークショップ等に関する研修並びに調査         |
| 平成 31 年2月 12 日      | 放射線ワークショップ(福島県環境創造センター)             | 放射線をテーマとした実験教室・ワークショップに関する研修並びに調査 |

## (8) 展示最新情報調査

科学館として長期的・継続的な観点に立ち、科学技術や研究成果、また、それらの展示手法などの最新情報を収集するため、全国からさまざまな企業が出展する展示会の視察を行った。

| 調 査 日          | 調 査 先         | 内 容                                   |
|----------------|---------------|---------------------------------------|
| 平成 30 年 10 月5日 | JAXA 角田宇宙センター | ロケットをはじめ、宇宙開発関連展示や実際のロケット開発・試験施設の視察見学 |

## 6 その他

### (1) 運営協力

#### 郡山市少年少女発明クラブ

社団法人発明協会福島県支部と共催し「郡山市少年少女発明クラブ」を運営した。紙を折って「より強いペーパーブリッジを作ろう」などの製作を通して、発明の楽しさを体験するクラブを開催した。

☆開催日時 毎月1回 日曜日(平成30年5月～平成31年2月)10時～12時

☆開催場所 実験工房

☆開催回数 10回

☆対象 小学3年生～中学3年生

☆クラブ員 30人

☆専任指導員 黒森 五郎氏、大越 清美氏、小野 一豊氏  
横田 俊徳氏、横田 香織氏

☆内容 回転はしご下りを作ろう、鉱石ラジオを作ろう、  
ロケットヘリコプターを作ろう、など。

☆その他 平成30年10月13日(土)・14日(日)、ビッグパレットを会場に「全国少年少女発明クラブ創作展」が開催され、本クラブから5作品を出品した。また、13日午後、公益財団法人発明協会の野間口会長以下役員の方々が、本クラブ活動の様子を参観した。



全国創作展に5作品出品

#### 日本宇宙少年団こおりやま分団

宇宙及び科学への探求心と向上心を促し、青少年の健全な育成に寄与するなどの目的で設立されて活動が続けている日本宇宙少年団こおりやま分団の活動について、科学館職員が天体望遠鏡工作の指導や宇宙に関する講義を行うなどの支援を行った。

☆活動日 平成30年4月～平成31年3月の毎月1回程度実施

☆活動場所 郡山市ふれあい科学館など

☆活動内容 望遠鏡工作、天体観測など

※毎月第2水曜には、郡山市ふれあい科学館にてリーダー会議を開催した。

### ふくしまサイエンスぷらっとフォーム

福島大学や県内の公設研究機関と科学館・博物館で構成される機関に加盟し情報交換や科学普及のイベントを行った。

#### <第1回運営協議会>

☆開催日時 平成30年5月31日(木) 15時～17時

☆開催場所 郡山市ふれあい科学館 多目的研修室

#### <第1回ワーキンググループ会議>

☆開催日時 平成30年7月27日(金) 15時～17時

☆開催場所 コワーキングスペース コオリヤマ

#### <第2回ワーキンググループ会議>

☆開催日時 平成30年10月4日(木) 15時～17時

☆開催場所 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館

#### <設立10周年記念式典>

☆開催日時 平成31年2月28日(木) 15時～17時30分

☆開催場所 郡山市ふれあい科学館 多目的研修室

### こどもまつり

郡山市から第53回郡山市こどもまつりにおけるコーナー運営についての協力要請があり、ミューカルがくと館に郡山市ふれあい科学館ブースを出展し協力した。

☆開催日時 平成30年5月5日(土・祝) こどもの日 10時～15時

☆開催場所 ミューカルがくと館 2階観測室及び練習室

☆活動内容 天体望遠鏡での天体観測と科学工作(ふうせんロケット)

## (2) ボランティア活動の推進

### ボランティア活動の推進

#### <全体の概要>

平成16年2月に自主運営組織「スペースパークボランティアの会(略称:S.P.V)」が発足し、今年度15年目を迎えた。

本年度は、会員各自が、さらに積極的に活動のレベルアップを図るとともに、活動範囲の拡大、そして、市民へボランティア活動を理解し、広め、生涯学習ボランティア活動のより一層の発展を目指し、ボランティア活動を行った。



スペースパークボランティアの会

## <スペースパークボランティア大募集>

案内・科学・天文の各グループのボランティアを広く市内外から募集した。

### 募集スケジュール

| 募 集 期 間               | 登録前オリエンテーション      | ボランティア研修          |
|-----------------------|-------------------|-------------------|
| 平成30年3月1日(木)～4月30日(月) | 平成 30 年5月 20 日(日) | 平成 30 年6月 10 日(日) |

### ※登録前オリエンテーション

応募者を対象に、スペースパークボランティアの会及び活動内容について理解を深めることを目的として開催した。

### ※ボランティア研修

ボランティア登録者を対象に、生涯学習についてグループごとに専門研修を開催した。



登録前オリエンテーションの様子



ボランティア研修の様子

## <登録状況>

### ☆グループ別

|             | 案 内 | 科 学 | 天 文 | 合 計 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|
| 前年度からの登録更新者 | 11人 | 39人 | 34人 | 84人 |
| 平成 30 年度登録者 | 0人  | 1人  | 3人  | 4人  |
| 合 計         | 11人 | 40人 | 37人 | 88人 |

### ☆区分別

|             | 性 別 |     | 職業の有無 |     |     | 地域別 |     |     |
|-------------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
|             | 男   | 女   | 有 職   | 無 職 | 学 生 | 市 内 | 市 外 | 県 外 |
| 前年度からの登録更新者 | 43人 | 41人 | 46人   | 35人 | 3人  | 73人 | 6人  | 5人  |
| 平成 30 年度登録者 | 4人  | 0人  | 0人    | 4人  | 0人  | 4人  | 0人  | 0人  |
| 合 計         | 47人 | 41人 | 46人   | 39人 | 3人  | 77人 | 6人  | 5人  |

### ☆年代別

|     |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 年 代 | 10 代 | 20 代 | 30 代 | 40 代 | 50 代 | 60 代 | 70 代 | 80 代 |
| 人 数 | 0人   | 9人   | 7人   | 6人   | 15人  | 38人  | 11人  | 2人   |

※ 80 代は、90 代含む

### <ボランティア活動>

#### ○案内グループボランティア

☆活 動 日 時 平日：午前の部（9 時 30 分～13 時）

土曜・日曜・祝日：午前の部（9 時 30 分～13 時）

午後の部（12 時 30 分～16 時）

☆内 容 展望ロビーでの景色・郡山の歴史案内、科学館の総合案内、高齢者・身障者の観覧補助、郡山の歴史説明

☆延べ活動時間 231 時間

☆延べ活動人数 70 人

#### ○科学グループボランティア

☆活 動 日 時 土曜・日曜・祝日・学校休業期間：午前の部（9 時 30 分～13 時）

午後の部（12 時 30 分～16 時）

☆内 容 実験・工作教室などの説明や製作の補助

☆延べ活動時間 1,762 時間

☆延べ活動人数 540 人

#### ○天文グループボランティア

☆活 動 日 時 天体観望会及び自主イベントのある夜間等

☆内 容 天体観望会などでの案内及び望遠鏡の操作補助

☆延べ活動時間 213 時間

☆延べ活動人数 81 人

### <出張ボランティア活動>

館外での生涯学習活動の場を求め、広く出張ボランティア活動を実施し、市民活動の一環として市民と共に楽しみ、お互いの感動を共有し、市内のさらなる生涯学習活動の促進を目指し開催した。

| 事業名                   | 開催日時                                      | 開催場所    | 参加人数   | 内 容  |
|-----------------------|-------------------------------------------|---------|--------|------|
| 郡山なかまち夢通り<br>わくわくフェスタ | 平成30年7月7日(土)<br>11時～16時                   | なかまち夢通り | —      | 科学工作 |
| ぐるっと湖南伝承会             | 平成30年7月27日(金)<br>8月17日(金)<br>9時30分～11時30分 | 少年湖畔の村  | 約 50 人 | 科学工作 |

|                             |                             |                |        |        |
|-----------------------------|-----------------------------|----------------|--------|--------|
| 二瀬公民館                       | 平成30年7月28日(土)<br>10時～12時    | 二瀬公民館          | 約 40 人 | 科学工作   |
| 安積南公民館                      | 平成30年7月28日(土)<br>10時～11時    | 安積南公民館         | 約 47 人 | 科学工作   |
| 星空観察                        | 平成30年8月3日(金)<br>19時～21時     | 小野町緑とのふれあいの森公園 | 約 30 人 | 天体観望会  |
| 星空観察                        | 平成30年8月4日(土)<br>19時～21時     | 須賀川市中央公民館      | 約 60 人 | 天体観望会  |
| 星空観察会                       | 平成30年8月18日(土)<br>19時～20時30分 | 大島地域公民館        | 約 40 人 | 天体観望会  |
| 安子ヶ島子ども教室                   | 平成30年8月19日(日)<br>19時～20時30分 | 安子ヶ島小学校        | 約 70 人 | 天体観望会  |
| ハイテクプラザ                     | 平成30年9月9日(日)<br>10時～15時     | ハイテクプラザ        | —      | 科学工作   |
| 星空観察                        | 平成30年9月15日(土)<br>18時～20時    | 少年湖畔の村         | 約 15 人 | 天体観望会  |
| 大成なかよしクラブ                   | 平成30年9月22日(土)<br>10時～12時    | 大成地域公民館        | 30 人   | 科学工作   |
| 2018 うつくしまふくしま発明の祭典         | 平成30年10月14日(日)<br>10時～16時   | ビッグパレットふくしま    | —      | 紙芝居    |
| 安積地区市民文化祭                   | 平成30年10月20日(土)<br>10時～14時   | 安積総合学習センター     | —      | 科学工作   |
| 郡山なかまち夢通り「ウィンターフェスティバル2018」 | 平成30年11月4日(日)<br>10時～16時    | なかまち夢通り        | —      | 科学工作   |
| 大槻公民館                       | 平成30年11月24日(土)<br>10時～12時   | 大槻公民館          | —      | 科学工作   |
| あさかながもりキッズフェスタ(旧こども暮れのつどい)  | 平成30年11月25日(日)<br>9時～13時    | 安積総合学習センター     | —      | 科学工作   |
| 桑野公民館                       | 平成30年12月9日(日)<br>10時～12時    | 桑野公民館          | —      | 科学工作   |
| 熱海地区三世代交流会                  | 平成31年1月12日(土)<br>10時～13時    | 熱海公民館          | —      | 科学工作   |
| 勉強会                         | 平成31年2月23日(土)<br>15時30分～17時 | 郡山市ふれあい科学館     | —      | Mitaka |
| 菜根薫子ども会                     | 平成31年2月24日(日)<br>10時～12時    | 薫公民館           | —      | 科学工作   |

#### <自主企画イベント スパースパークボランティアまつり>

案内、科学、天文の各グループが、一年間の生涯学習活動の成果を、それぞれの活動の特色を活かした様々な企画により、市民の方々に発表した。

☆開催日時 平成 31 年 3 月 2 日(土)・3 日(日) 10 時～16 時

☆開催場所 22 階展望ロビー

☆内 容 案内グループ 昔なつかし紙芝居、昔遊び体験、ぬりえ  
科学グループ 分光偏光万華鏡作り、折り紙



天文グループ パズル、星座早見盤づくり、似顔絵



昔遊び体験（案内グループ）



折り紙工作（科学グループ）



パズル体験（天文グループ）

<館事業サポート活動>

○サイエンスフェスティバル（夏期）

科学グループ

☆開催日 平成30年7月14日（土）～16日（月・祝）

☆メニュー ぶっとびロケット

○夏休み工作コーナー

科学グループ

☆開催日 平成30年8月12日（日）

☆メニュー ぶっとびロケット

○鉄道フェスティバル

科学グループ

☆開催日 平成30年10月6日（土）～8日（月）

☆メニュー ベンハムのこま

<科学館の事業における天体観望会等>

○駅前観望会

☆開催回数 9回

☆開催場所 郡山駅西口駅前広場

☆内 容 郡山駅前での天体望遠鏡による天体観望及び講座への協力

#### ○星の宅配便

☆開催回数 7回

☆開催場所 市内公民館

☆内 容 市内各地での天体望遠鏡による天体観望及び講座への協力

#### ○天体観望会

☆開催回数 3回

☆開催場所 大安場史跡公園、郡山駅西口駅前広場、大東公民館

☆内 容 市内各施設での天体望遠鏡による天体観望及び講座への協力

#### <天文グループ自主勉強会>

☆開催日 平成31年2月23日(土)

☆テーマ Mitakaの使い方

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 6人

#### <科学グループ研修>

##### ○第19回 科学ボランティアツアー（自主研修）

☆開催日 平成30年5月20日(日)

☆開催場所 こむこむ

☆参加者数 12人

#### <科学グループ自主勉強会>

##### ○第17回 科学ボランティア勉強会

☆開催日 平成30年7月1日(日)

☆テーマ 農薬から知る安全性など

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 18人

##### ○第18回 科学ボランティア勉強会

☆開催日 平成30年1月20日(日)

☆テーマ ～国連・持続可能な発展目標～を知る

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 10人

#### <他館視察研修>

他館のボランティアとの交流と施設見学を行い、今後のボランティア活動に生かすことを目的として、下記のとおり他館視察研修を実施した。

☆開催日時 平成 30 年 10 月 21 日（日） 8 時 40 分～ 18 時

☆開催場所 御薬園、磐梯山慧日寺資料館

☆参加者数 25 人

### <平成 30 年度総会>

平成 30 年度活動報告、役員選出案、平成 31 年度活動計画案を審議し、満場一致で承認した。また、会員の活動表彰（一定の活動時間を達成した会員に贈る）を行った。今年度は、6 人が受賞した。

☆開催日時 平成 31 年 3 月 10 日（日） 13 時 30 分～ 14 時 30 分

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 77 人（委任状含む。）

### <講演会（出前講座）>

☆開催日 平成 31 年 3 月 10 日（日）

☆開催場所 多目的研修室

☆参加者数 30 人

☆講師 郡山市国際政策課 主任 岩浪 正人さん

☆内容 未来を拓いた一本の水路—大久保利通『最期の夢』と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代—



活動表彰の様子



講演会の様子

### < S.P.V 広報活動 >

科学館のウェブサイトに掲載している、S.P.V の活動紹介ウェブサイト更新及び広報誌「S.P.V つうしん」を年 4 回発行した。



S.P.V つうしん第 57 号



S.P.V つうしん第 58 号



S.P.V つうしん第 59 号



S.P.V つうしん第 60 号

### (3) 博物館実習プログラム

学芸員の資格取得を目指す学生を実習生として受け入れ、科学館における活動を通して、学芸員の資質を養うための研修を行った。

☆開催期間 平成 30 年 9 月 5 日（水）～ 12 日（水）

※ 10 日（月）を除く 7 日間

☆開催場所 実験工房、宇宙劇場、展示ゾーン、多目的研修室等

☆実 習 生 5 人

郡山女子大学短期大学部文化学科：2 人

神奈川大学理学部数理物理学科：1 人

石巻専修大学理工学部生物科学科：1 人

首都大学東京都市教養学部都市教養学科：1 人

| 実 習 日        | 実 習 内 容                          |
|--------------|----------------------------------|
| 平成30年9月5日(水) | 開講式、実習説明、展示見学、番組見学、接遇研修、宇宙劇場機器説明 |

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| 6日(木)  | 展示実習、科学の宅配便対応準備、科学の宅配便対応             |
| 7日(金)  | 団体対応実習、番組見学、館内対応、展示実習、クラブ活動対応準備、劇場実習 |
| 8日(土)  | クラブ活動対応実習、展示実習発表準備、同発表               |
| 9日(日)  | 催し物対応実習、番組見学                         |
| 10日(月) | 休館日                                  |
| 11日(火) | 宇宙劇場実習準備、同解説練習                       |
| 12日(水) | 宇宙劇場実習準備、宇宙劇場課題発表、宇宙劇場発表講評、閉講式       |



博物館実習の様子

#### (4) インターンシップ（就業体験）受入れ

##### 大学インターンシップ

大学の正規授業であるインターンシップ（就業体験）の学生を研修生として受け入れ、科学館における就業体験を通して、地域の人間育成のためのキャリア教育に貢献するための研修を行った。

##### <新潟大学>

☆開催期間 平成30年8月16日(木)～18日(土)

☆開催場所 実験工房、宇宙劇場、展示ゾーン、多目的研修室等

☆研 修 生 1人(人文学部)

##### <福島大学>

☆開催期間 平成30年8月7日(火)～18日(土)

☆開催場所 実験工房、宇宙劇場、展示ゾーン、多目的研修室等

☆研 修 生 1人(行政政策学類)

##### 教員向け企業等体験研修

福島県教育委員会の事業である企業等体験研修の教員を研修生として受け入れ、豊かな人間性やコミュニケーション力、広い視野などの教員として求められる資質、能力の

向上を図る教育に貢献するための研修を行う。

＜福島県立郡山支援学校初任者研修「企業等体験研修」＞

☆開催日 平成30年7月30日(月)～8月2日(木)

☆開催場所 実験工房、宇宙劇場、展示ゾーン、多目的研修室等

☆研修生 1人

＜福島県立あぶくま支援学校2年次教員フォローアップ「社会奉仕等体験研修」＞

☆開催日 平成30年7月30日(月)・31日(火)

☆開催場所 実験工房、宇宙劇場、展示ゾーン、多目的研修室等

☆研修生 2人

### Ⅲ 平成 30 年度広報・サービス活動

#### 1 広報 P R 活動

##### (1) 広報戦略活動

科学館の事業・運営内容を、市民及び県民に告知するため、テレビスポットを中心とした広報戦略活動を展開した。

##### テレビスポット

☆期間等 平成 30 年 7 月 14 日～ 8 月 19 日

福島テレビ、15 秒スポット 90 本

☆内 容 夏休みドーム映像番組「ジュラシックヒーローズ 星空の警備隊」・スペースパーク企画展「犯人はだれだ！科学捜査にチャレンジ」

☆期間等 平成 30 年 12 月 8 日～ 29 日

福島テレビ・福島放送、15 秒スポット 60 本

☆内 容 冬のドーム映像番組「ポラリス 2 ルシアと流れ星の秘密」・スペースパーク企画展「きかんしゃトーマスとなかまたち」

##### 新聞広告

☆掲載日等 平成 30 年 12 月 22 日・平成 31 年 1 月 3 日 朝日新聞

☆内 容 冬のドーム映像番組「ポラリス 2 ルシアと流れ星の秘密」・スペースパーク企画展「きかんしゃトーマスとなかまたち」

##### (2) 広報紙及び雑誌・看板等

広報紙を県内各地に配布したほか、市の広報紙「広報こおりやま」や「ラジオ市政広報」をはじめ、教育委員会や各課で発行する印刷物等へ科学館の案内を掲載した。

また、ビル入口への看板設置や、ペDESTリアンデッキへのフラッグバナーの掲示などを行った。

その他、タウン誌や旅行雑誌からの依頼等により、科学館の案内や情報を積極的に提供し、科学館の P R に努めた。

| 広 報 紙 送 付 先 |                   |
|-------------|-------------------|
| 幼稚園・保育所     | 市内 (136) 市外 (294) |
| 小学校         | 市内 (58)、市外 (386)  |
| 中学校         | 市内 (29)、市外 (200)  |
| 特別支援学校      | 県内 (25)           |
| 公民館         | 市内 (43)、市外 (77)   |

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 関係機関・道の駅など | 市内 105)、市外 (82) |
|------------|-----------------|

## 2 営業活動

今年度は科学館の施設及び事業内容を県内外に広く紹介するため、特に県内保育所、幼稚園、小中学校や県外旅行代理店をきめ細かく訪問し、来館者の底辺の拡大を図るための営業活動を積極的に展開した。

| 営 業 訪 問 先   |                                                               |
|-------------|---------------------------------------------------------------|
| 幼稚園・保育所     | 市内 (3)、市外 (21)                                                |
| 小学校         | 市内 (54)、市外 (68)                                               |
| 中学校         | 市内 (28)、市外 (23)                                               |
| 市町村教育委員会    | 市外 (3)                                                        |
| 市町村公民館      | 市内 (41)、市外 (22)、県外 (14)                                       |
| 旅行代理店・観光施設  | 県外 (17)                                                       |
| ホテル・商店・病院など | ホテル (19)、観光業者 (5)、商店 (15)、<br>病院 (19 ※クリニック訪問 15 含む)、その他 (20) |



## Ⅳ 令和元年度事業活動計画

### 1 宇宙劇場運営

#### (1) プラネタリウム番組投映

様々な年代や利用目的に合ったプラネタリウム番組の制作や各種映像等の収集を行い、宇宙劇場において、天文や宇宙などに関する番組を日常的に投映する。

＜番組投映開始時刻＞ ※投映時間は約 45 分

| 曜日／回     | 第1回目   | 第2回目   | 第3回目 | 第4回目   | 第5回目 | 第6回目   |
|----------|--------|--------|------|--------|------|--------|
| 平日       | 10時15分 | 11時30分 | 14時  | 15時30分 |      | 19時(※) |
| 土曜・日曜・祝日 | 11時    | 12時30分 | 14時  | 15時30分 | 17時  | 19時(※) |

※金曜日のみ投映

※夏休み期間及び秋・冬・春期間は別途番組開始時刻を定め実施

#### プラネタリウム 一般番組

子どもから大人までの幅広い年代層の方が、季節の星空を楽しみ、天文や宇宙開発、地球環境などの様々な事柄を知ることのできるプラネタリウム番組を2ヶ月ごとに更新して投映する。

投映時間：平日の第3回目及び土曜・日曜・祝日の第2・4回目、団体利用がない平日の第1・2回目（学校休業期間は時季により異なる。）

| 番組タイトル                     | 投映期間                   |
|----------------------------|------------------------|
| 宇宙の体重のなぞ<br>～ダークマター・ミステリー～ | 平成31年4月1日(月)～4月30日(火)  |
| 地球外生命発見?! ー第2の地球探しー        | 令和元年5月1日(水)～6月30日(日)   |
| 月面着陸 再び! ーアポロ11号から50年ー     | 令和元年7月2日(火)～8月31日(土)   |
| 衝突する銀河                     | 令和元年9月1日(日)～10月31日(木)  |
| はやぶさ2 いよいよ地球へ!             | 令和元年11月1日(金)～12月30日(月) |
| 国際宇宙ステーション                 | 令和2年1月2日(木)～2月29日(土)   |
| 光のカーテンーオーロラ紀行ー             | 令和2年3月1日(日)～3月31日(火)   |

#### キッズアワー

季節の星空紹介と星座神話・宇宙探検のミニ番組を組み合わせ子どもと大人が一緒に楽しめるように、やさしい解説を加えたプラネタリウム番組を投映する。

放映時間：土曜・日曜・祝日の第1・3回目、学校長期休業期間（時季により放映回は異なる。）

| 番組タイトル        | 放映期間                                              |
|---------------|---------------------------------------------------|
| ほしぞらのどうぶつたち   | 平成31年4月1日(月)～令和元年5月26日(日)<br>※4月27日(土)～5月6日(月)を除く |
| 宇宙ミステリーツアー    | 平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月)                         |
| たなばたのほしとあまのがわ | 令和元年6月1日(土)～8月7日(水)                               |
| 宇宙だいぼうけん!     | 令和元年8月8日(木)～9月29日(日)                              |
| ながれほしをみよう!    | 令和元年10月5日(土)～11月30日(土)                            |
| みなみのしまの ほしぞら  | 令和元年12月1日(日)～令和2年1月26日(日)                         |
| ほしの こどもたち     | 令和2年2月1日(土)～3月31日(火)                              |

#### ドーム映像番組

全天ビデオシステムによる全天ドーム映像や星空紹介を加えた娯楽性の高い番組を春休みや夏休み期間、秋及び冬の期間に放映する。

放映時間：4/1～4/7の第1・4回目、7/13～7/15、夏休み期間（7/20～8/25）の第1・3・5回目、10/6～11/30の第5回目、冬期間（12/7～1/8）の土曜・日曜・祝日・学校休業期間の第1・4回目

| 番組タイトル           | 放映期間                     |
|------------------|--------------------------|
| 星の旅ー世界編ー         | 平成31年4月1日(月)～4月7日(日)     |
| オーシャン ～青い海の仲間たち～ | 令和元年7月13日(土)～8月25日(日)    |
| ムーミン谷のオーロラ       | 令和元年12月7日(土)～令和2年1月7日(火) |

#### 特別番組

さまざまな映像や星空紹介を加えた、話題性が高く娯楽性の高い番組をゴールデンウィーク期間、秋の期間に放映する。

放映時間：4/27～5/6、10/5～10/27の土・日・祝日の第1・4回目

| 番組タイトル             | 放映期間                      |
|--------------------|---------------------------|
| 星になったチロ            | 平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月) |
| 星空めぐりと『ウルトラマンゼロVR』 | 令和元年10月5日(土)～10月27日(日)    |

## イブニングアワー

大人の利用促進及び中心市街地に立地するメリットを活かし、宇宙劇場の夜間開館を行い、番組内容も大人向けや時季、話題の天文現象に応じた番組を提供する。

| 番組タイトル                   | 投映日                  |
|--------------------------|----------------------|
| 古墳の宇宙                    | 令和元年5月2日(木)          |
| 星空ライブ 60 ～平成から令和へ スペシャル～ | 令和元年5月5日(土)          |
| 七夕の星空                    | 令和元年7月6日(土)・7日(日)    |
| 星まつりの夜～ゆかた de プラネタリウム!～  | 令和元年8月1日(木)～3日(土)    |
| クリスマスの星物語                | 令和元年12月24日(火)・25日(水) |
| 星空ライブ 60                 | 令和2年3月21日(土)         |

## いきいきプラネタリウム教室

高齢者が天文を楽しく学ぶことができる番組を提供する。

| 番組タイトル             | 投映日           |
|--------------------|---------------|
| 今夜の星空と南半球の星空       | 平成31年4月18日(木) |
| 今夜の星空と動く惑星たち       | 令和元年7月19日(金)  |
| 今夜の星空と 12000 年後の星空 | 令和元年11月21日(木) |
| 今夜の星空と北極の星空        | 令和2年2月27日(木)  |

## ベビープラネタリウム

乳児とその保護者が、周囲に気兼ねなく利用できる番組を提供する。

| 番組タイトル      | 投映日           |
|-------------|---------------|
| ほしとおともだち    | 令和元年10月24日(木) |
| ほしのクリスマスかい  | 令和元年12月24日(火) |
| ふゆのほし       | 令和2年1月16日(木)  |
| おたんじょうびのせいざ | 令和2年3月12日(木)  |

## 学習番組

※番組の選択は先着順

小学校や中学校などの学校団体を対象に、理科や総合的な学習の時間など、学習の目的に合った番組を選択し、観覧することができるプラネタリウム番組を投映する。

放映時間：学校の長期休業期間及びゴールデンウィーク期間を除く平日の第1・2回目

| 番組タイトル（対象）         | 放映期間                                  |
|--------------------|---------------------------------------|
| 星座を見つけよう（小学校低学年以上） | 小中学校の長期休業期間及びゴールデンウィーク期間を除く平日（第1・2回目） |
| 日なたと日かげ（小学校中学年以上）  |                                       |
| 月と星の動き（小学校中学年以上）   |                                       |
| 月と太陽（小学校高学年以上）     |                                       |
| 地球と宇宙（中学生以上）       |                                       |
| 宇宙のお話（中学生以上）       |                                       |

### 幼児番組

※学習番組枠で希望により放映（幼児週間以外）

幼稚園や保育所などの団体を対象に、星座にまつわる神話などを交えた、小さな子どもが星空に対して興味をもてるプラネタリウム番組を放映する。

放映時間：学校の長期休業期間及びゴールデンウィーク期間を除く平日の第1・2回目

| 番組タイトル                         | 放映期間           |
|--------------------------------|----------------|
| ほしのせかいりょうこう                    | 平成31年4月～令和元年5月 |
| にほんのたなばたものがたり<br>～あめわかひこのおはなし～ | 令和元年6月～7月      |
| つきのおはなし                        | 令和元年8月～9月      |
| うちゅうたんけんツアー                    | 令和元年10月～12月    |
| オーロラをみにいこう！                    | 令和2年1月～3月      |

### 字幕つきプラネタリウム

プラネタリウム番組の解説内容にあわせて、要約筆記された字幕を映し出し、聴覚障がい者と健常者が共に観覧できる番組を放映する。（字幕作成協力：要約筆記「郡山要約筆記サークル」）

☆内 容 通常のプラネタリウム番組に要約筆記した字幕を映し出す。

（年2回、令和元年10月27日、令和2年3月実施予定）

☆定 員 各220人

## （2）音楽コンサート

宇宙劇場における通常の番組以外に、多目的な利用も考慮したコンサートを開催し、市民の天文や宇宙への興味関心を高めながら、文化芸術に接する機会を提供する。

### 星と音楽のひととき

様々なジャンルの音楽（CD）を聴きながら、ゆったりと星空を楽しむリラクゼーション番組を放映する。

- ☆開催日時 平日（祝日・学校休業期間等を除く。）15時30分～16時15分、  
土曜・日曜・祝日 17時～17時45分、毎週金曜日19時～19時45分
- ☆観覧券 当日発売
- ☆観覧料 通常の宇宙劇場と同様
- ☆定員 各220人

### 宇宙劇場コンサート

季節にあわせて、宇宙劇場の機能を効果的に活用した生演奏の星空コンサート等を開催する。

＜ウィンターコンサート「CHRISTMAS NIGHT ～マリンバが語る星物語～」＞

- ☆開催日時 令和元年12月21日（土）①14時30分～15時30分 ②17時～18時
- ☆演奏者 SINSKE さん（マリンバ奏者）
- ☆観覧料 通常の宇宙劇場と同様
- ☆定員 各220人

## 2 展示ゾーン運営

### （1）体験型展示物の運転

ムーンジャンプ、トリプルスピン、宇宙探検シミュレーションにスタッフを配置し、これらの体験型展示物を運転し来館者の利用に供する。

### （2）科学の実験ショー・実験工作教室等

#### サイエンスショー

来館者の科学に関する興味を喚起するため、身近なものや大掛かりな装置などを使った科学実験を実施する。（約20分間）

- ☆開催日時 平日 10時30分～、13時～  
土曜・日曜・祝日・学校長期休業期間 10時30分～、13時～、16時～
- ☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ
- ☆対象 展示ゾーン入館者
- ☆定員 30人程度
- ☆内容 ドレミの音で実験、野菜を使って実験しよう！、プルプル科学など

#### サイエンススタジオ

科学の幅広い分野を楽しみながら、体験できる実験工作を開催する。（約20分間）

- ☆開催日時 毎日 11時30分～、14時～  
（サイエンスフェスティバル開催日は除く。）

☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆定 員 30 人程度

☆内 容 まさつの科学、地球は生きている 岩石のひみつ、小さな世界をのぞいてみようなど

### 3D天文シミュレーション

3D天文シミュレーションシステム「Mitaka 3D」を用いて、立体視で宇宙の姿を紹介する実演を行う。

☆開催日時 土曜・日曜・祝日・学校長期休業期間 15 時～

☆開催場所 展示ゾーン びっくり実験ラボ

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆定 員 30 人程度

☆内 容 立体視により地球から宇宙の果ての姿までを紹介する実演。

### ロボット展示

☆展示場所 展示ゾーン トリプルスピン前

### わくわくカウンター

入館者の多い時期に科学の幅広い分野を楽しみながら体験できる実験工作を開催する。

☆開 催 日 不定期（土曜・日曜・祝日及び小中学校の長期休業期間等で開催）

☆開催場所 展示ゾーン ワークショップカウンター

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆内 容 科学工作

科学に関する情報提供（科学図書の設置、科学・天文ニュースの掲示）  
宇宙メダカの展示

## (3) パソコン工房

### デジタルスタジオ

展示ゾーンへの入館者を対象に、パソコンやデジタルカメラを使用して紙工作等を作成する教室を開催する。（約 50 分間）

☆開催日時 日曜日 13 時 30 分～（イベント開催日は除く。）

☆開催場所 パソコン工房

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆定 員 16 人

☆内 容 名前シール作り、うちわ作り、カレンダー作りなど

## (4) 団体利用向け科学教室

### サイエンス教室（団体向け）

学校や子ども会、高齢者等の団体向けに、簡単な科学の実験や工作を体験する「ワークショップ」を開催する。

- ☆開催時間 平日の午前・午後に1回ずつ（ゴールデンウィーク及び学校の長期休業期間等を除く。）
- ☆開催場所 多目的研修室、実験工房
- ☆対象 小中高校等の学校、子ども会など
- ☆定員 50人程度
- ☆内容 ぐにゅっとスライム、ビー玉ごま、ぶっとびロケット、UV ちょうちょう、ぶくぶく入浴剤、などの25メニュー

### サイエンススクール（団体向け）（新メニュー）

各学年の授業の学習内容に直結した実験、さらには発展的な実験も取り入れ、子どもたちの知識の定着、そして、心に残るダイナミックな実験をします。

#### サイエンススクールの、3つの特徴

- ① 新学習指導要領に対応し、各学年の内容に応じた実験メニュー
  - ② 科学館だからこそできるダイナミックな実験
  - ③ 専門スタッフが生解説、確かな知識の定着に結びつく実験
- \* 実験はスタッフがを行い、児童の皆さんは行いません

- ☆開催日時 平日の午前・午後に1回ずつ（ゴールデンウィーク及び学校の長期休業期間等を除く。）
- ☆開催場所 多目的研修室、実験工房
- ☆対象 小学生
- ☆定員 50人程度（相談により決定します。2回に分けての実施も可能）
- ☆内容 1・2年 ドレミの音で大実験(20分)  
3年 磁石の性質(30分)  
4年 空気(水)の性質(30分)  
5年 振り子の運動(30分)  
6年 燃焼のしくみ(30分)

### 3D天文シミュレーション（団体向け）（新メニュー）

学校等の団体向けに、3D天文シミュレーションシステム「Mitaka 3D」を用いて、立体視で宇宙の姿を紹介する実演を行う。

- ☆開催日時 平日の午前・午後に1回ずつ（ゴールデンウィーク及び学校の長期休業期間等を除く。）
- ☆開催場所 多目的研修室
- ☆対象 小中高校等の学校

☆定 員 1 回 30 人程度

☆内 容 立体視により地球から宇宙の果ての姿までを紹介する実演。

#### **N ゲージ鉄道ジオラマ**

線路幅が 9mm の N ゲージ鉄道模型を使い、明治・昭和初期・現代の郡山を再現し、近代郡山の発展の様子を紹介する。

##### **<鉄道ジオラマショー>**

☆開催時間 土・日・祝の開館日の 11 時～、15 時～（約 20 分間）

##### **<簡易シミュレーター>**

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時（ショー開催時間以外）

##### **<運転シミュレーター>**

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時

☆料 金 200 円（約 5 分間）

##### **<ウォールミュージアム>**

☆展示時間 随時（開館日 10 時～ 17 時 30 分）

##### **<たんけん！鉄道ジオラマシート>**

質問の答えを探して、シートに書き込みながら鉄道ジオラマを見学することにより、鉄道ジオラマの主なポイントを巡るワークシートを設置する。

☆開催時間 開館日の 10 時～ 17 時 30 分

##### **<トレインガイド>**

☆展示時間 随時

#### **(6) 学校長期休業期間中の特別事業**

##### **サイエンスフェスティバル**

展示ゾーンの入館者を対象に、簡単な科学実験や工作を屋台形式で体験できる科学工作教室を開催する。

☆開 催 日 ①ゴールデンウィーク期間：平成 31 年 4 月 27 日（土）

～令和元年 5 月 6 日（月）

②夏期期間：令和元年 7 月 13 日（土）～ 15 日（月）

☆開催場所 展示ゾーン

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆講 師 科学館支援グループ、小中学校・高等学校の教員及び児童生徒、大学の教員、科学館職員、科学館ボランティア、市内外その他機関職員など

☆内 容 ガウス加速器で射的しよう！、水の中に雪を降らせよう、こいのぼりほか



### 夏休み科学実験・工作コーナー

夏休み期間中、科学を楽しむことができる実験・工作コーナーを開催する。

☆開催日 令和元年7月20日(土)～8月25日(日)

☆開催場所 展示ゾーン

☆対象 展示ゾーン入館者

☆内容 ぶっとびロケット、うき浮きボール、カラフル化石ほか

## 3 資料の収集・展示等

### (1) 資料の収集保管

郡山市ふれあい科学館のテーマに沿った資料を収集し、保管し、必要に応じ資料台帳を作成し、管理する。

### (2) 資料の展示

適時、資料や解説パネルを制作し展示する。

### (3) 資料の解説

#### <展示解説>

館内に、展示物に精通した職員を配置し、来館者の案内、質問等に対応する。

#### <展示解説シート>

展示物について、より詳しく知りたい人向けにお持ち帰り用解説シートを制作、配布する。

#### <たんけんシート>

参加者がクイズに答えながら展示ゾーンの主なポイントを巡ることで、展示物への理解を深められるワークシートを設置する。

☆開催日時 随時(開館日 10時～17時45分)

## 4 教育普及活動

### (1) 講演会

#### 星の講演会

天文や宇宙開発などに関わる機関等と連携し、宇宙や科学に関する興味関心を高めることのできる講演会を、専門の講師を招き開催する。

#### <第36回星の講演会「太陽の脅威とスーパーフレア」>

☆開催日時 令和元年5月26日(日) 16時～17時30分

☆講師 柴田 一成氏(京都大学 教授/日本天文学会 会長)

☆開催場所 宇宙劇場

☆定 員 220 人

☆内 容 太陽の表面で起きる「フレア」の様子と、それによる地球環境への影響についてなど、太陽研究最前線的话题を、映像を交えてご紹介いただく。

#### <連携機関等からの講師招聘による天文学の講座>

☆概 要 連携機関の専門家を講師に招いての講座・ワークショップを行う。

☆開催回数 2 回程度

#### (2) 講座・体験学習・ワークショップ

##### 科学ゼミナール

県内の類似施設、研究機関、企業等と連携し共同で講演会やワークショップを開催する。

#### <県内を中心とした研究機関との連携事業>

☆概 要 県内の大学等の研究機関から講師を招いて講座を開催する。

☆開催回数 3 回程度

☆連 携 先 福島大学、日本大学など

##### 天文カレッジ

探求層である高校生以上の大人を対象に、天文学の話題や天体観察の手法を学習する講座を開催する。

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆開催回数 12 回（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

☆対 象 一般（高校生以上）

☆募集人数 30 人

##### 星空案内人資格認定制度（星のソムリエ）

豊かな知識と経験からおいしいワインを選んでくれるソムリエのように、星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる「星のソムリエ：星空案内人」を養成する。

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場

☆開催回数 天文カレッジ、天文ボランティア専門研修講座、12 回（通年）

☆対 象 一般（高校生以上）

##### 天体望遠鏡操作講習会

当館で天体望遠鏡を貸し出す事業を実施する。そのため、当館の天体望遠鏡を使用するうえで必要な操作方法等の講習会を市内地域の指導者的な人を対象とし実施する。

#### (3) 天体観望会

### 天体観望会

一般に大きな話題となりそうな天文現象を対象に、天体に関する興味関心を深めるため、観望する天体に関する講座と観望会を開催する。また、市内地域の指導者的な人を対象とした講座を開催し、受講者が天体観望会を地域で開催する場合には天体望遠鏡を貸し出すことで、天体観望会のすそ野を広げ、科学普及を図る。

### 駅前観望会

駅前において、天体望遠鏡などを使用し、少しの時間でも気軽に参加でき、宇宙への興味関心を高める自由参加形式の天体観望会を開催する。

- ☆開催時期 平成31年4月、令和元年5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月、令和2年3月予定
- ☆開催場所 郡山駅西口駅前広場、郡山駅歩行者連絡橋
- ☆対象 一般（当日自由参加）

## (4) 企画展

### ホワイエ企画展

宇宙劇場ホワイエにおいて、投映する番組に合わせた内容などを、写真や解説文を交えたパネル展を開催する。

| 企 画 展 予 定  | 開 催 期 間 (予定)               |
|------------|----------------------------|
| KAGAYA 写真展 | 平成31年2月1日(金)～4月7日(日)       |
| 天体美術館      | 平成31年4月11日(木)～令和元年6月30日(日) |
| 月世界旅行      | 令和元年7月6日(土)～9月29日(日)       |
| 人工衛星       | 令和元年10月5日(土)～令和2年1月7日(火)   |
| オーロラ写真展    | 令和2年1月11日(土)～4月5日(日)       |

### 学校向け巡回展

ホワイエ企画展で使用したパネルやコンピュータグラフィックス展の受賞作品を市内の小中学校に貸出し、宇宙や科学が身近なものとなるよう巡回展を行う。

- ☆開催期間 平成31年4月～令和2年3月（学校休業期間を除く。）
- ☆対象 市内小中学校

### スペースパーク企画展「フォトラボ ―映える写真でいいね―」

中央機関などで行っている巡回展や企画展を郡山で開催し、科学の不思議、楽しさを市民に体験していただく

- ☆開催期間 平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月) 10時～17時
- ☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆内 容 科学のトリックなどをつかって不思議な写真を撮ることができる企画展を開催する。

#### スペースパーク企画展「恐怖の謎に迫る —THE ホラーハウス—」

中央機関などで行っている巡回展や企画展を郡山で開催し、科学の不思議、楽しさを市民に体験していただく

☆開催期間 令和元年7月13日(土)～8月25日(日) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆内 容 人はなぜ「恐怖」を感じるのか、その仕組みを解説し、実際に恐怖を感じていただく体験型企画展を開催する。

#### 鉄道の日「鉄道フェスティバル」

10月14日の「鉄道の日」にちなみ、スペースパークボランティアの会やJR東日本郡山駅などの協力のもと、全国最大級の規模を誇るNゲージ鉄道ジオラマや鉄道関連資料・グッズを活用したフェスティバルを開催する。

☆開催期間 令和元年10月12日(土)～14日(月)

☆開催場所 展望ロビー、多目的研修室

☆対 象 一般来館者、展示ゾーン入館者

☆内 容 鉄道ジオラマショースペシャル、鉄道模型操作体験、プラレールコーナーなど

#### スペースパーク企画展「昭和レトロ展 —親子であそぼう！昭和ワールド—」

中央機関などで行っている巡回展や企画展を郡山で開催し、科学の不思議、楽しさを市民に体験していただく。

☆開催期間 令和元年12月7日(土)～令和2年1月7日(火) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆内 容 昭和なつかし商店街、六畳間再現、体験・物販コーナーなどを設置する。

#### スペースパーク企画展「ロボットで遊ボット！」

ロボット製作等に取り組んでいる福島県立郡山北工業高等学校、福島県立清陵情報高等学校及び福島県立白河実業高等学校と連携してロボットの展示を行い、来館者にロボット工学の世界に触れていただく。また、操作体験ロボットを使った競技大会や工作教室も開催する。

☆開催日時 令和2年3月24日(火)～4月5日(日) 10時～17時

☆開催場所 多目的研修室

☆対 象 展示ゾーン入館者

☆内 容 ロボット展示、操作体験

大会やコンテストに出場したロボットの展示や操作体験を行う。

ロボット工作

簡単なロボットの工作が体験できるワークショップを行う。

ロボット大会

展示している操作体験ロボットを使っの競技大会を行う。

(5) 学習支援

**天体望遠鏡貸出**

☆開催期間 平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

☆対 象 天体望遠鏡操作講習修了者

**高校天文部支援事業**

市内を中心とした各高校の天文部等との交流を深め、天文に関する知識や技術面からクラブ活動を支援する。

☆開催時期 令和元年 6 月、7 月、9 月、10 月、11 月を予定

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場など

**科学館支援グループ**

小中高校大学の先生方から構成されるグループが、ゴールデンウィークや夏休みに開催するサイエンスフェスティバルへ参加するほか、理科教材製作等の企画を行う。

☆開催期間 通年

(6) アウトリーチ事業（出前講座）

**星の宅配便**

科学館職員と天文ボランティアが天体望遠鏡を持参して市内の各地区に出向き、星空の観察などを行う観望会を、市内公民館との共催により開催する。

☆開催時期 令和元年 5 月から 11 月まで

☆開催回数 8 回（予定）

☆開催場所 中央公民館を通じて、各公民館と協議のうえ決定

☆定 員 各 100 人程度（各公民館で募集）

**科学の宅配便**

市内各地に出向き、科学館で行っている実験工作を実施し出前講座を開催する。

☆開催時期 平日 13 時以降（各月申込み月日で調整する。2～3 団体程度）  
（ゴールデンウィーク、学校長期休業期間等を除く。）

☆開催場所 市内小学校・幼稚園及び地域公民館など

☆対象者数 20 人以上 150 人程度の団体

### 講師派遣

各種機関等との連携事業として依頼により当館職員を講師として派遣し講座を開催する。

☆開催期間 通年

### ふくしまサイエンスぷらっとフォーム アウトリーチ活動

福島大学を中心とし県内の公設研究機関と科学・博物館などが連携し科学普及を行う「ふくしまサイエンスぷらっとフォーム」に当館も加盟し、他機関のイベントに参加して科学普及を行う。

☆開催期間 通年

## (7) クラブ活動

### 天文科学クラブ

天文分野は、宇宙劇場（プラネタリウム）や天体望遠鏡等を使用して、天文学の基礎知識を学習することにより宇宙への興味・関心を高め、科学分野は、実験・観察・工作を一人一人体験することで、自然に対するものの見方や考え方を養い、自然の様々な現象に対する興味を喚起するクラブを開催する。

☆開催日時 土曜日 9時45分～11時45分を基本とする

☆開催場所 多目的研修室、宇宙劇場ほか

☆開催回数 8回（令和元年6月～令和2年2月）

☆対象 小学3年生～中学3年生

☆募集人数 30人×2クラス（合計60人）

## (8) 作品募集

### ふくしま星・月の風景フォトコンテスト

福島県で撮影された星・月の風景写真を募集し、審査を経て展示を行うことにより、多くの自然が残されている福島県と星・月を関連付けて、広く県外に紹介するとともに、多くの県民に星空に目を向けてもらうことを目的とし、その普及を図る。

今年度は、これまでのコンテストの巡回展示を行うことで、広く全国への情報発信を図る。

<「ふくしま星・月の風景フォトコンテスト」巡回写真展>

☆開催時期 通年

☆開催場所 県内各地のギャラリー、全国の科学館等3か所程度

## (9) 出版

### 年報の発行

年度終了後、1年間の活動記録をまとめた年報を発行し、ウェブサイトで公開する。

## (10) 情報発信

### プログラムガイド

宇宙劇場の番組案内やイベント情報などを掲載したリーフレットを作成し配布する。

### 学校・団体利用の手引き

小中学校などの団体が、授業の一環として科学館を利用する際に学年や目的に応じて有効に活用できるよう、利用方法等をまとめたウェブ版を作成して、学校団体利用の促進を図る。

### ウェブサイト

季節ごとの星空紹介や科学館のイベントなど、宇宙や科学に関する様々な情報を発信する。

### メールマガジン

科学館の最新ニュース・イベント案内のほか、天文の紹介などを毎月メールで配信する。

### テレビ、新聞等による情報発信

テレビ、新聞等を使用し、科学館の事業・運営内容を市民及び県民へ告知する。

### 科学館ニュース「ほしのうみ」の作成

天文トピックス、スペースパークの出来事、科学実験案内等、様々な情報を掲載した季刊誌「ほしのうみ」を作成し、ウェブサイトで発信する。

## 5 調査・研究・発表

最新の宇宙や科学に関する情報を収集し、調査研究する。

全国科学博物館協議会、日本プラネタリウム協議会などが主催する研究発表会等及び公益社団法人日本天文学会などが主催する学術会議に出席し、情報の収集・調査・研究を行うとともに必要に応じ発表を行う。

また、先進館の事業の運営方法を調査・研究し、郡山市ふれあい科学館の事業の運営方法を改善する。

## 6 その他

### (1) 運営協力

#### 郡山市少年少女発明クラブ

一般社団法人発明協会福島県支部と共催し「郡山市少年少女発明クラブ」を運営する。外部講師を招き、発明の楽しさを体験するクラブを開催する。

☆活動時期 令和元年5月～令和2年2月 毎月1回日曜日(年10回) 10時～12時

### 日本宇宙少年団こおりやま分団

宇宙及び科学への探求心と向上心を促し、青少年の健全な育成に寄与するなどの目的で設立されて活動をしている日本宇宙少年団こおりやま分団の活動をサポートする。

- ☆サポート 分団活動を共催し、職員を派遣  
分団活動の発表の場の提供等

### ふくしまサイエンスぷらっとフォーム

福島大学を中心に県内の公設研究機関や企業と科学館・博物館などが連携し、科学普及を目的とする団体「ふくしまサイエンスぷらっとフォーム」に加盟して、サイエンスフェスティバルなどで協力いただくとともに、他機関のイベントに参加し科学普及を行う。

- ☆開催期間 通年

### こどもまつり

- ☆開催日 令和元年5月5日(日・祝)
- ☆開催場所 開成山公園・ミューカルがくと館
- ※主催：こどもまつり実行委員会

## (2) ボランティア活動の推進

### ボランティア活動の推進

#### <スペースパークボランティアの会会員募集>

当館の設置目的の一つである生涯学習活動の促進のため、ボランティアを広く市内外から募集し、活動の充実を図る。

#### ―活動開始までの流れ―

登録前オリエンテーション ⇒ 一般研修 ⇒ 専門研修 ⇒ 活動開始

#### <スペースパークボランティアの会活動計画>

##### 「案内グループ」

- ☆継続活動内容 来館者への景色や歴史などの説明、紙芝居の実演
- ☆発展活動内容 ボランティアガイドコーナーの設置及び景色・歴史ガイド  
高齢者・身障者の観覧補助  
出張活動の実施

##### 「科学グループ」

- ☆継続活動内容 実験・工作教室などの指導及び説明、実験展示物使用方法案内及び説明、サイエンスフェスティバルへの参加
- ☆発展活動内容 実験・工作教室のオリジナルメニューの充実、出張活動の実施

##### 「天文グループ」



☆継続活動内容 天体観望会での案内及び望遠鏡操作補助

☆発展活動内容 観望会などの自主開催及び観望リーフレットの作成

※スペースパークボランティアの会全体で、「スペースパークボランティアまつり」を実施する。

#### 「運営部会」

☆総務部 組織力の安定及び強化を目指し、役員会や各運営部会の定期開催を行う。

☆企画部 会の親睦交流及び自己研鑽を目指し研修を行う。

☆広報部 ボランティアの会活動周知のための情報発信を行う。

#### (3) 博物館実習プログラム

学芸員の資格取得を目指す学生を実習生として受け入れ、科学館における活動を通して、学芸員の資質を養うための研修を開催する。

☆開催期間 令和元年9月12日(木)～19日(木)

※17日(火)の休館日を除く7日間

#### (4) インターンシップ(就業体験)受け入れ

学校又は学生の求めに応じ、インターンシップ(就業体験)や中学生等の職場体験学習生を受け入れ、自己の職業適性や職業生活設計など職業選択について考える契機となり、就労意欲の向上に繋がるよう研修を開催する。

# V 予算・決算

## 1 平成 30 年度決算

### 収入

| 科 目          | 金 額         | 説 明                           |
|--------------|-------------|-------------------------------|
| 基本財産利息収入     | 2,250       |                               |
| 指定管理料収入      | 292,121,294 | 郡山市ふれあい科学館指定管理料収入             |
| 施設利用料金収入     | 26,679,420  | 観覧料、ピュースコープ及び鉄道ジオラマ運転装置利用料    |
| 負担金収入        | 17,500      | 事業参加者負担金収入                    |
| 販売収入         | 119,100     | 「ふくしま星・月の風景フォトコンテスト」作品写真集販売収入 |
| 雑収入          | 182,445     | 福島大学サテライト・カフェ光熱水費             |
| 雑収入          | 331,754     | 雇用保険料個人負担分                    |
| 一般正味財産取り崩し収入 | 11,832,781  |                               |
| 合 計          | 331,286,544 |                               |

収入合計 ￥331,286,544

### 支出

#### 事業費（科学館施設管理）

| 科 目     | 金 額         | 説 明                 |
|---------|-------------|---------------------|
| 給料手当    | 74,101,579  | 1 職員費 134,729,373   |
| 福利厚生費   | 19,689,274  |                     |
| 臨時雇賃金   | 40,455,310  | 2 各種業務委託 58,855,229 |
| 旅費交通費   | 483,210     |                     |
| 通信運搬費   | 2,050,629   | 3 光熱水費 20,815,648   |
| 消耗什器備品費 | 1,776,492   |                     |
| 消耗品費    | 2,599,496   | 4 施設管理費 28,544,597  |
| 修繕費     | 1,902,096   |                     |
| 印刷製本費   | 2,115,916   |                     |
| 賃借料     | 4,104,496   |                     |
| 諸謝金     | 200,000     |                     |
| 手数料     | 28,830      |                     |
| 租税公課    | 10,924,921  |                     |
| 負担金支出   | 104,520     |                     |
| 委託費     | 58,855,229  |                     |
| 燃料費     | 132,779     |                     |
| 光熱水料費   | 20,815,648  |                     |
| 損害保険料   | 658,262     |                     |
| 食糧費     | 16,200      |                     |
| 減価償却費   | 1,929,960   |                     |
| 合 計     | 242,944,847 |                     |

#### 事業費（科学館主催事業）

| 科 目   | 金 額        | 説 明         |
|-------|------------|-------------|
| 旅費交通費 | 751,130    | 1 宇宙劇場運営    |
| 通信運搬費 | 0          | 2 展示ゾーン運営   |
| 消耗品費  | 6,761,625  | 3 資料の収集・展示等 |
| 印刷製本費 | 7,980,444  | 4 教育普及活動    |
| 賃借料   | 20,736,724 | 5 調査・研究・発表  |
| 諸謝金   | 539,400    | 6 その他       |
| 手数料   | 67,423     |             |
| 租税公課  | 17,600     |             |
| 負担金支出 | 0          |             |
| 委託費   | 27,811,044 |             |
| 広告宣伝費 | 3,213,000  |             |
| 損害保険料 | 191,500    |             |
| 食糧費   | 266,397    |             |
| 合 計   | 68,336,287 |             |

支出合計 ￥311,281,134

収支差額 ￥20,005,410

## 参考

| 使 用 料 名    | 金 額        | 説 明                                        |
|------------|------------|--------------------------------------------|
| ふれあい科学館観覧料 | 25,626,920 | 宇宙劇場 64,823 人 常設展示 69,918 人 ワンヤ・パスポート 99 人 |
| ふれあい科学館使用料 | 1,052,500  | ピュースコープ利用回数 4,445 回 鉄道ジオラマ運転装置利用回数 3,040 回 |
| 合 計        | 26,679,420 |                                            |

## 2 令和元年度予算

### 収入

| 科 目          | 金 額         | 説 明                           |
|--------------|-------------|-------------------------------|
| 基本財産利息収入     | 0           | 基本財産利息収入                      |
| 指定管理料収入      | 242,007,000 | 郡山市ふれあい科学館指定管理料収入             |
| 施設利用料金収入     | 27,000,000  | 観覧料、ピュースコープ及び鉄道ジオラマ運転装置利用料    |
| 負担金収入        | 99,000      | 事業参加者負担金収入                    |
| 販売収入         | 150,000     | 「ふくしま星・月の風景フォトコンテスト」作品写真集販売収入 |
| 雑収入          | 215,000     | カフェ光熱水費                       |
| 雑収入          | 337,000     | 雇用保険料個人負担分                    |
| 一般正味財産取り崩し収入 | 10,082,000  |                               |
| 合 計          | 279,890,000 |                               |

**収入合計 ￥279,890,000**

### 支出

#### 事業費（科学館施設管理）

| 科 目   | 金 額         | 説 明                  |
|-------|-------------|----------------------|
| 給料手当  | 76,554,000  | 1 職員費 133,947,000    |
| 福利厚生費 | 20,225,000  |                      |
| 臨時雇賃金 | 37,168,000  | 2 各種業務委託費 58,529,000 |
| 旅費交通費 | 828,000     |                      |
| 通信運搬費 | 2,223,000   | 3 光熱水費 22,941,000    |
| 消耗品費  | 2,872,000   |                      |
| 修繕費   | 2,100,000   | 4 施設管理費 36,741,000   |
| 印刷製本費 | 1,883,000   |                      |
| 賃借料   | 6,716,000   |                      |
| 諸謝金   | 200,000     |                      |
| 手数料   | 102,000     |                      |
| 租税公課  | 14,420,000  |                      |
| 負担金支出 | 320,000     |                      |
| 委託費   | 58,529,000  |                      |
| 広告宣伝費 | 1,320,000   |                      |
| 燃料費   | 145,000     |                      |
| 光熱水料費 | 22,941,000  |                      |
| 損害保険料 | 771,000     |                      |
| 食糧費   | 26,000      |                      |
| 減価償却費 | 2,815,000   |                      |
| 合 計   | 252,158,000 |                      |

#### 事業費（科学館主催事業）

| 科 目   | 金 額        | 説 明         |
|-------|------------|-------------|
| 旅費交通費 | 237,000    | 1 宇宙劇場運営    |
| 通信運搬費 | 88,000     | 2 展示ゾーン運営   |
| 消耗品費  | 4,802,000  | 3 資料の収集・展示等 |
| 印刷製本費 | 2,362,000  | 4 教育普及活動    |
| 賃借料   | 7,786,000  | 5 調査・研究・発表  |
| 諸謝金   | 234,000    | 6 その他       |
| 手数料   | 19,000     |             |
| 租税公課  | 10,000     |             |
| 負担金支出 | 20,000     |             |
| 委託費   | 11,524,000 |             |
| 広告宣伝費 | 197,000    |             |
| 損害保険料 | 211,000    |             |
| 食糧費   | 242,000    |             |
| 合 計   | 27,732,000 |             |

**支出合計 ￥279,890,000**

## Ⅵ 施設利用状況

### 1 月別入館者数

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

(単位：人)

| 月        | 展望ロビー入場者数 | 宇宙劇場入館者数 | 展示ゾーン入館者数 | 科学館入館者数 |
|----------|-----------|----------|-----------|---------|
| 平成30年 4月 | 12,909    | 2,917    | 3,160     | 6,077   |
| 5月       | 15,064    | 3,553    | 4,613     | 8,166   |
| 6月       | 14,764    | 5,179    | 5,170     | 10,349  |
| 7月       | 20,953    | 8,558    | 6,965     | 15,523  |
| 8月       | 30,503    | 10,680   | 10,991    | 21,671  |
| 9月       | 17,307    | 6,330    | 5,197     | 11,527  |
| 10月      | 15,410    | 3,991    | 4,852     | 8,843   |
| 11月      | 13,275    | 3,828    | 2,867     | 6,695   |
| 12月      | 25,818    | 5,713    | 11,573    | 17,286  |
| 平成31年 1月 | 16,020    | 3,604    | 6,745     | 10,349  |
| 2月       | 12,435    | 4,805    | 2,822     | 7,627   |
| 3月       | 17,563    | 5,665    | 4,963     | 10,628  |
| 合 計      | 212,021   | 64,823   | 69,918    | 134,741 |

〈参考〉

(単位：人)

| 年 度      | 展望ロビー入場者数 | 宇宙劇場入館者数  | 展示ゾーン入館者数 | 科学館入館者数   |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 平成 13 年度 | 361,887   | 67,640    | 68,698    | 136,338   |
| 平成 14 年度 | 347,141   | 89,952    | 86,734    | 176,686   |
| 平成 15 年度 | 305,314   | 79,136    | 78,487    | 157,623   |
| 平成 16 年度 | 278,734   | 67,620    | 68,413    | 136,033   |
| 平成 17 年度 | 257,694   | 69,388    | 63,546    | 132,934   |
| 平成 18 年度 | 251,195   | 66,122    | 69,059    | 135,181   |
| 平成 19 年度 | 267,202   | 71,209    | 75,619    | 146,828   |
| 平成 20 年度 | 251,876   | 71,607    | 73,131    | 144,738   |
| 平成 21 年度 | 246,237   | 74,607    | 72,371    | 146,978   |
| 平成 22 年度 | 241,634   | 72,704    | 73,194    | 145,898   |
| 平成 23 年度 | 235,383   | 56,689    | 89,070    | 145,759   |
| 平成 24 年度 | 230,669   | 74,525    | 67,179    | 141,704   |
| 平成 25 年度 | 212,469   | 65,424    | 59,366    | 124,790   |
| 平成 26 年度 | 203,763   | 64,244    | 55,076    | 119,320   |
| 平成 27 年度 | 216,594   | 67,287    | 63,361    | 130,648   |
| 平成 28 年度 | 240,887   | 77,040    | 85,184    | 162,224   |
| 平成 29 年度 | 238,440   | 76,355    | 80,533    | 156,888   |
| 平成 30 年度 | 212,021   | 64,823    | 69,918    | 134,741   |
| 合 計      | 4,599,140 | 1,276,372 | 1,298,939 | 2,575,311 |

## 2 施設別入館者数

### 宇宙劇場

(単位：人)

| 月   | 平日  |        |      |        |      | 土曜・日曜・祝日 |        |      |     |      | 合計  |        |      |        |      |
|-----|-----|--------|------|--------|------|----------|--------|------|-----|------|-----|--------|------|--------|------|
|     | 日数  | 個人     | 1日平均 | 団体     | 1日平均 | 日数       | 個人     | 1日平均 | 団体  | 1日平均 | 日数  | 個人     | 1日平均 | 団体     | 1日平均 |
| 4月  | 16  | 1,043  | 65   | 68     | 4    | 10       | 1,751  | 175  | 55  | 6    | 26  | 2,794  | 107  | 123    | 5    |
| 5月  | 16  | 558    | 35   | 381    | 24   | 10       | 2,590  | 259  | 24  | 2    | 26  | 3,148  | 121  | 405    | 16   |
| 6月  | 17  | 695    | 41   | 2,828  | 166  | 9        | 1,525  | 169  | 131 | 15   | 26  | 2,220  | 85   | 2,959  | 114  |
| 7月  | 18  | 2,066  | 115  | 2,040  | 113  | 10       | 4,401  | 440  | 51  | 5    | 28  | 6,467  | 231  | 2,091  | 75   |
| 8月  | 22  | 6,607  | 300  | 359    | 16   | 8        | 3,694  | 462  | 20  | 3    | 30  | 10,301 | 343  | 379    | 13   |
| 9月  | 14  | 715    | 51   | 2,902  | 207  | 12       | 2,492  | 208  | 221 | 18   | 26  | 3,207  | 123  | 3,123  | 120  |
| 10月 | 17  | 962    | 57   | 928    | 55   | 9        | 2,029  | 225  | 72  | 8    | 26  | 2,991  | 115  | 1,000  | 38   |
| 11月 | 17  | 969    | 57   | 492    | 29   | 9        | 2,297  | 255  | 70  | 8    | 26  | 3,266  | 126  | 562    | 22   |
| 12月 | 15  | 1,248  | 83   | 615    | 41   | 12       | 3,830  | 319  | 20  | 2    | 27  | 5,078  | 188  | 635    | 24   |
| 1月  | 11  | 506    | 46   | 219    | 20   | 12       | 2,854  | 238  | 25  | 2    | 23  | 3,360  | 146  | 244    | 11   |
| 2月  | 15  | 562    | 37   | 261    | 17   | 9        | 3,946  | 438  | 36  | 4    | 24  | 4,508  | 188  | 297    | 12   |
| 3月  | 17  | 1,665  | 98   | 69     | 4    | 11       | 3,931  | 357  | 0   | 0    | 28  | 5,596  | 200  | 69     | 2    |
| 合計  | 195 | 17,596 | 90   | 11,162 | 57   | 121      | 35,340 | 292  | 725 | 6    | 316 | 52,936 | 168  | 11,887 | 38   |

### 展示ゾーン

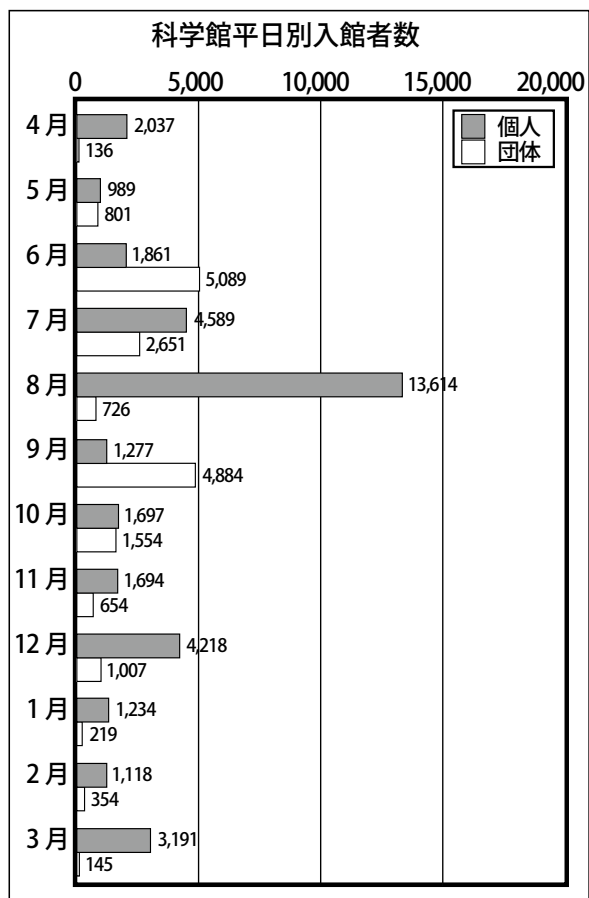
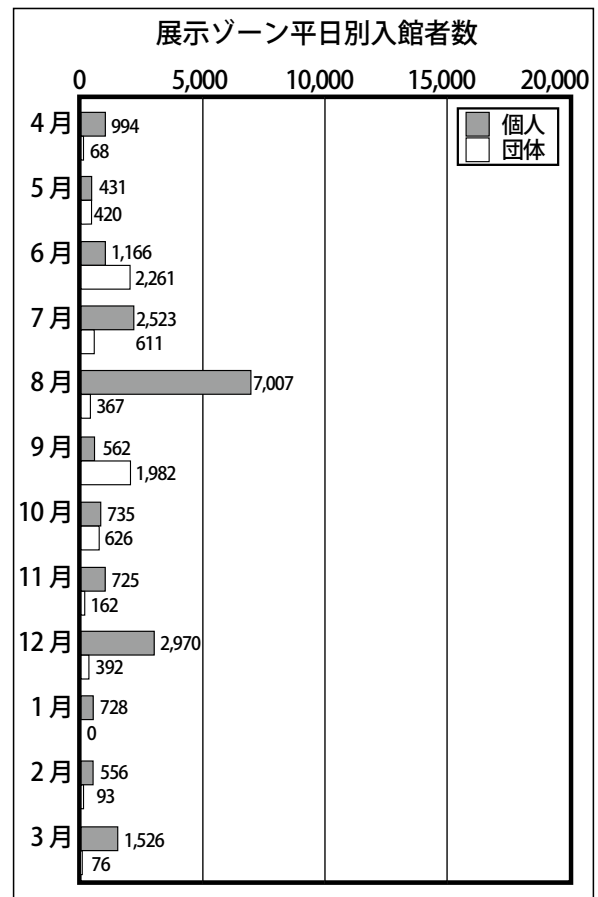
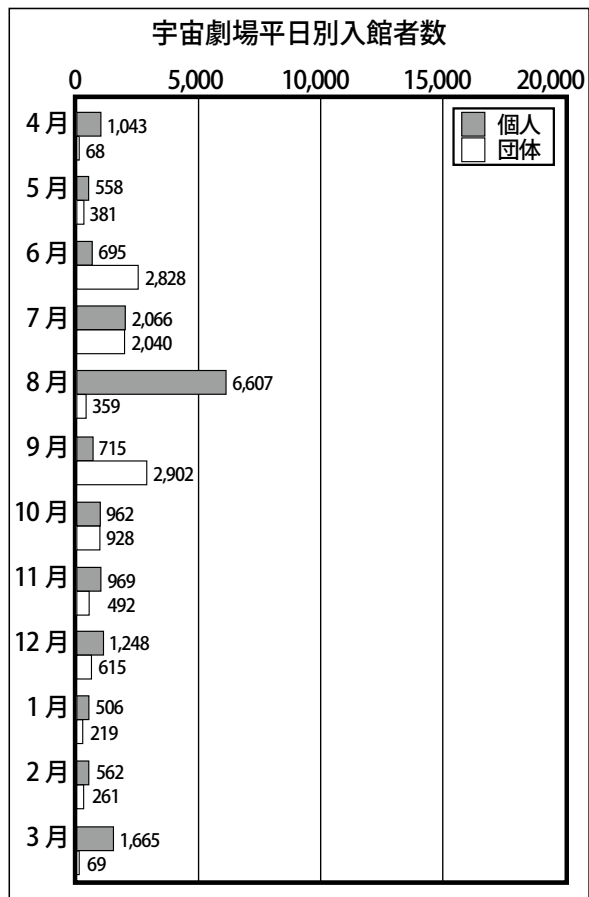
(単位：人)

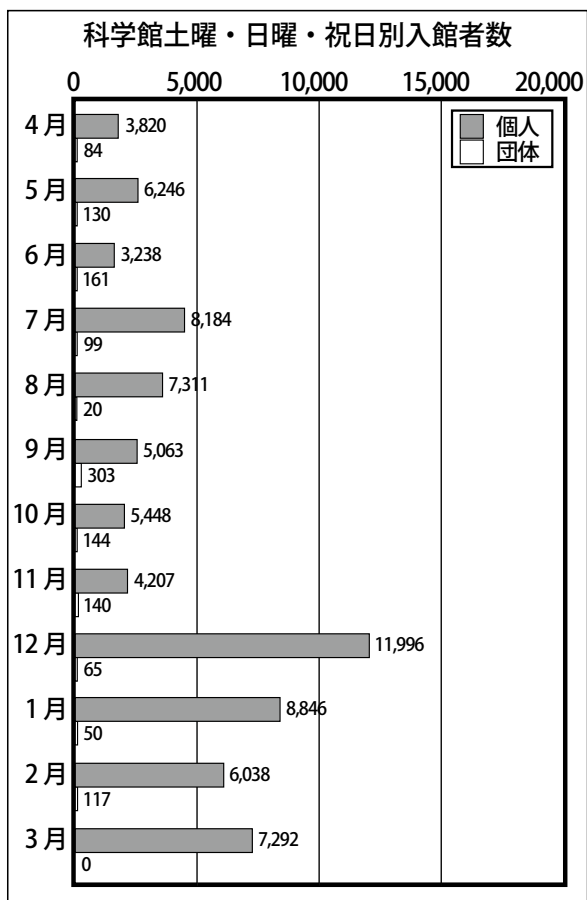
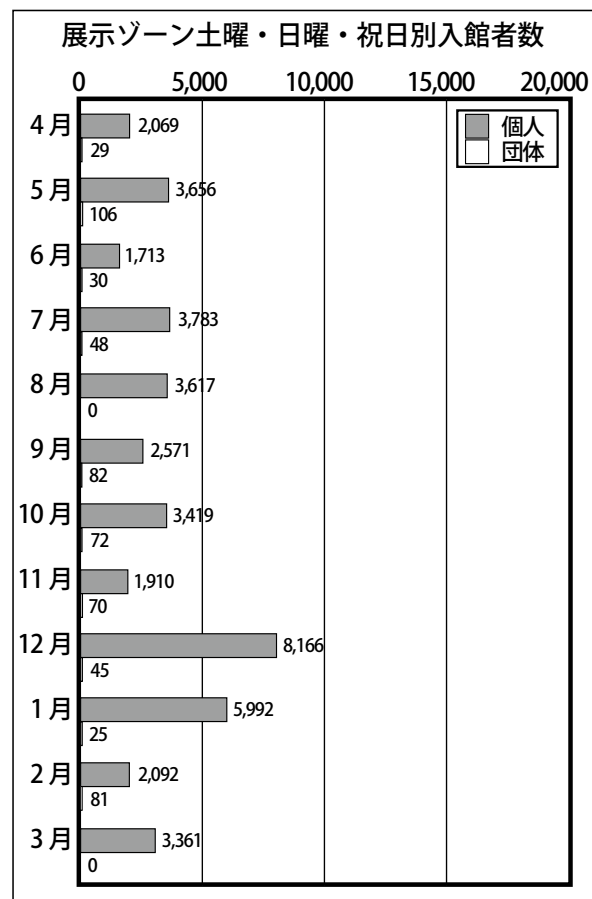
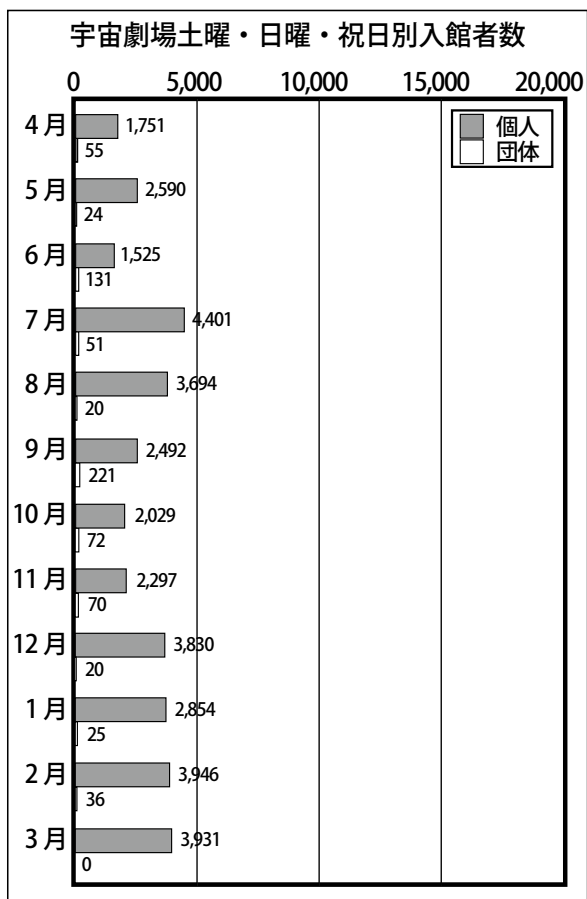
| 月   | 平日  |        |      |       |      | 土曜・日曜・祝日 |        |      |     |      | 合計  |        |      |       |      |
|-----|-----|--------|------|-------|------|----------|--------|------|-----|------|-----|--------|------|-------|------|
|     | 日数  | 個人     | 1日平均 | 団体    | 1日平均 | 日数       | 個人     | 1日平均 | 団体  | 1日平均 | 日数  | 個人     | 1日平均 | 団体    | 1日平均 |
| 4月  | 16  | 994    | 62   | 68    | 4    | 10       | 2,069  | 207  | 29  | 3    | 26  | 3,063  | 118  | 97    | 4    |
| 5月  | 16  | 431    | 27   | 420   | 26   | 10       | 3,656  | 366  | 106 | 11   | 26  | 4,087  | 157  | 526   | 20   |
| 6月  | 17  | 1,166  | 69   | 2,261 | 133  | 9        | 1,713  | 190  | 30  | 3    | 26  | 2,879  | 111  | 2,291 | 88   |
| 7月  | 18  | 2,523  | 140  | 611   | 34   | 10       | 3,783  | 378  | 48  | 5    | 28  | 6,306  | 225  | 659   | 24   |
| 8月  | 22  | 7,007  | 319  | 367   | 17   | 8        | 3,617  | 452  | 0   | 0    | 30  | 10,624 | 354  | 367   | 12   |
| 9月  | 14  | 562    | 40   | 1,982 | 142  | 12       | 2,571  | 214  | 82  | 7    | 26  | 3,133  | 121  | 2,064 | 79   |
| 10月 | 17  | 735    | 43   | 626   | 37   | 9        | 3,419  | 380  | 72  | 8    | 26  | 4,154  | 160  | 698   | 27   |
| 11月 | 17  | 725    | 43   | 162   | 10   | 9        | 1,910  | 212  | 70  | 8    | 26  | 2,635  | 101  | 232   | 9    |
| 12月 | 15  | 2,970  | 198  | 392   | 26   | 12       | 8,166  | 681  | 45  | 4    | 27  | 11,136 | 412  | 437   | 16   |
| 1月  | 11  | 728    | 66   | 0     | 0    | 12       | 5,992  | 499  | 25  | 2    | 23  | 6,720  | 292  | 25    | 1    |
| 2月  | 15  | 556    | 37   | 93    | 6    | 9        | 2,092  | 232  | 81  | 9    | 24  | 2,648  | 110  | 174   | 7    |
| 3月  | 17  | 1,526  | 90   | 76    | 4    | 11       | 3,361  | 306  | 0   | 0    | 28  | 4,887  | 175  | 76    | 3    |
| 合計  | 195 | 19,923 | 102  | 7,058 | 36   | 121      | 42,349 | 350  | 588 | 5    | 316 | 62,272 | 197  | 7,646 | 24   |

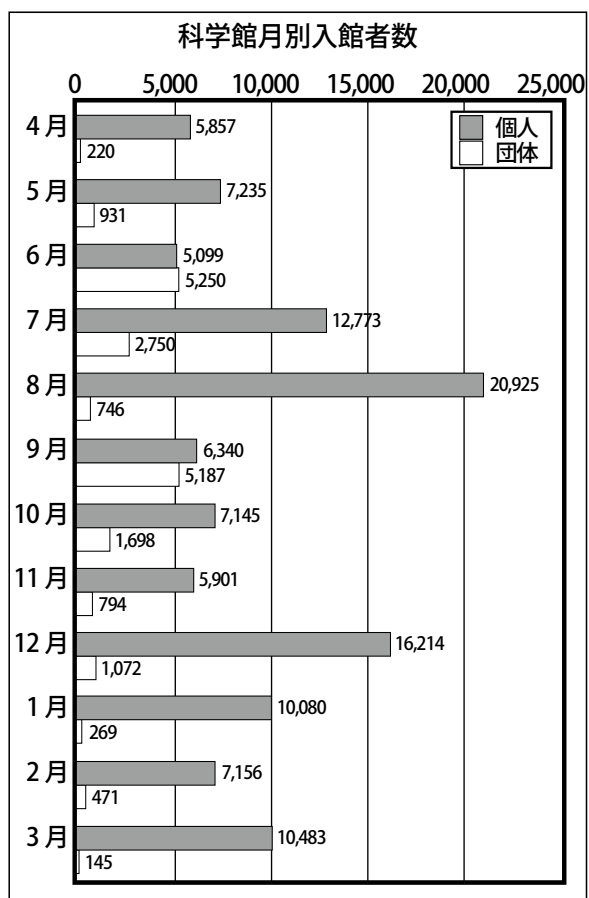
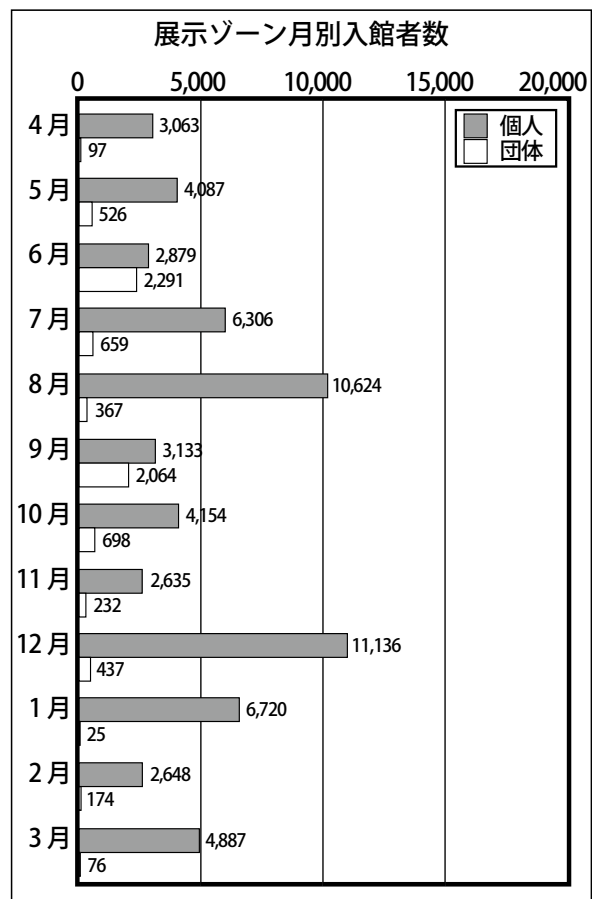
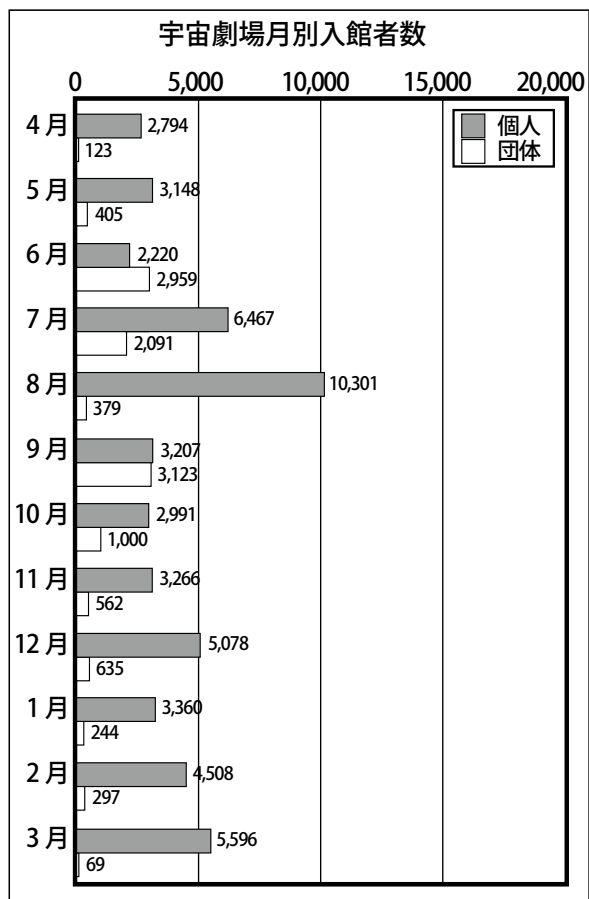
### 合計

(単位：人)

| 月   | 平日  |        |      |        |      | 土曜・日曜・祝日 |        |       |       |      | 合計  |         |      |        |      |
|-----|-----|--------|------|--------|------|----------|--------|-------|-------|------|-----|---------|------|--------|------|
|     | 日数  | 個人     | 1日平均 | 団体     | 1日平均 | 日数       | 個人     | 1日平均  | 団体    | 1日平均 | 日数  | 個人      | 1日平均 | 団体     | 1日平均 |
| 4月  | 16  | 2,037  | 127  | 136    | 9    | 10       | 3,820  | 382   | 84    | 8    | 26  | 5,857   | 225  | 220    | 8    |
| 5月  | 16  | 989    | 62   | 801    | 50   | 10       | 6,246  | 625   | 130   | 13   | 26  | 7,235   | 278  | 931    | 36   |
| 6月  | 17  | 1,861  | 109  | 5,089  | 299  | 9        | 3,238  | 360   | 161   | 18   | 26  | 5,099   | 196  | 5,250  | 202  |
| 7月  | 18  | 4,589  | 255  | 2,651  | 147  | 10       | 8,184  | 818   | 99    | 10   | 28  | 12,773  | 456  | 2,750  | 98   |
| 8月  | 22  | 13,614 | 619  | 726    | 33   | 8        | 7,311  | 914   | 20    | 3    | 30  | 20,925  | 698  | 746    | 25   |
| 9月  | 14  | 1,277  | 91   | 4,884  | 349  | 12       | 5,063  | 422   | 303   | 25   | 26  | 6,340   | 244  | 5,187  | 200  |
| 10月 | 17  | 1,697  | 100  | 1,554  | 91   | 9        | 5,448  | 605   | 144   | 16   | 26  | 7,145   | 275  | 1,698  | 65   |
| 11月 | 17  | 1,694  | 100  | 654    | 38   | 9        | 4,207  | 467   | 140   | 16   | 26  | 5,901   | 227  | 794    | 31   |
| 12月 | 15  | 4,218  | 281  | 1,007  | 67   | 12       | 11,996 | 1,000 | 65    | 5    | 27  | 16,214  | 601  | 1,072  | 40   |
| 1月  | 11  | 1,234  | 112  | 219    | 20   | 12       | 8,846  | 737   | 50    | 4    | 23  | 10,080  | 438  | 269    | 12   |
| 2月  | 15  | 1,118  | 75   | 354    | 24   | 9        | 6,038  | 671   | 117   | 13   | 24  | 7,156   | 298  | 471    | 20   |
| 3月  | 17  | 3,191  | 188  | 145    | 9    | 11       | 7,292  | 663   | 0     | 0    | 28  | 10,483  | 374  | 145    | 5    |
| 合計  | 195 | 37,519 | 192  | 18,220 | 93   | 121      | 77,689 | 642   | 1,313 | 11   | 316 | 115,208 | 365  | 19,533 | 62   |









### 3 宇宙劇場区分別入館者数

(単位：人)

| 月   | 個 人   |       |            |               |               |       | 計      |
|-----|-------|-------|------------|---------------|---------------|-------|--------|
|     | 幼児    | 小中学生  | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | 一般<br>(65歳以上) | その他   |        |
| 4月  | 161   | 516   | 209        | 1376          | 253           | 279   | 2,794  |
| 5月  | 131   | 537   | 218        | 1,777         | 157           | 328   | 3,148  |
| 6月  | 213   | 333   | 108        | 1,073         | 121           | 372   | 2,220  |
| 7月  | 815   | 1,448 | 241        | 2,831         | 379           | 753   | 6,467  |
| 8月  | 1,254 | 2,667 | 521        | 4,234         | 567           | 1,058 | 10,301 |
| 9月  | 252   | 479   | 263        | 1,620         | 162           | 431   | 3,207  |
| 10月 | 178   | 304   | 259        | 1,684         | 250           | 316   | 2,991  |
| 11月 | 160   | 330   | 314        | 1,660         | 233           | 569   | 3,266  |
| 12月 | 518   | 880   | 457        | 2,418         | 321           | 484   | 5,078  |
| 1月  | 368   | 618   | 227        | 1,622         | 169           | 356   | 3,360  |
| 2月  | 719   | 492   | 189        | 1,935         | 165           | 1,008 | 4,508  |
| 3月  | 626   | 837   | 506        | 2,423         | 321           | 883   | 5,596  |
| 合 計 | 5,395 | 9,441 | 3,512      | 24,653        | 3,098         | 6,837 | 52,936 |

(単位：人)

| 月   | 団 体   |       |            |               |               |        | 合 計    |
|-----|-------|-------|------------|---------------|---------------|--------|--------|
|     | 幼児    | 小中学生  | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | 一般<br>(65歳以上) | 計      |        |
| 4月  | 0     | 88    | 29         | 6             | 0             | 123    | 2,917  |
| 5月  | 2     | 174   | 36         | 44            | 149           | 405    | 3,553  |
| 6月  | 777   | 2,029 | 4          | 143           | 6             | 2,959  | 5,179  |
| 7月  | 770   | 1,102 | 4          | 159           | 56            | 2,091  | 8,558  |
| 8月  | 3     | 358   | 0          | 18            | 0             | 379    | 10,680 |
| 9月  | 5     | 2,880 | 0          | 211           | 27            | 3,123  | 6,330  |
| 10月 | 176   | 723   | 0          | 34            | 67            | 1,000  | 3,991  |
| 11月 | 251   | 206   | 0          | 62            | 43            | 562    | 3,828  |
| 12月 | 3     | 585   | 34         | 13            | 0             | 635    | 5,713  |
| 1月  | 159   | 20    | 49         | 16            | 0             | 244    | 3,604  |
| 2月  | 160   | 127   | 0          | 10            | 0             | 297    | 4,805  |
| 3月  | 20    | 47    | 0          | 2             | 0             | 69     | 5,665  |
| 合 計 | 2,326 | 8,339 | 156        | 718           | 348           | 11,887 | 64,823 |

(単位：団体)

| 月   | 幼児  | 小中学生 | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | 一般<br>(65歳以上) | その他 | 計   |
|-----|-----|------|------------|---------------|---------------|-----|-----|
| 4月  | 0   | 3    | 1          | 0             | 0             | 0   | 4   |
| 5月  | 0   | 4    | 0          | 1             | 1             | 4   | 10  |
| 6月  | 19  | 40   | 0          | 0             | 0             | 2   | 61  |
| 7月  | 23  | 16   | 0          | 0             | 1             | 4   | 44  |
| 8月  | 0   | 8    | 0          | 0             | 0             | 2   | 10  |
| 9月  | 41  | 7    | 0          | 0             | 1             | 5   | 54  |
| 10月 | 3   | 12   | 0          | 0             | 3             | 1   | 19  |
| 11月 | 6   | 5    | 0          | 0             | 1             | 3   | 15  |
| 12月 | 0   | 8    | 1          | 0             | 0             | 1   | 10  |
| 1月  | 3   | 0    | 1          | 0             | 0             | 1   | 5   |
| 2月  | 4   | 2    | 0          | 0             | 0             | 1   | 7   |
| 3月  | 1   | 2    | 0          | 0             | 0             | 0   | 3   |
| 合 計 | 100 | 107  | 3          | 1             | 7             | 24  | 242 |

## 4 展示ゾーン区分別入館者数

(単位：人)

| 月   | 個 人    |            |               |        |        |
|-----|--------|------------|---------------|--------|--------|
|     | 小中学生   | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | その他    | 計      |
| 4月  | 961    | 92         | 1,180         | 830    | 3,063  |
| 5月  | 1,132  | 102        | 1,873         | 980    | 4,087  |
| 6月  | 594    | 55         | 900           | 1,330  | 2,879  |
| 7月  | 1,812  | 123        | 2,295         | 2,076  | 6,306  |
| 8月  | 3,475  | 307        | 4,138         | 2,704  | 10,624 |
| 9月  | 714    | 136        | 1,280         | 1,003  | 3,133  |
| 10月 | 720    | 70         | 1,747         | 1,617  | 4,154  |
| 11月 | 542    | 58         | 955           | 1,080  | 2,635  |
| 12月 | 1,077  | 171        | 5,049         | 4,839  | 11,136 |
| 1月  | 816    | 84         | 3,052         | 2,768  | 6,720  |
| 2月  | 522    | 112        | 1,079         | 935    | 2,648  |
| 3月  | 1,225  | 218        | 1,761         | 1,683  | 4,887  |
| 合 計 | 13,590 | 1,528      | 25,309        | 21,845 | 62,272 |

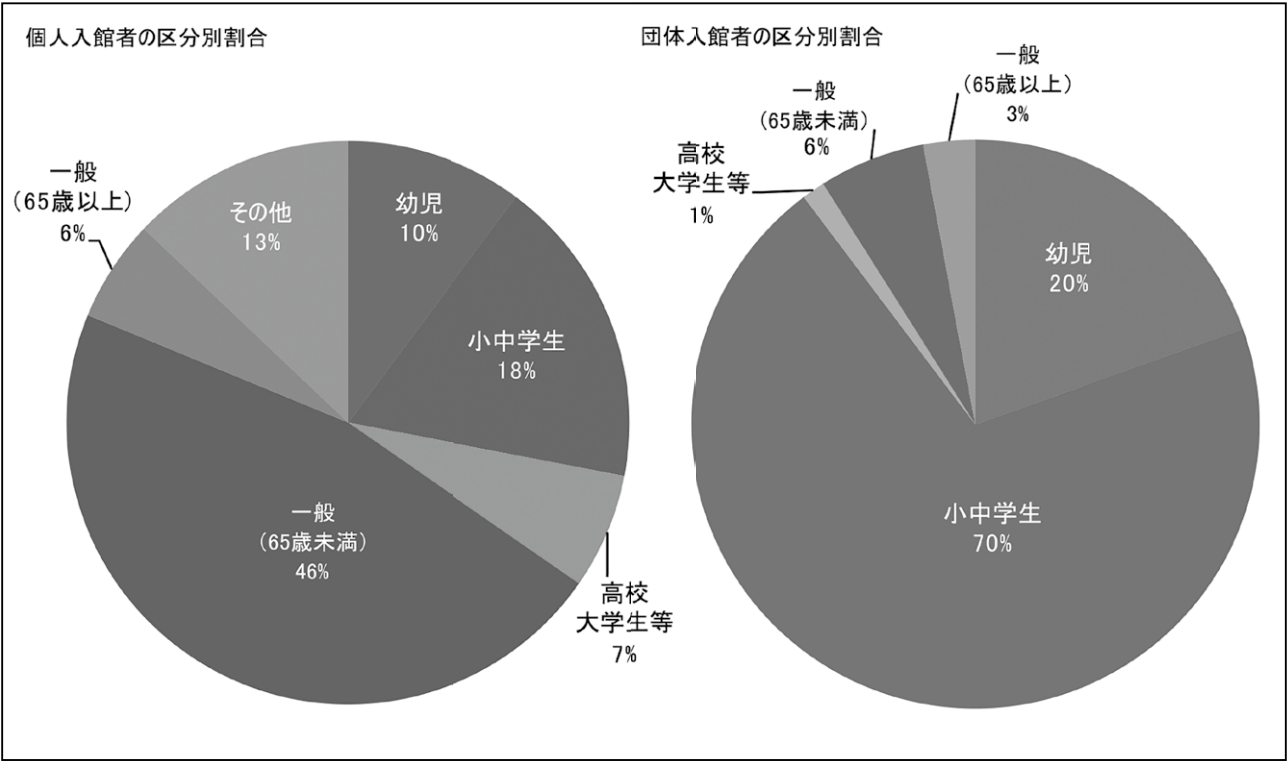
(単位：人)

| 月   | 団 体   |            |               |       | 合 計    |
|-----|-------|------------|---------------|-------|--------|
|     | 小中学生  | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | 計     |        |
| 4月  | 66    | 29         | 2             | 97    | 3,160  |
| 5月  | 419   | 0          | 107           | 526   | 4,613  |
| 6月  | 2,183 | 0          | 108           | 2,291 | 5,170  |
| 7月  | 595   | 0          | 64            | 659   | 6,965  |
| 8月  | 316   | 21         | 30            | 367   | 10,991 |
| 9月  | 1,921 | 0          | 143           | 2,064 | 5,197  |
| 10月 | 682   | 0          | 16            | 698   | 4,852  |
| 11月 | 151   | 0          | 81            | 232   | 2,867  |
| 12月 | 378   | 34         | 25            | 437   | 11,573 |
| 1月  | 20    | 0          | 5             | 25    | 6,745  |
| 2月  | 139   | 0          | 35            | 174   | 2,822  |
| 3月  | 69    | 0          | 7             | 76    | 4,963  |
| 合 計 | 6,939 | 84         | 623           | 7,646 | 69,918 |

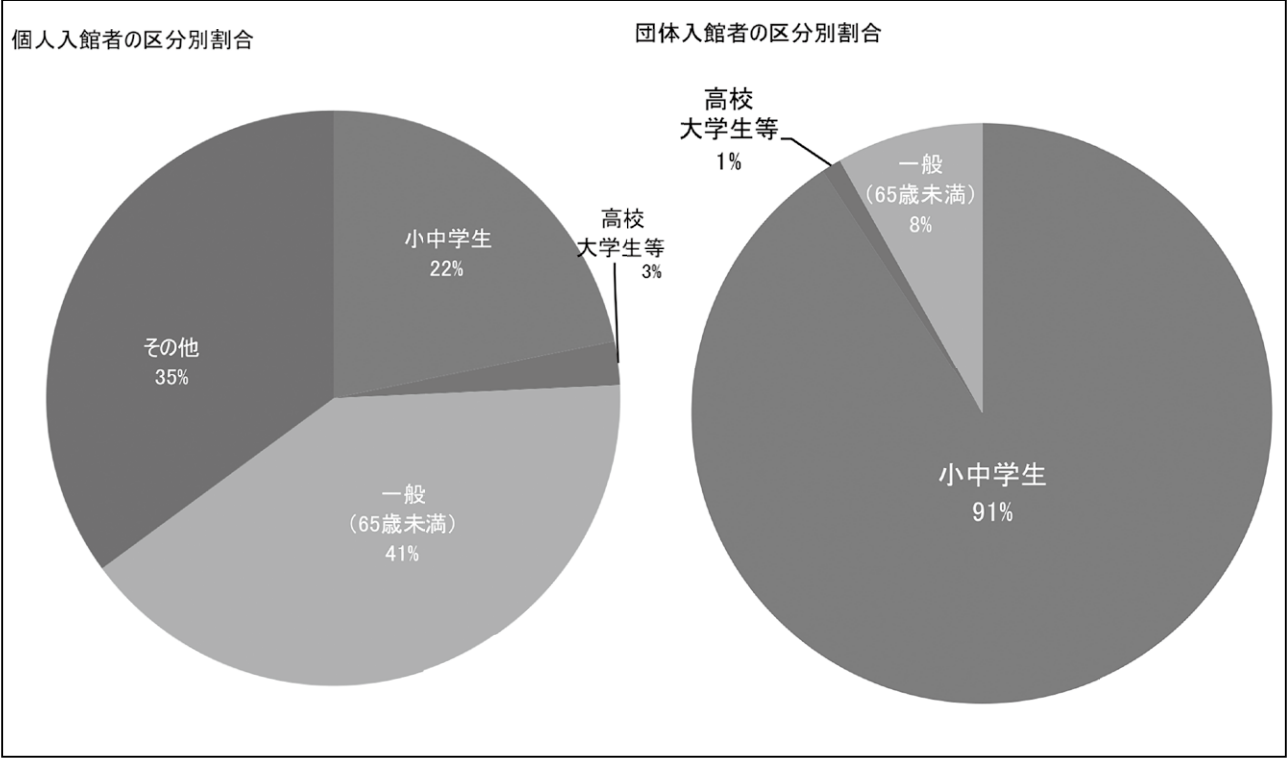
(単位：団体)

| 月   | 小中学生 | 高校<br>大学生等 | 一般<br>(65歳未満) | その他 | 計   |
|-----|------|------------|---------------|-----|-----|
| 4月  | 2    | 1          | 0             | 0   | 3   |
| 5月  | 7    | 0          | 3             | 1   | 11  |
| 6月  | 39   | 0          | 0             | 2   | 41  |
| 7月  | 10   | 0          | 0             | 3   | 13  |
| 8月  | 7    | 1          | 0             | 1   | 9   |
| 9月  | 43   | 0          | 1             | 2   | 46  |
| 10月 | 14   | 0          | 0             | 1   | 15  |
| 11月 | 5    | 0          | 1             | 3   | 9   |
| 12月 | 7    | 1          | 0             | 2   | 10  |
| 1月  | 0    | 0          | 0             | 1   | 1   |
| 2月  | 4    | 0          | 0             | 3   | 7   |
| 3月  | 2    | 0          | 0             | 1   | 3   |
| 合 計 | 140  | 3          | 5             | 20  | 168 |

# 宇宙劇場入館者の区分別割合



# 展示ゾーン入館者の区分別割合



## 5 平成 25 年度から平成 29 年度までの入館者数の変遷

平成 25 年度

(単位：人)

| 月         | 展望ロビー   | 宇宙劇場   | 展示ゾーン  | 科学館入館者数 |
|-----------|---------|--------|--------|---------|
| 平成 25 年4月 | 14,169  | 2,806  | 3,783  | 6,589   |
| 5 月       | 15,976  | 4,097  | 4,348  | 8,445   |
| 6 月       | 17,348  | 6,692  | 6,071  | 12,763  |
| 7 月       | 22,669  | 9,367  | 7,994  | 17,361  |
| 8 月       | 32,210  | 12,585 | 10,073 | 22,658  |
| 9 月       | 16,831  | 5,747  | 5,066  | 10,813  |
| 10 月      | 15,000  | 4,390  | 4,230  | 8,620   |
| 11 月      | 13,862  | 3,576  | 2,916  | 6,492   |
| 12 月      | 22,285  | 5,354  | 4,573  | 9,927   |
| 平成 26 年1月 | 15,092  | 4,091  | 4,063  | 8,154   |
| 2 月       | 9,099   | 2,343  | 1,523  | 3,866   |
| 3 月       | 17,928  | 4,376  | 4,726  | 9,102   |
| 合 計       | 212,469 | 65,424 | 59,366 | 124,790 |

平成 26 年度

(単位：人)

| 月           | 展望ロビー   | 宇宙劇場   | 展示ゾーン  | 科学館入館者数 |
|-------------|---------|--------|--------|---------|
| 平成 26 年 4 月 | 13,033  | 2,533  | 3,391  | 5,924   |
| 5 月         | 15,592  | 4,135  | 4,798  | 8,933   |
| 6 月         | 14,005  | 4,886  | 4,609  | 9,495   |
| 7 月         | 24,181  | 10,896 | 7,882  | 18,778  |
| 8 月         | 34,895  | 15,013 | 10,784 | 25,797  |
| 9 月         | 16,669  | 5,895  | 4,515  | 10,410  |
| 10 月        | 15,439  | 4,605  | 4,121  | 8,726   |
| 11 月        | 14,579  | 3,757  | 3,457  | 7,214   |
| 12 月        | 16,690  | 3,847  | 2,683  | 6,530   |
| 平成 27 年 1 月 | 11,129  | 2,549  | 2,428  | 4,977   |
| 2 月         | 10,083  | 2,252  | 1,931  | 4,183   |
| 3 月         | 17,468  | 3,876  | 4,477  | 8,353   |
| 合 計         | 203,763 | 64,244 | 55,076 | 119,320 |

平成 27 年度

(単位：人)

| 月           | 展望ロビー   | 宇宙劇場   | 展示ゾーン  | 科学館入館者数 |
|-------------|---------|--------|--------|---------|
| 平成 27 年 4 月 | 12,994  | 2,419  | 3,232  | 5,651   |
| 5 月         | 16,197  | 3,996  | 4,526  | 8,522   |
| 6 月         | 14,429  | 4,926  | 4,572  | 9,498   |
| 7 月         | 21,676  | 9,750  | 6,428  | 16,178  |
| 8 月         | 31,958  | 12,777 | 11,165 | 23,942  |
| 9 月         | 18,172  | 7,377  | 4,843  | 12,220  |
| 10 月        | 15,645  | 3,818  | 4,185  | 8,003   |
| 11 月        | 14,211  | 4,183  | 3,289  | 7,472   |
| 12 月        | 25,995  | 6,560  | 8,175  | 14,735  |
| 平成 28 年 1 月 | 17,516  | 4,674  | 6,235  | 10,909  |
| 2 月         | 11,457  | 2,961  | 2,528  | 5,489   |
| 3 月         | 16,344  | 3,846  | 4,183  | 8,029   |
| 合 計         | 216,594 | 67,287 | 63,361 | 130,648 |

平成 28 年度

(単位：人)

| 月           | 展望ロビー   | 宇宙劇場   | 展示ゾーン  | 科学館入館者数 |
|-------------|---------|--------|--------|---------|
| 平成 28 年 4 月 | 13,975  | 3,920  | 3,680  | 7,600   |
| 5 月         | 17,862  | 5,559  | 5,328  | 10,887  |
| 6 月         | 15,551  | 5,953  | 5,056  | 11,009  |
| 7 月         | 25,020  | 12,083 | 7,359  | 19,442  |
| 8 月         | 32,803  | 14,269 | 9,909  | 24,178  |
| 9 月         | 17,406  | 6,520  | 5,645  | 12,165  |
| 10 月        | 26,197  | 5,952  | 17,728 | 23,680  |
| 11 月        | 12,985  | 3,131  | 2,673  | 5,804   |
| 12 月        | 28,308  | 5,220  | 11,896 | 17,116  |
| 平成 29 年 1 月 | 19,048  | 3,791  | 8,646  | 12,437  |
| 2 月         | 11,985  | 3,337  | 2,330  | 5,667   |
| 3 月         | 19,747  | 7,305  | 4,934  | 12,239  |
| 合 計         | 240,887 | 77,040 | 85,184 | 162,224 |

平成 29 年度

(単位：人)

| 月         | 展望ロビー   | 宇宙劇場   | 展示ゾーン  | 科学館入館者数 |
|-----------|---------|--------|--------|---------|
| 平成 29 年4月 | 14,504  | 4,308  | 3,507  | 7,815   |
| 5月        | 14,761  | 4,244  | 4,091  | 8,335   |
| 6月        | 15,184  | 6,304  | 4,852  | 11,156  |
| 7月        | 30,049  | 11,361 | 11,579 | 22,940  |
| 8月        | 45,749  | 14,903 | 19,257 | 34,160  |
| 9月        | 17,017  | 6,985  | 5,426  | 12,411  |
| 10月       | 15,611  | 4,931  | 5,167  | 10,098  |
| 11月       | 14,139  | 4,039  | 2,924  | 6,963   |
| 12月       | 26,171  | 6,790  | 10,198 | 16,988  |
| 平成 30 年1月 | 16,649  | 4,138  | 6,716  | 10,854  |
| 2月        | 11,803  | 3,633  | 2,452  | 6,085   |
| 3月        | 16,803  | 4,719  | 4,364  | 9,083   |
| 合 計       | 238,440 | 76,355 | 80,533 | 156,888 |

## 6 平成 30 年度施設利用状況の結果分析

### (1) 月別入館者

#### ☆有料ゾーン入館者数

○平成 30 年度：134,741 人（前年度：156,888 人）

○前年度比：約 14.1%減少（22,147 人減少）

#### ☆展望ロビー入館者数

○平成 30 年度：212,021 人（前年度：238,440 人）

○前年度比：約 11.1%減少（26,419 人減少）

#### ☆月別平均入館者数

○有料ゾーン：11,228 人（前年度：13,074 人）

○展望ロビー：17,668 人（前年度：19,870 人）

○展望ロビーから有料ゾーンへの入館率：約 63.6%

（前年度比：約 3.4%減少 ※前年度：約 65.8%）

#### ☆有料ゾーン月別入館者割合

| 4月   | 5月   | 6月   | 7月    | 8月    | 9月   | 10月  | 11月  | 12月   | 1月   | 2月   | 3月   |
|------|------|------|-------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 4.5% | 6.1% | 7.7% | 11.5% | 16.1% | 8.5% | 6.5% | 5.0% | 12.8% | 7.7% | 5.7% | 7.9% |

#### ☆有料ゾーン月別入館者前年度比

| 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月    | 1月    | 2月     | 3月     |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|
| 77.8% | 98.0% | 92.8% | 67.7% | 63.4% | 92.9% | 87.6% | 96.2% | 101.8% | 95.3% | 125.3% | 117.0% |

### (2) 施設別（宇宙劇場／展示ゾーン）入館者

#### ☆宇宙劇場入館者数（前年度：76,355 人）

○平成 30 年度：64,823 人

○前年度比：約 15.1%減少

#### ☆展示ゾーン入館者数（前年度：80,533 人）

○平成 30 年度：69,918 人

○前年度比：約 13.2%減少

### (3) 来館形態別（個人／団体）入館者

#### ☆個人利用者数（前年度：134,257 人）

○平成 30 年度：115,208 人

○前年度比：約 14.2%減少

#### ☆団体利用者数（前年度：22,631 人）

○平成 30 年度：19,533 人

○前年度比：約 13.7%減少

#### ☆来館形態比

○個人：約 85.5%（前年度：約 85.6%）

○団体：約 14.5%（前年度：約 14.4%）

☆利用傾向（平日／土・日・祝）

○平日：約 41.4%（前年度：約 42.6%）

○土・日・祝：約 58.6%（前年度：約 57.4%）

#### （4） 区分別（幼児／小・中学生／高校・大学生／一般）入館者

☆宇宙劇場区分別入館者数（割合 ※総数：64,823 人）

○幼児：7,721 人（約 11.9%） 内訳＝個人：5,395 人 団体：2,326 人

○小・中学生：17,780 人（約 27.4%） 内訳＝個人：9,441 人 団体：8,339 人

○高校・大学生：3,668 人（約 5.7%） 内訳＝個人：3,512 人 団体：156 人

○一般（65 歳未満）：25,371 人（約 39.1%） 内訳＝個人：24,653 人 団体：718 人

○一般（65 歳以上）：3,446 人（約 5.3%） 内訳＝個人：3,098 人 団体：348 人

○その他（障がい者 など）：6,837 人（約 10.6%）

☆展示ゾーン区分別入館者数（割合 ※総数：69,918 人）

○小・中学生：20,529 人（約 29.4%） 内訳＝個人：13,590 人 団体：6,939 人

○高校・大学生：1,612 人（約 2.3%） 内訳＝個人：1,528 人 団体：84 人

○一般（65 歳未満）：25,932 人（約 37.1%） 内訳＝個人：25,309 人 団体：623 人

○その他（幼児、障がい者など）：21,845 人（約 31.2%）

有料ゾーン（宇宙劇場、展示ゾーン）の入館者を区分別に見た場合、例年どおり、個人利用では「一般（65 歳未満）」、団体利用では「小・中学生」の利用が最も多い結果となりました。

宇宙劇場と展示ゾーンの個人と団体を含めた全体では、「一般（65 歳未満）」が最も多く約 38.1%、次いで「小・中学生」約 28.4%と、昨年度と同様に「一般（65 歳未満）」が多い結果となりました。

#### （5） 総括

施設利用状況は、前年度に比べ入館者合計が 134,741 人で約 14.1%減少、宇宙劇場及び展示ゾーンの施設利用料金収入額合計が 25,626,920 円で約 18.3%の減少、展望ロビーにおける施設利用料金が 1,052,500 円と前年度と比べ約 43.4%増加しました。

入館者数及び施設利用料金収入が減少したのは、前年度に開館後初めて夏の学校長期休業期間に開催したスペースパー企画展「3D ゴーストハウスの科学」の入館者数が、27,632 人と多くのお客様にご来館いただきましたが、今年度のスペースパー企画展「犯人はだれだ！ 科学捜査にチャレンジ」の入館者数が 15,422 人と 12,210 人少なかったこと、また、宇宙劇場での夏のドーム映像番組においても、前年度より 6,252 人少なかったことなどが大きな要因と考えられます。

また、展望ロビーの施設利用料金が約 43.4%増加したのは、展望ロビーに設置してあるビュースコープ（100 円を投入し景色を見る装置）が前年度は経年劣化のため、約 11 ヶ月間使用できなかったことにより減収となったが、修繕を行い今年度は使用



できることとなったことから前年度に比べ増額となりました。

これは、企画展での集客数が年間の入館者数を大きく左右していることを表しており、今後とも集客の見込める企画展を開催していきたいと考えております。しかし、集客性を考えるあまり娯楽性だけを追求した内容に偏ることなく、やはり科学館で開催する企画展であることを踏まえたバランスの取れた企画内容とすることを十分に考慮していく必要があります。

さらには、大々的なイベントだけではなく、お客様が楽しめるミニイベントを小回りよく開催するなど、常にお客様を第一に考えた、宇宙劇場での通常番組の投映や常設展の運営を積み重ねていくことが、市民の方の目を科学館に向けさせることに繋がるものと考えます。

それには、市民の興味関心がどこにあるのか広く情報収集を行い、そして市民の興味関心に重ね合わせて天文・科学の普及に努めていきたいと考えております。

## Ⅶ その他

### 1 条例・規則

#### (1) 条例

##### ○郡山市ふれあい科学館条例

平成 13 年 3 月 23 日

郡山市条例第 33 号

##### (設置)

第 1 条 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号。以下「法」という。)第 244 条第 1 項の規定に基づき、市民の科学に関する知識と教養の向上を図り、もって文化の発展に寄与するため、郡山市ふれあい科学館(以下「科学館」という。)を設置する。

##### (名称及び位置)

第 2 条 科学館の名称及び位置は、次のとおりとする。

| 名称         | 位置                |
|------------|-------------------|
| 郡山市ふれあい科学館 | 郡山市駅前二丁目 11 番 1 号 |

##### 第 3 条 削除

##### (事業)

第 4 条 科学館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 科学技術に関する資料及び装置を展示し、並びに利用に供すること。
- (2) プラネタリウムその他の投影装置による天体運行等の投影を行うこと。
- (3) 科学技術及び天文等に関する講習会、講演会等を開催すること。
- (4) 科学技術に関する調査研究を行い、及び科学情報等を提供すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、設置の目的を達成するために必要な事業

##### (開館時間)

第 5 条 科学館の開館時間は、午前 10 時から午後 5 時 45 分(入館は、午後 5 時)までとする。ただし、科学館の展望ロビーの開館時間は、午前 10 時から午後 8 時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めたときは、同項に規定する開館時間を臨時に変更することができる。

##### (休館日)

第 6 条 科学館の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、展望ロビーは、市長が特に支障がないと認めるときは、科学館の休館日に入館することができる。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日にあたるときは、その翌日とする。)

- (2) 1 月 1 日から 1 月 4 日まで及び 12 月 28 日から 12 月 31 日までの日

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めたときは、同項に規定する休館日を臨時に変更し、又は臨時に設けることができる。

##### (観覧料等)

第7条 科学館の常設展示室又は宇宙劇場に入場し、展示物又は天体運行等の映像を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納入しなければならない。

2 科学館の附属設備等を使用しようとする者は、別表第2に定める使用料を納入しなければならない。

#### (観覧料の免除)

第8条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、観覧料の全部又は一部を免除することができる。

- (1) 市(市の機関を含む。)が主催する事業の活動として観覧するとき。
- (2) その他市長が特に観覧料を免除する必要があると認めるとき。

#### (観覧料等の不返還)

第9条 既納の観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)は、これを返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 観覧又は使用をしようとする者の責めによらない理由により観覧又は使用ができなくなったとき。
- (2) その他市長が特別の理由があると認めたとき。

#### (利用の制限)

第10条 市長(第12条の規定により指定管理者(法第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に管理を行わせる場合にあっては、指定管理者)は、科学館に入館しようとする者又は入館している者が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公益を害し、又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 科学館の施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、若しくは滅失したとき又はこれらのおそれがあるとき。
- (3) この条例又はこれに基づく規則に違反したとき又はそのおそれがあるとき。
- (4) 前3号に掲げる場合のほか、管理運営上適当でない行為をしたとき又はそのおそれがあるとき。

#### (入館者の賠償責任)

第11条 科学館に入館した者は施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

#### (管理の代行)

第12条 市長は、科学館の管理について、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- (1) 第4条に規定する事業の実施に関する業務
- (2) 第10条に規定する利用の制限に関する業務
- (3) 第19条に規定する利用料金に関する業務
- (4) 施設、設備、資料等の維持管理に関する業務

#### (指定管理者の募集の公告等)

第13条 市長は、前条の規定により指定管理者に科学館の管理を行わせようとするときは、あらかじめ規則で定める事項を公告するものとする。ただし、指名する法人その他の団体又は指名する複数の団体のうちから選定したものを指定管理者として指定しようとする場合は、この限りでない。

#### (指定管理者の申請)

第14条 指定管理者の指定を受けようとする団体は、規則で定めるところにより、申請書に科学館の管理の実施に関する計画書（以下「事業計画書」という。）等を添付して市長に申請しなければならない。

2 指定管理者の指定を受けることができる団体は、次の各号に掲げる要件のいずれにも該当する団体とする。ただし、法第244条の2第11項の規定により指定管理者の指定を取り消された団体にあつては、前条の規定による公告又は指名の日において、当該取消しの日の翌日から起算して2年を経過していなければならない。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者に該当しないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）、民事再生法（平成11年法律第225号）等による更生手続又は再生手続を行っていないこと。
- (3) 郡山市税を滞納していないこと。
- (4) その他規則で定める要件

#### (指定管理者の選定)

第15条 市長は、前条第1項の規定による申請があつたときは、事業計画書等の内容を次に掲げる基準により審査し、科学館の管理を行うことについて適当と認める団体を、指定管理者の候補となる団体に選定するものとする。

- (1) 科学館における市民の平等な利用を確保できるものであること。
- (2) 科学館の効用を最大限に発揮できるものであること。
- (3) 科学館の管理に係る経費の節減を図ることができるものであること。
- (4) 科学館の管理を安定して行うために必要な人的能力、物的能力その他の経営上の基盤を有していること。
- (5) 申請した団体が科学館の管理に伴い作成し、又は取得した個人情報の保護のための適切な措置を講じることができるものであること。
- (6) その他市長が科学館の設置の目的を効果的に達成するために必要があると認めて定める基準

2 市長は、前項の規定により選定をしたときは、速やかにその結果を前条第1項の規定により申請した団体に通知しなければならない。

#### (指定管理者の指定)

第16条 市長は、前条第1項の規定により選定した指定管理者の候補となる団体について、議会の議決を経たときは、当該団体を指定管理者に指定するものとする。

2 市長は、前項の規定により指定管理者を指定する場合において、科学館の管理運営上必要な条件を付することができる。

#### (協定の締結)

第 17 条 指定管理者は、指定管理者の指定の期間の開始前に、科学館の管理に関し、規則で定める事項について市長と協定を締結しなければならない。

**（事業報告書の提出）**

第 18 条 法第 244 条の 2 第 7 項の規定による事業報告書の提出は、毎年度終了後 60 日（同条第 11 項の規定により指定管理者の指定を取り消された団体にあつては、その取り消された日の翌日から起算して 60 日）以内にしなければならない。

**（利用料金）**

第 19 条 観覧又は使用をしようとする者は、指定管理者に対し、科学館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を納入しなければならない。この場合において、第 7 条の規定は適用しない。

2 利用料金は、指定管理者の収入として収受させる。

3 利用料金の額は、観覧料等の額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得てそれぞれ定める。

4 指定管理者は、前項の規定により観覧料の額の範囲内において利用料金の額を定めたときは、第 8 条の規定、郡山市障害者の利用に係る公の施設の使用料の免除に関する条例（平成 11 年郡山市条例第 24 号）の規定及びこれらの規定に基づく規則の規定並びに第 9 条の規定及びこれに基づく規則の規定に準じて、当該利用料金の免除及び返還の業務を行わなければならない。この場合において、これらの規定中「観覧料」又は「観覧料及び使用料」とあるのは「利用料金」と、「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

5 指定管理者は、第 3 項の規定により使用料の額の範囲内において利用料金の額を定めたときは、第 9 条の規定及びこれに基づく規則の規定に準じて、当該利用料金の返還の業務を行わなければならない。この場合において、これらの規定中「観覧料及び使用料」とあるのは「利用料金」と、「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

6 指定管理者は、第 3 項の規定により利用料金の額を定めたときは、利用料金を当該指定管理者の収入として収受する旨及びその額又は算出方法等について科学館に入館する者の見やすい方法により公表しなければならない。

**（指定等の公告）**

第 20 条 市長は、次に掲げるときは、その旨を公告しなければならない。

(1) 第 16 条第 1 項の規定により指定管理者を指定したとき。

(2) 前条第 3 項の規定により利用料金の額を承認したとき。

(3) 法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定管理者の指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

(4) 前 3 号の規定により公告した事項に変更があつたとき。

**（開館時間等の変更）**

第 21 条 指定管理者は、必要があると認めるときは、あらかじめ市長の承認を得て、第 5 条に規定する開館時間を臨時に変更し、又は第 6 条に規定する休館日を臨時に変更し、若しくは臨時に設けることができる。

**（事業計画書等の内容の変更等）**

第 22 条 指定管理者は、第 14 条第 1 項の規定により提出した事業計画書その他規則で定める書類の内容について変更しようとするときは、あらかじめ市長の承認を受けなければならない。ただし、規則で定める軽微な事項を変更しようとするときは、この限りでない。

2 指定管理者は、前項ただし書に規定する軽微な事項を変更したときは、市長にその旨を届け出なければならない。

#### (秘密保持義務)

第 23 条 指定管理者による管理の業務に従事している者又は従事していた者は、科学館の管理の業務に関して知り得た秘密をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。

#### (指定管理者の原状回復義務)

第 24 条 指定管理者は、指定管理者の指定の期間が満了したとき又は法第 244 条の 2 第 11 項の規定により指定管理者の指定を取り消され、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じられたときは、直ちに施設、設備、資料等を原状に回復し、市長に引き渡さなければならない。ただし、市長の承認を得たときは、この限りでない。

#### (指定管理者の賠償責任)

第 25 条 指定管理者は、施設、設備、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償し、又はこれを原状に回復しなければならない。ただし、市長が相当の理由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。

#### (委任)

第 26 条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

#### 附 則

#### (施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成 13 年 6 月 1 日教委規則第 11 号で平成 13 年 10 月 1 日から施行)

(郡山市障害者の利用に係る公の施設の使用料の免除に関する条例の一部改正)

2 郡山市障害者の利用に係る公の施設の使用料の免除に関する条例(平成 11 年郡山市条例第 24 号)の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

#### 附 則(平成 15 年郡山市条例第 26 号)

この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則(平成 17 年郡山市条例第 68 号)

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 この条例の施行の際現に改正前の第 10 条の規定により委託している郡山市ふれあい科学館の管理及び運営は、改正後の第 16 条第 1 項の規定により指定された指定管理者の指定の期間が開始する日までの間は、なお従前の例による。

#### 附 則(平成 26 年郡山市条例第 62 号)抄

#### (施行期日)

1 この条例は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

**（郡山市ふれあい科学館条例の一部改正に伴う経過措置）**

- 6 施行日前に改正前の郡山市ふれあい科学館条例の規定によりなされた手続、処分その他の行為は、第5条の規定による改正後の郡山市ふれあい科学館条例の相当規定によりなされた手続、処分その他の行為とみなす。

**附 則（平成29年郡山市条例第47号）**

この条例は、平成30年4月1日から施行する。

\* 別表以下省略

## (2) 規則

### ○郡山市ふれあい科学館条例施行規則

平成 27 年 3 月 30 日

郡山市規則第 26 号

#### (趣旨)

第 1 条 この規則は、郡山市ふれあい科学館条例（平成 13 年郡山市条例第 33 号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

#### (観覧券の交付)

第 2 条 市長（条例第 16 条第 1 項の規定により指定された指定管理者の指定の期間中にあっては、指定管理者）は、条例第 7 条第 1 項の規定により観覧料（指定管理者の指定の期間中にあっては、条例第 19 条第 1 項に規定する利用料金）を納入した者に対して郡山市ふれあい科学館観覧券（第 1 号様式）を交付する。

#### (観覧料の免除)

第 3 条 条例第 8 条の規定により免除することができる観覧料の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 条例第 8 条第 1 号に規定する場合 当該観覧料の全額
- (2) 条例第 8 条第 2 号に規定する場合 市長が認める額

2 前項の規定により観覧料の免除を受けようとする者は、あらかじめ郡山市ふれあい科学館観覧料免除申請書（第 2 号様式）を市長に提出しなければならない。

#### (観覧料等の返還)

第 4 条 条例第 9 条ただし書の規定により返還する観覧料等の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 条例第 9 条第 1 号に規定する場合 当該観覧料等の全額
- (2) 条例第 9 条第 2 号に規定する場合 市長が認める額

2 前項に規定する観覧料等の返還を受けようとする者は、郡山市ふれあい科学館観覧料等返還請求書（第 3 号様式）を、市長に提出しなければならない。

#### (遵守事項)

第 5 条 郡山市ふれあい科学館（以下「科学館」という。）において、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 所定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (2) 他に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (3) 風紀及び秩序を乱さないこと。
- (4) その他職員の指示に従うこと。

#### (募集時の公告事項等)

第 6 条 条例第 13 条の規則で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 名称、所在地、構造、規模等の科学館の概要
- (2) 指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲



- (3) 指定管理者の指定の期間
- (4) 利用料金に関する事項
- (5) 指定管理者の指定を受けることができる団体の資格
- (6) 指定管理者に支出する委託費の額に関する事項
- (7) 次条第 1 項に規定する申請書等に関する事項
- (8) 指定管理者の申請を受け付ける期間
- (9) 指定管理者の選定の基準及び方法
- (10) その他市長が必要と認める事項

2 条例第 13 条の規定による公告は、郡山市公告式条例（昭和 40 年郡山市条例第 2 号）第 2 条第 2 項の掲示場に掲示することにより行うものとする。

（申請書等）

第 7 条 条例第 14 条第 1 項の規定による申請は、指定申請書（第 4 号様式）に次に掲げる書類を添付して行うものとする。

- (1) 条例第 14 条第 1 項に規定する事業計画書
- (2) 科学館の管理の業務に関する収支予算書
- (3) 定款、寄附行為又はこれらに準じる規約を記載した書類
- (4) 法人にあっては、登記事項証明書
- (5) 法人でない団体にあっては、役員の氏名及び住所を記載した書類
- (6) 申請の日の属する事業年度の直近 2 事業年度における貸借対照表、損益計算書その他の団体の財務の状況を明らかにすることができる書類
- (7) 申請の日の属する事業年度の直近 2 事業年度における団体の事業の内容を明らかにすることができる書類
- (8) 納税証明書等郡山市税に係る団体の納税状況を証する書類その他これらに準じる書類
- (9) その他市長が必要と認める書類

2 条例第 14 条第 2 項第 4 号の規則で定める要件は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 申請した団体の取締役、執行役その他これらに準ずべき者のうちに次のいずれかに該当する者がいないこと。

ア 破産者で復権を得ないもの

イ 指定管理者の指定を取り消された団体において、当該取消しの日前 30 日以内にその取締役、執行役その他これらに準ずべき者であった者で、条例第 13 条の規定による公告又は指名の日（以下「公告等の日」という。）において、当該取消しの日から起算して 2 年を経過しないもの

ウ 禁錮以上の刑に処された者で、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から起算して、公告等の日において 2 年を経過しないもの

エ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員

- (2) 本市の議会の議員又は市長が取締役、執行役その他これらに準ずべき者を務める団体（市長にあっては、市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの 2 分の

1 以上を出資し、又は出えんしている法人を除く。) でないこと。

(3) 市長が必要と認める資格を有する者を配置できること。

#### (選定通知)

第 8 条 条例第 15 条第 2 項の規定による通知は、選定結果通知書（第 5 号様式）によるものとする。

#### (指定通知)

第 9 条 条例第 16 条第 1 項の規定により指定をするときは、指定通知書（第 6 号様式）により申請した団体に通知するものとする。

#### (協定締結事項)

第 10 条 条例第 17 条の規則で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 条例第 14 条第 1 項に規定する事業計画書に記載された事項
- (2) 指定管理者に支出する委託費の額に関する事項
- (3) 科学館の管理に伴い取得し、又は作成した個人情報の保護及び情報の公開に関する事項
- (4) 事業報告に関する事項
- (5) 利用料金に関する事項
- (6) 指定管理者の指定の取消し及び管理の業務の停止に関する事項
- (7) その他市長が必要と認める事項

#### (事業計画書等の変更)

第 11 条 条例第 22 条第 1 項ただし書の規則で定める軽微な事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 指定管理者の本店、支店、事務所等の所在地の変更
- (2) 指定管理者の取締役、執行役その他これらに準ずべき者の変更
- (3) その他市長が軽微であると認める事項

#### (委任)

第 12 条 この規則で定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

### 附 則

#### (施行期日)

1 この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

#### (経過措置)

- 2 この規則の施行の日前に郡山市スポーツ推進委員設置規則等を廃止する規則（平成 27 年郡山市教育委員会規則第 1 号）による廃止前の郡山市ふれあい科学館条例施行規則（平成 13 年郡山市教育委員会規則第 12 号。以下「廃止前の規則」という。）の規定により交付された定期観覧券は、この規則の規定により交付された定期観覧券とみなす。
- 3 この規則の施行の際現に廃止前の規則の様式の規定に基づき作成されている用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

#### 附 則（平成 30 年郡山市規則第 26 号）

この規則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 30 年郡山市規則第 48 号）

この規則は、公布の日から施行する。

## 2 利用案内

### < 普通観覧料 >

| 区 分       | 常設展示  | 宇宙劇場  |
|-----------|-------|-------|
| 一 般       | 400 円 | 400 円 |
| 高校生・大学生等  | 300 円 | 300 円 |
| 小中学生      | 200 円 | 200 円 |
| 幼児・65 歳以上 | 無料    | 100 円 |

※宇宙劇場の幼児…座席を使用しない場合は無料  
 ※団体割引…20 名以上の団体は 20% OFF

### < 定期観覧料（ワンイヤーパスポート） >

| 区 分      | 常設展示・宇宙劇場共用<br>(同一人が 1 年間観覧する場合) |
|----------|----------------------------------|
| 一 般      | 4,000 円                          |
| 高校生・大学生等 | 3,000 円                          |
| 小中学生     | 2,000 円                          |

### < 宇宙劇場番組開始時間 >

| 投映回数                  | 平 日                      | 土・日・祝日  |
|-----------------------|--------------------------|---------|
| 1 回目                  | 10 : 15                  | 11 : 00 |
| 2 回目                  | 11 : 30                  | 12 : 30 |
| 3 回目                  | 14 : 00                  | 14 : 00 |
| 4 回目                  | 15 : 30                  | 15 : 30 |
| 5 回目                  |                          | 17 : 00 |
| 6 回目                  | 19 : 00<br>※金曜日のみ（祝日を除く） |         |
| ※番組開始時刻は変更になる場合があります。 |                          |         |

### < 開館時間 >

常設展示 … 10 : 00 ～ 17 : 45（入場は 17 : 00 まで）

宇宙劇場 … 10 : 00 ～ 17 : 45（入場は 17 : 00 まで）

※金曜日は 10 : 00 ～ 19 : 45（入場は 19 : 00 まで）

### < 休館日 >

毎週月曜日（その日が祝日の場合は、その翌日）、年末年始（12/28 ～ 1/4）

※機器点検等により臨時に休館となる場合有

### < 展望ロビー >

10 : 00 ～ 20 : 00

### 3 スペースパークボランティアの会会則

#### スペースパークボランティアの会会則

##### (名称・事務所)

第1条 本会は「スペースパークボランティアの会（略称 S.P.V という）」と称し、事務所を郡山市ふれあい科学館（以下「科学館」という）内に置く。

##### (目的)

第2条 本会は「市民の科学に関する知識と教養の向上を図り、もって文化の発展に寄与する。」という科学館の設置目的に基づき、科学館の協力者として、また生涯学習者として、自主性をもって活動することにより、会員の資質向上と会員相互の交流を図ることを目的とする。

##### (活動・種別)

第3条 会員は本会の目的を達成するために、次の活動を行う。

- (1) 施設案内や展示の解説・来館者の観覧支援
- (2) 本会及び科学館主催事業の支援
- (3) 会員の研鑽及び親睦を図る活動
- (4) その他必要な活動

2 活動は科学館と協議の上、実施する。

3 活動項目は、随時拡充していくものとする。

4 活動内容により、次の活動グループを置く。

- (1) 案内グループ
- (2) 科学グループ
- (3) 天文グループ

##### (会員)

第4条 本会の会員は、スペースパークボランティアの会の登録者をもって構成する。

2 会員に会長名で登録証を発行する。

3 会員の資格は、1年とする。ただし、登録の更新は妨げない。

##### (研修)

第5条 会員は、活動に必要な所定の研修を受講しなければならない。

- (1) 一般研修 活動を適正かつ円滑に行うための基本研修
- (2) 専門研修 活動に必要な専門知識を習得するための研修
- (3) その他会員の資質向上を図るための研修

##### (役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名

(2) 副会長 2 名

(3) 運営委員 若干名

2 運営委員は、自薦および会員の推薦で選出する。

3 会長及び副会長は、運営委員の互選により選出し、総会の承認を得る。

4 役員は本会の運営や活動に関し必要な事において、科学館職員の助言を得ることができる。

5 役員の任期は 1 年とし、再任は妨げない。

#### (職務)

第 7 条 会長は本会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときはその職務を代行する。

3 役員は会議に出席し、会務の重要事項の審議とその執行にあたる。

#### (会議)

第 8 条 本会の会議は、総会および役員会とし、会長が召集する。

(1) 総会は原則として年 1 回開催し、活動報告・計画立案、役員の選出などを協議する。

(2) 役員会は、必要に応じ開催することができる。

(3) 総会は、過半数の出席（委任状を含む）により成立する。

2 本会に次の部会を置く。

(1) 総務部会

(2) 企画部会

(3) 広報部会

#### (登録資格の失効)

第 9 条 会員が次に該当した場合は、登録資格を失う。

(1) 退会届の提出をした場合

(2) 特別の理由がなく、6 ヶ月以上定められた活動を行わない場合

(3) 心身の健康上の理由から活動の継続が不可能である場合

(4) 来館者等への接遇が適切でなく、トラブルを起こした場合

(5) 政治活動や宗教活動を行った場合

(6) 本会及び科学館の名誉を傷つけたり、他の会員に著しく迷惑を及ぼした場合

(7) 営利を目的とした行為を行った場合

(8) その他、科学館の運営及びボランティア活動に不適切であると認められる場合

#### (年度)

第 10 条 この会の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年の 3 月 31 日に終わる。

#### (委任)

第 11 条 この会則に定めるもののほかに、本会の運営や活動に関し必要な事項は、役員会の総意を得て、別に定める。

#### (改廃)

第 12 条 この会則は、総会の承認を得なければ改廃できない。

附 則

この会則は、平成 16 年 2 月 15 日から施行する。

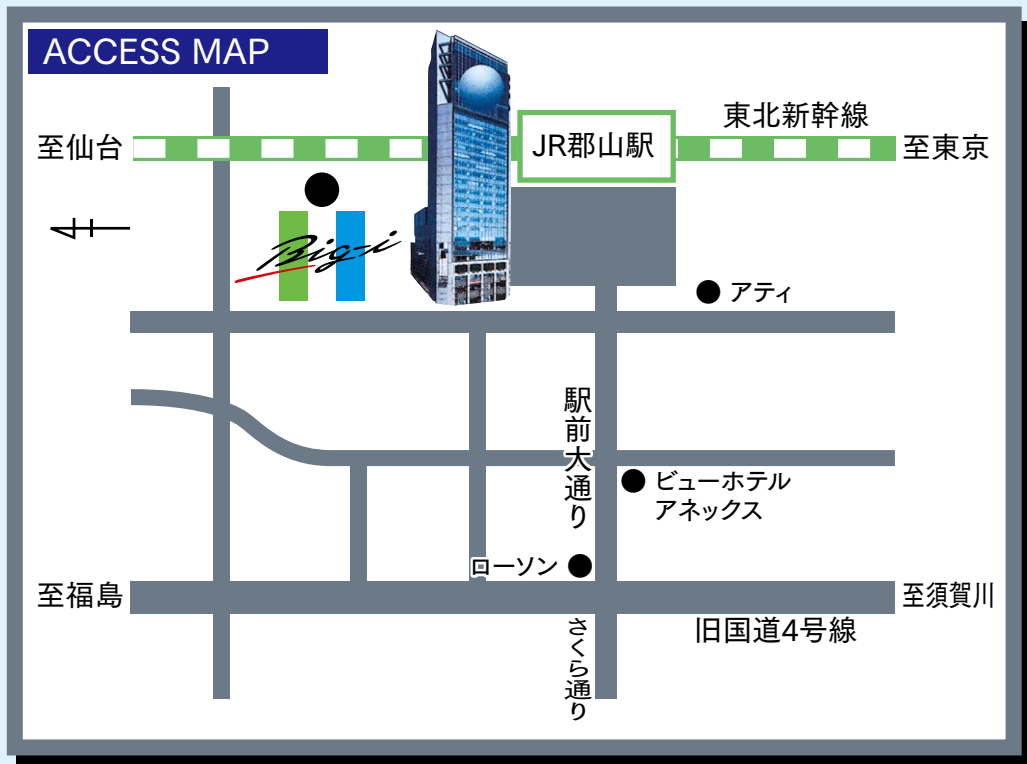
この会則は、平成 17 年 3 月 13 日から施行する。

この会則は、平成 18 年 3 月 5 日から施行する。

この会則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。



〈アクセスマップ〉



郡山市ふれあい科学館 スペースパーク

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11番1号(ビッグアイ20～24階)

Tel 024-936-0201 Fax 024-936-0089

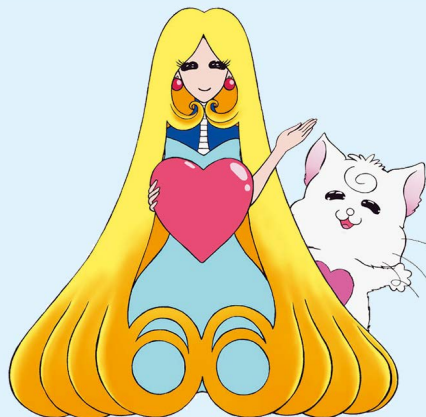
メールアドレス info@space-park.jp

ウェブサイト <http://www.space-park.jp>

スペースパーク

検索

Facebook配信中!



エンゼルナ & ミーニャン

©松本零士/郡山市